

防衛施設設備積算要領

令和8年4月

整備計画局施設整備課

防衛施設設備積算要領

目 次

第1 電気設備工事

1 数量積算基準

(1) 基本事項	E 3
(2) 航空灯火設備工事	E 3
(3) 構内配電線路	E 5
(4) 土工事	E 6

2 電気設備工事歩掛り

(1) 基本事項	E 7
(2) 適用範囲	E 7
(3) 適用基準	E 7
(4) 歩掛り	E 8

ア 航空灯火設備工事

(ア) ケーブル	E 8
(イ) 管路	E 8
(ウ) 機器等	E 9
(エ) 測量	E 11
(オ) 制御機器等 ①	E 11
(カ) 制御機器等 ②	E 12
(キ) 軽量形進入灯柱	E 12
(ク) 試験調整	E 13

イ 15kV特別高圧配線工事

(ア) 15kV架橋ホリェレンケーブル(CV)(CVT)	E 13
(イ) 15kV電力ケーブル端末処理等(テブ工法)	E 14

ウ 15kV級機器、開閉器等、受配電盤、変圧器

(ア) 15kV級機器(柱上)	E 14
(イ) 15kV級開閉器等	E 15
(ウ) 15kV級受配電盤	E 15
(エ) 15kV級変圧器	E 16

エ 防爆設備工事

オ 構内配電線路

(ア) 架空線路	E 18
(イ) 地中線路	E 19

カ その他

(ア) 開閉器箱及び配分電盤	E 21
(イ) 配線器具その他 ①	E 21
(ウ) 配線器具その他 ②	E 21
(エ) 配線器具その他 ③	E 22
(オ) 火災報知設備工事	E 22
(カ) 雷保護設備工事	E 23
(キ) 撤去工事	E 23

第2 通信・情報設備工事

1 数量積算基準

(1) 基本事項	C 3
(2) 通信線路施設工事	C 3
(3) 土工事・地業工事	C 5
(4) コンクリート工事	C 5
(5) 警報設備工事	C 5
(6) テレビ電波障害防除設備工事	C 6

2 通信・情報設備工事歩掛り

(1) 基本事項	C 7
(2) 適用範囲	C 7
(3) 適用基準	C 7
(4) 歩掛り	C 9

通信線路施設【管路工事】

(ア) 地下通信管路工事	C 9
(イ) マンホール・ハンドホール	C 10

通信線路施設【線路工事（地下）】

(ア) 地下通信線路工事	C 13
(イ) 市内ケーブル接続	C 14
(ウ) 光ケーブルの接続（屋外）	C 18
(エ) 線路附帯工事	C 20
(オ) 線路試験	C 21

通信線路施設【建柱】

(ア) 建柱・支線・腕金	C 24
--------------	------

通信線路施設【線路工事（架空）】

(ア) 架渉	C 24
(イ) ケーブル架渉	C 24
(ウ) 市内ケーブル架空接続	C 26
(エ) 端子函類取付	C 27
(オ) 線路附帯工事	C 27
(カ) 線路試験	C 27

その他

(ア) 警報設備工事	C 28
(イ) テレビ電波障害防除設備	C 28

第3 機械設備工事

1 数量積算基準

(1) 基本事項	M3
(2) 燃料施設工事	M3
(3) プレファブ二重管	M4
(4) 空気調和設備	M4
(5) 給排水衛生設備、消火設備、液化石油ガス設備	M5
(6) 共通工事	M5
(7) 土工事、地業工事	M5
(8) コンクリート工事	M5

2 機械設備工事歩掛り

(1) 基本事項	M6
ア 基本事項	M6
イ 適用範囲	M6
ウ 適用基準	M6
エ 歩掛り	M6
(2) 燃料施設工事	
ア 機材及び配管付属品の据付け	M8
イ 配管の施工	M10
(3) プレファブ二重管	
ア プレファブ二重管	M14
イ 特殊管	M18
(4) 空気調和設備	
ア 送風機	M20
イ 支柱その他据付け	M20
ウ ダクト設備	M21
(5) 給排水衛生設備	
ア 水栓類	M22
イ トラップ等	M22
ウ 厨房機器	M22
(6) 消火設備	
ア スプリンクラー設備	M23
イ 粉末消火装置	M23
(7) 液化石油ガス設備	
ア 一般事項	M24
イ ガス栓その他	M24

(8) 共通工事

ア	さや管ヘッダー配管システム	M 2 6
イ	消火配管	M 2 7
ウ	液化石油ガス配管	M 2 8
エ	配管付属品	M 3 0
オ	弁装置	M 3 2
カ	保温工事（弁類保温）	M 3 6
キ	塗装及び防錆工事	M 4 4
ク	空気圧縮機	M 4 6
ケ	雑工事	M 4 7

3 単価、価格等

(1) 基本事項

ア	基本事項	M 4 8
イ	補正市場単価	M 4 8

第4編 参考資料

第1章 参考歩掛

第1節 基本事項	参考3
第2節 適用	参考3
第3節 参考歩掛	参考3

通信・情報設備工事編

通信線路施設【管路工事】

(1) 現場打ちマンホール	参考C1
(2) インナーパイプ（IP）布設（分割管路）	参考C2

機械設備工事編

配管工事

(1) スリーブ	参考M1
----------	-------	------

保温工事

(1) 配管類	参考M3
(2) 弁類	参考M48

空気調和設備

(1) 送風機その他	参考M52
------------	-------	-------

衛生器具設備

(1) 衛生器具	参考M53
(2) 小便器洗浄用埋設配管	参考M56

消火設備

(1) ガス消火設備	参考M57
(2) 泡消火設備	参考M58

第 1 電気設備工事

第1 電気設備工事

1 数量積算基準

(1) 基本事項

基本事項については、公共建築設備数量積算基準によるものとする。

(2) 航空灯火設備工事

ア 適用範囲

航空灯火設備の地中に施設される電線路、機材等及びその取付けに適用する。

イ 地中配線

(ア) 計測・計算

① 滑走路、誘導路、エプロン等に布設するケーブル数量は、設計図面の平面及び立上がり長さとし、ゴム絶縁変圧器への立上がり寸法は1個所1条当たり1mを標準とする。

② 滑走路、誘導路、エプロン等に布設する埋設地線は設計図面の平面及び立上がり長さとする。

ウ 航空灯火施設用特殊材料

(ア) 計測の区分

① プラグ及びレセップ類は、種類別に区分する。

② 充てん接着剤は、灯器用、配線用に区分する。

(イ) 計測・計算

数量は、次表による。

モールドトランス及びケーブル相互の接続は原則として、プラグ及びレセップ（加工費共）による。

種 類	所 要 数 量
プラグ及びレセップ又はアダプター	モールドトランスLT-100、LT-200、LT-300、LT-500型 1個につきP-1A、P-1B又はA-5、B-5、(a-P、b-P) 各1個
	モールドトランスLT-60型 1個につきP-2A、P-2B又はA-3P、B-3P各1個
	直線接続1箇所につき 3000Vケーブルの場合 P-2A、P-2B各1個又はC-3P 1個 5000V 〃 P-1A、P-1B各1個又はC-5 1個
アダプターピン	アダプター1個につき 1本
ケーブル接続材	モールドトランスLT-100、LT-200、LT-300、LT-500型 1個につき自己融着テープ約1/6巻
	モールドトランスLT-60型1個につき 自己融着テープ約1/10巻
接地端子付リード線	モールドトランス1個につき 1本
灯器用ケーブルクランプ	モールドトランス1個につき 1個
灯器接着剤、配線溝充填剤	<p>カッティング、ボーリング寸法の不整、硬化の際の収縮、ポットライフが短かくロスが多いこと、調合後の天候変化によるロス等を考慮して、純積算数量（容量計算値）に対する補給乗率は次のとおりとする。</p> <p>1) 灯器接着剤（エポキシ樹脂等） パンケーキ形の灯器 2.4</p> <p>2) 配線（管）溝充填材 エポキシ樹脂（配線材の体積は考慮しない） 1.3</p>

(注)1 型式はAがプラグ、Bがレセップ

2 3KVPNケーブルと3KVBNケーブル接続アダプターはC-3BP

3 3KVBNケーブル接続アダプターは、A-3、B-3、C-3、a、b

4 雑材料

雑材料とは、ガソリン、ウエス、テープ類、名札等をいう。

(3) 構内配電線路

ア 適用範囲

公共建築設備数量積算基準によるものとする。

イ 計測の区分

公共建築設備数量積算基準によるものとする。

ウ 計測・計算

公共建築設備数量積算基準によるものとする。

ただし、支線、架空電線、引込電線、外灯及び変圧器 2 次側等の低圧配線の数量等については次による。

(ア) 支線の数量は、規格及び寸法ごとの個数とし、数量は次表から算出する。

電柱	亜鉛めっき鋼より線 (kg)									備考
	22mm ²	30 //	38 //	45 //	55 //	70 //	90 //	110 //	135 //	
6m	1.03	1.36	1.73	2.16	2.63	3.14	4.11	5.20	6.43	ステーロッド使用の場 合とし、地 支線角度は、 45°とする。
7 //	1.24	1.63	2.09	2.60	3.17	3.78	4.94	6.26	7.73	
8 //	1.44	1.91	2.44	3.04	3.70	4.42	5.78	7.32	9.04	
9 //	1.65	2.19	2.79	3.48	4.24	5.06	6.62	8.37	10.35	
10 //	1.86	2.46	3.15	3.92	4.79	5.70	7.45	9.43	11.66	
11 //	2.05	2.71	3.47	4.32	5.26	6.28	8.22	10.40	12.86	
12 //	2.26	2.99	3.82	4.76	5.80	6.92	9.06	11.46	14.17	
13 //	2.49	3.29	4.20	5.23	6.38	7.62	9.96	12.61	15.58	
14 //	2.68	3.54	4.53	5.64	6.87	8.20	10.73	13.58	16.78	
15 //	2.89	3.82	4.88	6.08	7.40	8.84	11.57	14.64	18.09	

(イ) 架空電線及び引込電線の数量は、規格・寸法ごとの長さ及び径間数とし、各機器への接続長さは、次を標準とする。

- ① 変圧器高圧側は、 1 条当り 0.3m とする。
- ② プライマリーカットアウトは、 " 0.3m とする。
- ③ 高圧開閉器は、 " 0.5m とする。
- ④ 避雷器は、 " 0.3m とする。

(ウ) 外灯及び変圧器 2 次側等の低圧配線は、関係位置から長さを算定するものとし、変台における変圧器 2 次側の立上がりは、0.3mを標準とする。

(4) 土工事

ア 適用範囲

埋設配管、基礎等の土工事に適用する。

イ 区分及び計測・計算

(ア) 土木工事数量調書作成の手引きによる。

(イ) 管路土工事の数量は、掘削断面ごとに区分し、算出根拠が容易に判るようにする。

2 電気設備工事歩掛り

(1) 基本事項

基本事項については、公共建築工事標準単価積算基準によるものとする。

(2) 適用範囲

この歩掛りは、電気設備工事の積算に適用する。積算に当っては、設計図書及び契約条件を十分考慮の上、実状に則して積算するものとする。

(3) 適用基準

ア 夜間作業（20時から翌日の6時まで）による屋外工事については、通常の作業時間帯における作業に比して手待ち、疲労度、照度の不足等による作業能率の低下を考慮し標準値の1.25倍とする。

イ 本表に計上していない歩掛りについては、諸資料を調査・検討し、妥当な歩掛りを決定の上適用する。

ウ 製造者により形状が異なり、歩掛りにより算出し難いものについては、製造者等より参考見積を徴し査定する。

エ 歩掛りは査定標準とし、労務歩掛りの実施標準については、別に考慮することがある。

オ 建物周囲における土工事は、公共建築工事標準単価積算基準によるものとし、それ以外については、土木工事標準歩掛によるものとする。

カ 歩掛り表中「諸経費」とあるのは、専門工事業者等の諸経費をいい、その標準を表に示す。ただし、土木工事標準歩掛による場合の諸経費の率は33%～43%を標準とし、率の対象は「労務費」並びに「材料、運搬費及び消耗材料費等」とする。

表 専門工事業者等の諸経費の率

率を乗ずる歩掛りの対象	率
労務費（労）	42～52%
材料、運搬費、消耗材料費等（労以外）	9～13%

(4) 歩掛り

ア 航空灯火設備工事

(ア) ケーブル

細目	作業種別	単位	数量	雑材料	歩掛		諸経費
					管内	電工(人)トランプ、ピット等	
航空灯火用 3kV、5kV	8mm ² ×単心	m	1.02	一式 (材料価格) ×0.03	0.019	0.015	一式
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外		労		

(注) 1 接続及び端末処理を含む。

2 波付硬質合成樹脂管 (F E P) 内に配線する場合は、歩掛り (電工) を0.9倍とする。

3 上記以外は、「公共建築工事標準単価積算基準」による。

(イ) 管路

細目	作業種別		単位	数量	雑材料	歩掛		諸経費	備考
						設備機械工(人)			
多孔陶管	50φ	4孔管	m	1	一式 (材 料 価 格 × 0.02)	0.052		一式	
		6 "	"	1		0.052			
		9 "	"	1		0.086			
	75φ	2孔管	"	1		0.052			
		4 "	"	1		0.052			
		6 "	"	1		0.086			
	90φ	2孔管	"	1		0.11			
		4 "	"	1		0.052			
		6 "	"	1		0.077			
		9 "	"	1		0.103			
	100φ	2孔管	"	1		0.155			
		4 "	"	1		0.055			
		6 "	"	1		0.077			
		9 "	"	1		0.121			
	120φ	2孔管	"	1		0.181			
		4 "	"	1		0.055			
	150φ	2孔管	"	1		0.103			
		4 "	"	1		0.095			
	200φ	2孔管	"	1		0.146			
		4 "	"	1		0.121			
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外		労				

(注) 上記以外は、「公共建築工事標準単価積算基準」による。

(ウ) 機器等

細目	単位	名 称 数 量				諸経費	備 考	
		数 量	雑 材 料	設 置				
				電 工 人	普 通 作 業 員 人			
滑走路灯、末端灯	灯	1	一式 (材料価格) ×0.001	0.15	0.15	一式	EH MT-1、T-2 ELO38-D/A GM-A G-2	
誘導路灯	〃	1		0.15	0.15			
〃	〃	1		0.15	0.15			
離陸目標灯	〃	1		0.15	0.15			
滑走路距離灯	〃	1		0.2	0.5			
着陸方向指示灯	〃	1		5.22	5.22		T 2型 PAPI架台設置含む	
風向灯	〃	1		2.5	1.5			
進入角指示灯	〃	1		0.5	0.5			
仰角点検台	箇所	1		0.1				
進入灯	灯	1		0.15	0.15		EH FX-AV、FX-AVC	
閃光灯	〃	1		0.15	0.15			
同上電源部	個	1		0.2	0.3			
埋込滑走路灯	灯	1		0.26	0.2		FH、L3	
同上用埋込基台	基	1		0.35	0.45			
埋込滑走路末端灯	灯	1		0.26	0.2			FH、L3
同上用埋込基台	基	1		0.35	0.45			
滑走路末端補助灯	灯	1		0.26	0.2			FH、L3
同上用埋込基台	基	1		0.35	0.45			
埋込型進入灯	灯	1		0.26	0.2			FH、L3
同上用埋込基台	基	1	0.35	0.45				
埋込型誘導路灯	灯	1	0.2	0.15	T-5			
同上用埋込基台	基	1	0.15	0.1				
埋込型閃光灯	灯	1	0.25	0.25	FX-3F、FX-3FC			
同上用埋込基台	基	1	0.26	0.1				
同上電源部	個	1	0.2	0.3				
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外	労				

細目	単位	名称数量						諸経費	備考
		数	雑材	設置					
				電工	普通作業員	とび工	特殊作業員		
量	料	人	人	人	人				
誘導路中心線灯	灯	1	一式 (材料価格 ×0.001)	0.1				一式	F—3、F—4
同上用埋込基台	基	1		0.2	0.05		0.15		F—5
滑走路中心線灯	灯	1		0.12					
同上用埋込基台	基	1		0.23	0.08		0.2		
滑走路末端識別灯	灯	1		0.15	0.15				F X—3 S
同上電源部	個	1		0.2	0.3				
ゴム絶縁変圧器	台	1		0.1	0.1				L T
ポリアミド電線配線			一式 (材料価格 ×0.03)					0.053	単位条数当り 配線溝内 10×35mm
3.5mm ²	m	1.1		0.014					
5.5mm ²	"	1.1		0.016					
裸軟銅より線									
5.5mm ²	m	1.1	0.014						
配線溝充填 (エポキシ樹脂)	"	0.455							
灯台(R B—D)	台	1	一式 (材料価格 ×0.001)	2.4					灯台(R B—D)
(回転装置取付)	"	1		1.2					15m未満(結線含む)
(配電函取付)	"	1		0.65					" (")
断線表示灯取付	"	1		0.4					" (")
灯器引上引降仮設工	式	1				2	2.4		人力
灯器引上引降R B—D	個	1					6.16		15m未満
障害灯取付OM—3A	個	1	一式 (材料価格 ×0.02)	0.4				1.0	15m未満
" OM—3B	"	1		0.4					"
" OM—3C	"	1		0.4					"
" OM—6	"	1	一式 (材料価格 ×0.002)	0.6					"
" OM—7	"	1		0.4					"
" F X—7	"	1		0.6					1.1
" F X—7 S	"	1		0.3					0.55
同電源部				0.4			0.6	"	
交通信号灯			一式 (材料価格 ×0.02)						
制御機器(地上設置)	台	1		0.87					
信号灯(")	灯	1		0.43	0.43				
制御機器(電柱取付)	台	1		0.87					
信号灯(")	灯	1	0.52	0.52					
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外			労			

(注) 1 エプロン照明灯は、「公共建築工事標準単価積算基準」による。

2 水上作業の歩掛りは、1.2倍とする。

3 上記以外は、「公共建築工事標準単価積算基準」による。

4 航空障害灯設置等に伴う高所作業は、次のとおり歩掛りを割増しする。

15m ~ 20m未満	1.2倍
20m ~ 30m未満	1.5倍
30m ~ 70m未満	2.0倍
70m ~ 100m未満	3.0倍
100m 以上	4.0倍

5 上記歩掛りのうち、灯器の引揚、引降し（仮設工含む）は、人力による場合とし、この場合の材料、労務等は仮設費に計上する。なお、灯器引揚、引降しは、レッカー又はトラッククレーンによることを標準工法とし、レッカー等が現場まで入れない場合にカンザシを組んで人力で行うものとする。

6 灯器接地の歩掛りには、回転装置、配電函の取付及び結線を含む。

(エ) 測 量

航空灯火施設工事の灯器設置に必要な灯火配列、設置位置、設置レベルなどの測量が必要となる場合は、専門測量会社からの見積りを査定し別途計上する。

(オ) 制御機器等 ①

細 目	単 位	名 称 数 量				諸 経 費	備 考		
		数 量	雑 材 料	設 置					
				電 工 人	普 通 作 業 員 人				
定電流調整器10 kVA	台	1	一式 (材料価格 ×0.002)	1.25	2.0	一式	S C R 型		
〃 15 kVA	〃	1		1.25	2.5				
〃 20 kVA	〃	1		1.25	3.0				
〃 30 kVA	〃	1		1.25	3.5				
出力装置	台	1			1.0		2.0		C型 D型
操作卓 論理式	面	1			1.0		4.0		
〃 非論理式	〃	1			1.0		3.0		
論理制御盤	面	1			1.5		2.0		
継電器盤 リレー100個まで	面	1			1.0		1.5		
〃 リレー200個まで	〃	1			1.0		2.5		
〃 リレー300個まで	〃	1		1.0	3.5				
監視機 論理式	面	1		2.0	4.0				
〃 〃 (論理部内蔵)	〃	1		2.5	4.0				
〃 非論理式	〃	1		1.0	2.5				
グラフィックパネル	面	1		1.0	3.0		自立型		
閃光灯用管制器	面	1		0.5	1.0		連鎖式用		
制御線結線	1C	1		0.025			5.5mm ² 以下		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外		労				

- (注) 1 取付、据付盤内結線を含む。
 2 外部からの制御線結線は、別途計上する。
 3 試験調整費は、別途計上する。

(カ) 制御機器等 ②

細目	単位	名称数量					備考
		数量	雑材料	設置		諸経費	
				電工	普通作業員		
輝度調整器 5 kVA	台	1	一式 〔材料価格〕 〔×0.002〕	1.5	2.7	一式	CR型
〃 10 kVA	〃	1		1.5	3.0		
〃 15 kVA	〃	1		1.5	3.5		
〃 20 kVA	〃	1		1.5	4.0		
〃 30 kVA	〃	1		1.5	4.5		
負荷切替装置2回路用	台	1		1.0	1.0		
〃 3回路用	〃	1	1.5	1.5			
〃 4回路用	〃	1	1.8	1.8			
制御線結線	1C	1	0.025				5.5mm ² 以下
率を乗ずる歩掛りの区分		労以外		労			

- (注) 1 取付、据付盤内結線を含む。
 2 外部からの制御線結線は、別途計上する。
 3 試験調整費は、別途計上する。

(キ) 軽量形進入灯柱

細目	単位	名称数量					備考
		数量	雑材料	鉄骨工	普通作業員	諸経費	
組立設置 1型	柱	1	一式 〔材料価格〕 〔×0.002〕	0.35	0.65	一式	
〃 2型	〃	1		0.45	0.75		
〃 3型	〃	1		0.55	0.85		
〃 4型	〃	1		0.65	0.95		
〃 5型	〃	1		0.75	1.05		
〃 6型	〃	1		0.85	1.15		
〃 7型	〃	1		0.95	1.25		
〃 8型	〃	1		1.05	1.35		
率を乗ずる歩掛りの区分		労以外		労			

- (注) 1 基台に埋込まれるベースなどは、上記歩掛りに含む。
 2 基台設置（前記を除く）、灯器設置及び配線等は、別途計上する。

(ク) 試験調整

細目	摘要	単位	名称数量					備考
			主任技師	技師A	技師B	技術員	諸経費	
			人	人	人	人		
定電流調整器	SCR型	1台		0.5		0.5	一式	
輝度調整器	CR型	1台		0.75		0.75		
灯火設備監視機	論理式	1式		1.0		1.0		
〃	〃 (論理部内蔵)	〃		1.5		1.5		
〃	非論理式	〃		0.75		0.75		
進入角指示灯	標準式PAPI	4台	1.0		0.75	1.5		
	簡易式PAPI	2台	1.0		0.63	1.25		
軽量形進入灯柱	20灯柱以下	1式		1.0			組立調整	
	20超過	〃		2.0				
率を乗ずる歩掛りの区分			労					

- (注) 1 進入角指示灯の主任技師は両方向（標準式PAPIの場合8台、簡易式PAPIの場合4台）の場合まで1.0人とし、これを越える試験調整の場合は2.0人とする。
 2 上記以外の調整及び試験は設置工事の歩掛りに含まれるものとする。
 3 労務単価は、建設工事に係る設計業務委託積算価格算定要領について（防整技第7171号。28.3.31）による基準日額を適用する。
 4 技術者の派遣に必要な交通費及び宿泊費（以下「交通費等」という。）は別途計上とし、共通仮設費に計上する。（但し、消費税等相当額分は除く。）
 なお、交通費等の算定は、防衛省所管旅費取扱規則（平成18年防衛庁訓令109号）による。

イ 15kV特別高圧配線工事

(ア) 15kV架橋ポリエチレンケーブル (CV) (CVT)

細目	単位	名称	単位	数量	率を乗ずる歩掛りの区分	
15kV架橋ポリエチレンケーブル (CV) (CVT)	m	15kV架橋ポリエチレンケーブル (CV) (CVT)	m	1.05	労以外	
		雑材料		一式 (材料価格×0.03)		
	電工	38mm ² 60 〃 100 〃	人	1C	0.051	労
				3C・CVT	0.085	
					0.068	
				0.088	0.148	
		諸経費		一式		

- (注) 1 端末処理は、別途計上する。
 2 ケーブルラック配線の場合は歩掛り（電工）を1.2倍、ピット内配線の場合は0.8倍とする。
 3 波付硬質合成樹脂管（FEP内）に配線する場合は歩掛り（電工）を0.9倍とする。

(イ) 15kV電力ケーブル端末処理等 (テープ工法)

細目	単位	名称	単位	数量			率を乗ずる 歩掛りの区分	
端末処理 15kV電力 ケーブル	箇所	端末処理材料		一式			労以外	
		電 工	38 mm ² 60 " 100 "	人 " "	1 C	3 C	CVT	労
					0.88	1.47	1.73	
					1.01	1.69	2.02	
					1.20	2.01	2.41	
諸経費		一式						
直線接続材 15kV電力 ケーブル	箇所	直線接続材料		一式			労以外	
		電 工	38mm ² 60 " 100 "	人 " "	1 C	3 C	CVT	労
					1.14	1.91	2.24	
					1.31	2.20	2.62	
					1.56	2.61	3.13	
諸経費		一式						
T分岐接続 15kV電力 ケーブル	箇所	T分岐接続材料		一式			労以外	
		電 工	38mm ² 60 " 100 "	人 " "	1 C	3 C	CVT	労
					1.49	2.48	2.91	
					1.70	2.85	3.40	
					2.03	3.38	4.06	
諸経費		一式						

ウ 15kV級機器、開閉器等、受配電盤、変圧器

(ア) 15kV級機器(柱上)

細目	摘要	単位	名称数量				備考
			数	雑	電	諸	
			量	材	工	経	
気中開閉器	15kV・400A	台	1	一式 (材料価格) ×0.02	2.00	1.00	一式
避雷器	15kV	個	1		0.30		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外		労		

(イ) 15kV級開閉器等

細目	摘要	単位	名 称 数 量				備考
			数 量	雑 材 料	電 工 人	普 通 作 業 員 人	
気中開閉器	15kV・400A	台	1	一式 (材料価格) ×0.02	1.24	0.62	一式
断 路 器	3極単投 15kV・400A	〃	1		1.38		
避 雷 器	15kV	〃	1		0.24		
率を乗ずる歩掛りの区分			—		労		

(注) 地上変電設備工事にも適用する。

(ウ) 15kV級受配電盤

細目	摘要	単位	名 称 数 量						
			受 配 電 盤 面	低 圧 盤 面	雑 材 料	搬 入 費	電 工 人	普 通 作 業 員 人	諸 経 費
(閉鎖形) 受配電盤類	パットマウント型 1面体・変圧器 100kVA以下 パットマウント型 (変圧器150kVA～ 300kVA) パットマウント型 (変圧器400kVA～ 500kVA) パットマウント型 (変圧器750kVA～ 1000kVA)	面	1	一式 (材料価格) ×0.002	一式				一式
低 圧 盤		〃	1			6.75	2.75		
		〃	1			7.95	3.18		
		〃	1			4.19	2.23		
		〃	1			4.58	2.44		
	〃	1	5.82	3.10					
率を乗ずる歩掛りの区分			—			労			

(注) 取付、据付、結線、試験調整を含む。

(エ) 15kV級変圧器

細目	摘要	単位	名称数量					
			変	雑	搬	電	普	諸
			圧	材	入	工	通	経
			器	料	費	人	業	費
			台			人	員	
変圧器 (15kV)	单相 20kVA	台	1	一式 { 材料価格 ×0.002 }	一式	0.90	0.94	一式
	" 30 "	"	1			0.94	0.99	
	" 50 "	"	1			1.10	1.16	
	" 75 "	"	1			1.80	1.88	
	" 100 "	"	1			1.92	2.01	
	三相 20kVA	台	1			1.09	1.14	
	" 30 "	"	1			1.19	1.24	
	" 50 "	"	1			1.39	1.45	
	" 75 "	"	1			2.03	2.13	
	" 100 "	"	1			2.25	2.36	
	" 150 "	"	1			2.60	3.14	
	" 200 "	"	1			2.92	3.50	
	" 250 "	"	1			3.41	3.76	
	" 300 "	"	1			3.90	4.13	
	" 400 "	"	1			4.33	5.08	
	" 500 "	"	1			4.87	5.57	
" 750 "	"	1	6.76	8.25				
" 1000 "	"	1	8.45	9.46				
率を乗ずる歩掛りの区分			—			労		

- (注) 1 地上変電設備工事にも適用する。
 2 油入又は乾式(函共)の場合とする。
 3 搬入費を別途計上できる。

エ 防爆設備工事

(ア) シーリングフィッティング

細目	摘要	単位	数量	電工	諸経費	備考
シーリングフィッティング		個	1	0.2	一式	
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外	労		

(イ) 開閉器

防爆開閉器の場合は、歩掛りを2.0倍とする。

(ウ) 照明器具

① 白熱灯器具

防爆型器具の場合は歩掛りを1.5倍、密閉器具は1.2倍とする。

② 蛍光灯器具(露出・吊下型・チェーン型)

防爆型器具の場合は歩掛りを1.5倍、密閉器具は1.2倍とする。

③ H I D灯器具

防爆型器具の場合は歩掛りを1.5倍、密閉器具は1.2倍とする。

④ 誘導灯

防爆型器具の場合は歩掛りを1.5倍、密閉器具は1.2倍とする。

⑤ LED照明器具

防爆型器具の場合は歩掛りを1.5倍、密閉器具は1.2倍とする。

オ 構内配電線路

(ア) 架空線路

変圧器（柱上取付）

細目	摘要	単位	名称数量					備考
			変圧器	雑材料	電工	普通作業員	諸経費	
			台		人	人		
変圧器 (6kV/ 3kV)	单相 100kVA	台	1	一式 (材料価格 ×0.02)	3.10	3.10	一式	
	三相 100kVA	台	1		3.35	3.35		
	单相 50kVA×2	台	2		2.14	2.14		
	〃 75 〃	〃	2		2.96	2.96		
	〃 100 〃	〃	2		3.80	3.80		
	三相 50kVA×2	台	2		2.66	2.66		
	〃 75 〃	〃	2		3.50	3.50		
	〃 100 〃	〃	2		4.36	4.36		
	单相 10kVA×3	台	3		1.49	1.49		
	〃 15 〃	〃	3		1.97	1.97		
	〃 20 〃	〃	3		2.44	2.44		
	〃 30 〃	〃	3		2.67	2.67		
〃 50 〃	〃	3	2.88	2.88				
三相 50kVA×3	台	3	3.60	3.60				
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外	労				

(注) 1 変台板の取付けを含む。

(イ) 地中線路

作業種目	規 格	単 位	名 称 数 量						諸 経 費 人	備 考
			ガ ス 管	ビ ニ ル 管	可 と う 管 F E P	付 属 品	雑 材 料	電 工		
			G P	V P	F E P					
配 管 用 炭 素 鋼 管 (G P)	呼称 25A	m	1.01			一式	一式	0.036	(1) 管の布設、 接続を 掘り埋 しはな い。鋼 管は 管と す。 (2) 掘り 埋ま ない。 炭素 鋼管 の場合。 (3) 炭 素鋼 管は 管と す。	
	32 "	"	"			(注による)	(材料価格×0.02)	0.042		
	40 "	"	"					0.048		
	50 "	"	"					0.054		
	65 "	"	"					0.060		
	80 "	"	"					0.072		
	100 "	"	"					0.084		
	125 "	"	"					0.108		
150 "	"	"					0.130			
硬 質 塩 化 ビ ニ ル 管 (V P)	30	m		1.01		一式		0.021		
	40	"		"		(管材価格×0.10)		0.024		
	50	"		"				0.027		
	65	"		"				0.030		
	75	"		"				0.036		
	100	"		"				0.042		
125	"		"				0.054			
波 付 硬 質 合 成 樹 脂 管 (F E P)	30	m			1.005	一式	一式	0.015		
	40	"			"	(管材価格×0.04)	(材料価格×0.01)	0.017		
	50	"			"			0.019		
	65	"			"			0.021		
	80	"			"			0.025		
	100	"			"			0.029		
125	"			"			0.038			
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外				労			

- (注) 1 配管用炭素鋼管布設でねじ有管を使用する場合の付属品は、計上しない。
 2 配管用炭素鋼管布設でねじなし管を使用する場合は、歩掛りを1.2で除し、付属品として目的に応じたカップリングを必要数計上する。
 3 ポリエチレン被覆鋼管 (P L P) を使用する場合は、歩掛り及び付属品については、配管用炭素鋼管 (G P) の場合に準ずることとし、雑材料価格は材料価格の0.01倍とする。

- 4 厚鋼電線管を使用する場合は、電工の歩掛りをG P 近似管上位の径の0.8倍（ねじ有管）とし、付属品は管材価格の0.12倍、雑材料価格は材料価格の0.002倍とする。
- 5 ケーブル保護用合成樹脂被覆鋼管（G形）を使用する場合は、歩掛り及び雑材料については厚鋼電線管の場合に準ずることとし、付属品は管材価格の0.08倍とする。
- 6 波付硬質合成樹脂管（F E P）の付属品にはベルマウスを含み、枕材は別途計上する。
- 7 軟弱地盤、玉石まじり地盤等の場合において硬質塩化ビニル管（V P）及び波付硬質合成樹脂管（F E P）を使用するときは、保護砂を計上することができる。

カ その他

(ア) 開閉器箱及び配分電盤

作業種別	単位	数量	雑材料	電工(人)		諸経費	備考
				MCCB			
開閉器 [極数・定格電流]							
3P 600A	個	1	一式		1.565	一式	
〃 800A	〃	〃			1.608		
〃 1000A	〃	〃	(材料価格×0.02)		1.905		
4P 600A	〃	〃			1.773		
〃 800A	〃	〃			1.822		
〃 1000A	〃	〃			2.167		
率を乗ずる歩掛りの区分		-		労			

- (注) 1 防爆開閉器は、歩掛り（電工）を2倍とする。
 2 開閉器、配電盤の歩掛りは、盤毎に算出する。
 3 算出人員が3人未満の場合は、実数人員とし、3人以上の場合は修正表による。

(イ) 配線器具その他 ①

細目	摘要	単位	名称						数量			備考
			コンセント			プレート			雑材	電工	諸経費	
			3P	4P	4P	4P	4P	プラグ				
			60A	15A	20A	30A	60A	ケ用				
コンセント	3P60A×1 (プラグ共)	個	1					1	1	一式	0.178	一式 プレートは、樹脂製、ステンレス製、新金属製とする。
	4P15A×1 (〃)			1				1	1	(材料価格×0.02)	0.128	
	4P20A×1 (〃)				1			1	1		0.135	
	4P30A×1 (〃)					1		1	1		0.207	
	4P60A×1 (〃)						1	1	1		0.239	
率を乗ずる歩掛りの区分		労以外						労				

(ウ) 配線器具その他 ②

細目	摘要	単位	数量	雑材料	電工	諸経費	備考
引掛シーリングローゼット	2P15A	個	1	(材料価格×0.02)	0.090	一式	
率を乗ずる歩掛りの区分		労以外			労		

(エ) 配線器具その他 ③

種 目	作 業 種 別	単 位	数 量	雑材料	電 工	諸経費	備 考
			面		人		
各 戸 分 電 盤	(1～3回路)	面	1	一式 材 料 価 格 × (0.36	一式	MCBを含む
	(4回路)	〃	1		0.40		〃
	(5回路)	〃	1		0.44		〃
	(6回路)	〃	1		0.48		〃
	(7回路)	〃	1		0.52		〃
	(8回路)	〃	1		0.55		〃
	(9回路)	〃	1		0.58		〃
	(10回路以上)	〃	1		0.60		〃
WH 取付け板	1～2個用	枚	1	0.02	0.15		
WH 収 容 箱	1個用	個	1)	0.173		
	2個用	〃	1		0.26		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外	労			

(オ) 火災報知設備工事
宿舎寮等

細 目	摘 要	単 位	名 称 数 量				
			数	雑	電	諸	
			量	材	工		経
個		人	費				
住宅情報盤	P—3級・GP—3級	台	1	一式 材 料 価 格 × (0.496	一式	
戸外表示器		個	1		0.115		
遠隔試験用中継器		〃	1		0.115		
スポット形感知器 (遠隔試験機能付)	定温式	〃	1		0.133		
	差動式	〃	1		0.133		
煙感知器 (遠隔試験機能付)		〃	1		0.159		
スピーカ	壁 掛 形	〃	1		0.02)		0.097
	天 井 埋 込 形	〃	1				0.195
	天 井 吊 下 形	〃	1	0.195			
	ホ ー ン 形	〃	1	0.159			
立会検査	感知器1個当り	1式		—	0.027		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外	労			

(注) 1 立会検査は、住戸内に設置される感知器の個数分とする。

(カ) 雷保護設備工事

細目	名称	摘要	単位	数量	雑材料	電工	諸経費	備考
埋設地線	導線	14mm ² 以下	m	1.02	一式 (材料価格 ×0.02)	0.014	一式	
		30 "				0.017		
		38 "				0.018		
率を乗ずる歩掛りの区分				労以外		労		

(キ) 撤去工事

細目	単位	名称	単位	新設工事の労務歩掛りに対する乗率		諸経費	備考
				工事に再使用する	再使用しない		
撤去工事費		航空灯火施設用灯器	個	0.6	0.3	一式	
		" ゴムトランス	"	0.4	0.3		
率を乗ずる歩掛りの区分				労			

(注) 1 材料の整理、運搬に要する普通作業員は、別途計上する。

2 現場の状況又は分解手間の程度によっては、本表の乗率を増減できる。

第2 通信・情報設備工事

第2 通信・情報設備工事

1 数量積算基準

(1) 基本事項

基本事項については、公共建築設備数量積算基準によるものとする。

(2) 通信線路施設工事

ア 適用範囲

通信線路施設における地下管路工事、地下線路工事、架空線路工事の配管、配線、機器、器具類及びその据付けに適用する。

イ 計測の区分

通信線路施設は、地下又は架空線路に区分し、地下管路工事、地下線路工事、架空線路工事に区分する。

ウ 計測・計算

(ア) 地下管路の数量は、次による

- ① ケーブル保護管は、種類、規格、寸法ごとの長さとする。
- ② 伸縮継手等は、種類、規格、寸法ごとの個数とする。
- ③ マンホール・ハンドホールは種類、規格、仕様ごとの個数とする。
- ④ 雑材料は、ウェス、表示札、テープ、油脂、通線ひも等をいう。
- ⑤ マンホール・ハンドホール等に用いる仮設工事は、本体と別に計上する。
- ⑥ 既設プレキャスト製マンホール・ハンドホールの改築費を計上する場合は1基ごとに改築内容を明示し、製造者等から見積を徴収できる内容を計上する。
- ⑦ ダクト口部分に、はつり工事を行う場合は、公共建築設備工事数量積算基準に準じ計測・計算を行う。
- ⑧ 非破壊調査を要する場合は、部位、調査方法別に計測する。

(イ) 地下線路の数量は、次による。

- ① ケーブル類は、種類、規格ごとの長さとする。

- ② ケーブル接続材料は、種類、規格ごとの個数とする。
- ③ ケーブル接続点は、箇所ごとに計測し計上する。
- ④ ケーブル雑材料は、ウェス、名札、テープ、油脂、ほう縛ひも等をいう。

(ウ) 架空線路の数量は、次による。

- ① 電柱、支柱、支線柱は、種類、規格及び寸法ごとの個数とする。
- ② 装柱材料は、種類、規格及び寸法ごとの個数とする
- ③ 支線は、種類、規格及び寸法ごとの個数とし、鋼より線の数量は、「支線用鋼より線数量表」により算出する。
- ④ 雑材料は、電柱札、足場ボルト、スリーブ、テープ、油脂、防腐塗料等をいう。
- ⑤ ケーブル類は、種類、規格ごとの長さとする。
- ⑥ ケーブル接続材料は（端子かんを含む）は、種類、規格ごとの個数とする。
- ⑦ ケーブル接続点は、箇所ごとに計測し計上する。
- ⑧ ケーブル雑材料は、ウェス、名札、テープ、油脂、ほう縛ひも等をいう。
- ⑨ 吊線は、⑤の「ケーブル類」に準じて算出する。
- ⑩ 建柱に用いる建柱車は、現場ごとに運転費を計上する。

支線用鋼より線数量表(通信)

単位：kg

電柱 (m)	支線 根開 (m)	亜鉛めっき鋼より線						アルミメッキ鋼より線				
		25mm ²	30mm ²	35mm ²	45mm ²	55mm ²	65mm ²	25mm ²	35mm ²	45mm ²	55mm ²	65mm ²
6.5	4.7	1.16	1.39	1.77	2.21	2.69	3.21	1.23	1.39	1.85	2.26	2.70
7.0	5.1	1.28	1.54	1.96	2.44	2.97	3.55	1.36	1.54	2.05	2.50	2.99
7.5	5.5	1.40	1.67	2.14	2.66	3.24	3.87	1.49	1.68	2.23	2.73	3.26
8.0	5.9	1.51	1.80	2.31	2.87	3.50	4.18	1.60	1.81	2.41	2.94	3.51
9.0	6.7	1.73	2.07	2.65	3.29	4.01	4.80	1.84	2.08	2.76	3.38	4.03

注：支線角度は45度の場合の数量を示す。

(3) 土工事・地業工事

ア 適用範囲

地下管路工事の埋設配管、マンホール類及び構造物の基礎等の土工事に適用する。

イ 計測の区分

土工事は、掘削・埋め戻し、残土処分及び基礎砕石等に区分する。

ウ 計測・計算

計測・計算は、次による他「土木工事数量調書作成の手引き」による。

(ア) 管路の土工事は、掘削断面から求めた数値に掘削長さを乗じるなどして求めた数量とする。但し、マンホールの土工事の数量は差し引くものとする。

なお、掘削断面図ごとに区分し算出根拠が容易に判るようする。

(イ) マンホールの土工事は、計画数量とし個々に計測・計算する。

(4) コンクリート工事

ア 適用範囲

地下管路工事における現場打ちでのマンホール等ダクト口の防水コンクリート、管路保護の為の防護コンクリート及び機器類の基礎に適用する。

イ 計測の区分

コンクリート工事は、コンクリート及び型枠等に区分する。

ウ 計測・計算

計測・計算は、土木工事数量調書作成の手引きによる。

(5) 警報設備工事

ア 適用範囲

警報設備に係る配線及び器具類の取付に適用する。

イ 計測の区分及び計算

公共建築設備数量積算基準 第3編 電気設備工事 第1章 共通工事及び第3章 通信・情報設備工事の各節を参照とする。

(6) テレビ受信障害防除設備工事

ア 適用範囲

テレビ受信障害防除設備に係る配線及び器具類の取付に適用する。

イ 計測の区分及び計算

器具類は公共建築設備数量積算基準 第3編 電気設備工事 第3章 通信・情報設備工事の各節を参照とし、配線（同軸ケーブル）、電柱等の架空線路は、（2）ウ（ウ） 架空線路による。

2 通信・情報設備工事歩掛り

(1) 基本事項

基本事項については、公共建築工事標準単価積算基準によるものとする。

(2) 適用範囲

この歩掛りは、通信工事の積算に適用する。積算に当たっては、設計図書及び約条件を十分考慮の上、実情に則して積算するものとする。

(3) 適用基準

ア 夜間作業（20時から翌日の6時まで）による屋外工事については、通常の作業時間帯における作業に比して手待ち、疲労度、照度の不足等による作業能力の低下を考慮し、標準値の1.25倍とする。

イ 本表に計上していない歩掛りについては、諸資料を調査・検討し、妥当な歩掛りを決定の上適用する。

ウ 製造者により形状が異なり、歩掛りにより算出し難いものについては、製造者などにより参考見積を徴し査定する。

エ 歩掛りは査定標準とし、労務歩掛りの実施標準については、別に考慮することがある。

オ 建物内及び周辺の土工事等は、「公共建築工事標準単価積算基準」の電気設備工事に、それ以外については、土木工事標準歩掛による。

カ 歩掛り表中「諸経費」とあるのは、専門工事業者等の諸経費をいい、その標準を表に示す。ただし、土木工事標準歩掛による場合の諸経費の率は33%～43%を標準とし、率の対象は「労務費」並びに「材料、運搬費及び消耗材料費等」とする。

キ 本文で示される職名の定義は、次によるものとする。

(ア) 通信技術員（甲）

通信機器及び空中線設備の設置、調整並びにケーブル接続、試験その他の類似の工事に関して、十分な経験と技能又は、公的資格を有し主任技術者として補佐すると共に作業の技術的指導に当たることができるものとし、単価は電工労務単価の1.3倍を標準とする。

(イ) 通信技術員（乙）

通信技術員（甲）に準じた工事（作業）に関して経験と技術を有し、通信工及び作業員を指揮すると共に専門的な技術作業に直接従事するものとし、単価は電工労務単価の1.0倍を標準とする。

(ウ) 通 信 工

監督の指揮の下に通信機器及び空中線設備の設置配線並びにケーブルの架設その他類似作業に直接従事するものとし、単価は電工労務単価の0.8倍を標準とする。

ク 本文では職種銘を次のように略記する。

通信技術員（甲） 技 甲
通信技術員（乙） 技 乙
特殊作業員 特 作
普通作業員 普 作
軽作業員 軽 作

表 専門工事業者等の諸経費の率

率を乗ずる歩掛りの対象	率
労務費（労）	42～52%
材料、運搬費、消耗材料費等（労以外）	9～13%

(4) 歩掛り

ア 通信線路施設【管路工事】

(ア) 地下通信管路工事

① 管路等布設

作業種別	単位	配管工	普作	雑材料	数量	諸経費	備考
塗覆装鋼管布設							本工数に含まれる作業内容 1 接合及び小運搬 2 管内清掃 3 通過試験 4 気密試験 管種により次の補正をする。 1 差込式硬質ビニール管 0.7 倍 2 防食鋼管 0.9 倍 3 鋳鉄管 1.1 倍
〃 25A以下	m	0.030	0.010	材料 価格 ×0.01	1.02	1式	
〃 50A以下	〃	0.060	0.010				
〃 75A以下	〃	0.090	0.020				
〃 100A以下	〃	0.100	0.030				
通信線路埋設標識シート 布設	m		0.005	材料 価格 × 0.003	1.05		
コンクリート防護板 1条用	m		0.010		1.02		
〃 2条用	〃		0.015		1		
直埋ケーブル接続点防護	箇所		0.270				すべり止めを含む。
率を乗ずる歩掛りの区分		労		労以外			

注：1 管の布設及び接続を含む。

2 掘削及び埋戻しは含まない。

3 撤去は、新設工数の0.3倍、再使用の場合は0.6倍とする。

② 伸縮等継手取付

作業種別	単位	配管工	普作	雑材料	数量	諸経費	備考
鋼管伸縮等継手取付							本工数に含まれる作業内容 1 鋼管接続・加工 2 取付調整 3 清掃
〃 50A以下	個	0.043	0.054	材料 価格 ×0.01	1.00	1式	
〃 75A以下	〃	0.101	0.067		1.00		
〃 100A以下	〃	0.171	0.083		1.00		
率を乗ずる歩掛りの区分		労		労以外			

注：伸縮継手・耐震用伸縮継手・離脱防止継手等に適用する。

③ フレキシブルインナー繊維ダクト（FI/FD）布設（分割ダクト）

作業種別			単位	既設ケーブル無し			雑材料	数量	諸経費	備考
セル数	本数	取替管径		土木一般世話役	普作	電工				
1～3	1	50φ	m	0.0035	0.0012	0.0092	材料 価格 × 0.003	1.02	1式	
	1	75φ	〃	0.0030	0.0010	0.0078				
	2	〃	〃	0.0037	0.0012	0.0097				
	3	〃	〃	0.0044	0.0015	0.0113				
	1	100φ	〃	0.0027	0.0009	0.0070				
	2	〃	〃	0.0033	0.0011	0.0087				
	3	〃	〃	0.0039	0.0013	0.0102				
率を乗ずる歩掛りの区分				労			労以外			

作業種別			単位	既設ケーブル有り			雑材料	数量	諸経費	備考
セル数	本数	取替管径		土木一般世話役	普作	電工				
1～3	1	50φ	m	0.0039	0.0013	0.0103	材料 価格 × 0.003	1.02	1式	
	1	75φ	〃	0.0033	0.0011	0.0088				
	2	〃	〃	0.0041	0.0014	0.0109				
	3	〃	〃	0.0048	0.0016	0.0128				
	1	100φ	〃	0.0030	0.0010	0.0078				
	2	〃	〃	0.0037	0.0012	0.0097				
	3	〃	〃	0.0044	0.0015	0.0113				
率を乗ずる歩掛りの区分				労			労以外			

注：1 管内清掃を含む。

2 MH内での固定作業を含む

④ 標柱・目標柱

作業種別	単位	電工	数量	諸経費	備考
標柱据付	本	0.20	1.00	1式	
埋設標示板据付	〃	0.20	1.00		
率を乗ずる歩掛りの区分		労	労以外		

注：基礎は別途計上する。

(イ) マンホール・ハンドホール

① プレキャスト製マンホール・ハンドホール据付

i コンクリートブロック

作業種別	単位	技乙	普作	軽作	特作	雑材料	諸経費	備考
ハンドホール 2号-65型	個	0.21	0.59	0.09	0.68	材料 価格 × 0.003	1式	本工数に含まれる作業内容 1 本体据付 2 接合(ハンドホールを除く) 3 築造ブロック又はレガ積み 4 鉄蓋据付 5 内部仕上げ
〃 2号-90型	〃	0.21	0.64	0.09	0.73			
〃 3号-90型	〃	0.26	0.88	0.13	0.84			
〃 3号-110型	〃	0.26	0.90	0.13	0.89			
〃 3号-130型	〃	0.26	0.91	0.13	0.94			
直線型マンホール 1号	個	0.37	1.29	0.20	1.57			
〃 2号	〃	0.38	1.36	0.20	1.79			
〃 3号	〃	0.42	1.44	0.20	1.94			
〃 4号	〃	0.53	2.01	0.22	2.68			
〃 5号	〃	0.53	2.08	0.22	2.88			
分岐L型マンホール 2号	個	0.39	1.37	0.20	1.79			
〃 3号	〃	0.40	1.46	0.20	2.05			
〃 4号	〃	0.55	2.10	0.22	2.30			
率を乗ずる歩掛りの区分		労			労以外			

注：1 掘削・埋戻し・基礎工・水替は、別途計上する。

2 首部首長割増は、「MH首部部分」を適用する。

3 クレーン車運賃は、別表クレーン車運賃による。

クレーン車運賃

作業種別	単位	トラック(運賃)日	備考	
ハンドホール 3号-90型	個	0.4		
〃 3号-110型	〃	0.4		
〃 3号-130型	〃	0.5		
直線型マンホール 1号	個	0.6		
〃 2号	〃	0.7		
〃 3号	〃	0.8		
〃 4号	〃	0.8		
分岐L型マンホール 3号	個	0.8		
率を乗ずる歩掛りの区分		労以外		

注：1 クレーン車の規格 ハンドホールは4.8～4.9t(油圧)、マンホールは10～11t(油圧)とし、クレーン作業半径が8mを越える場合は、現場条件に適合する規格を選定する。

2 トラッククレーンは賃料とする。

ii レジンプロック

作業種別	単位	技乙	普作	軽作	特作	雑材料	諸経費	備考
ハンドホール 2号-65型	個	0.21	0.74	0.09	0.31	材料 価格 × 0.003	1式	本工数に含まれる作業内容 1 本体据付 2 接合(ハンドホールを除く。) 3 築造ブロック又はレガ積み 4 鉄蓋据付 5 内部仕上げ 分割して据付の場合 普作を1.2倍 特作を1.3倍
ハンドホール 2号-90型	個	0.21	0.78	0.09	0.34			
ハンドホール 3号-90型	個	0.26	1.08	0.13	0.41			
ハンドホール 3号-110型	個	0.26	1.13	0.13	0.42			
ハンドホール 3号-130型	個	0.26	1.13	0.13	0.42			
直線型マンホール 1号	個	0.49	1.79	0.20	0.48			
直線型マンホール 2号	個	0.51	1.89	0.20	0.49			
直線型マンホール 3号	個	0.56	2.14	0.20	0.52			
直線型マンホール 4号	個	0.65	2.60	0.22	0.56			
直線型マンホール 5号	個	0.66	2.74	0.22	0.59			
分岐L型マンホール 2号	個	0.54	2.02	0.20	0.50			
分岐L型マンホール 3号	個	0.61	2.33	0.20	0.53			
分岐L型マンホール 4号	個	0.71	2.88	0.20	0.59			
分岐L型マンホール 5号	個	0.67	2.96	0.23	0.64			
分岐T型マンホール 2号	個	0.59	2.29	0.21	0.53			
分岐T型マンホール 3号	個	0.65	2.65	0.21	0.57			
分岐T型マンホール 4号	個	0.67	2.86	0.22	0.61			
分岐T型マンホール 5号	個	0.68	3.01	0.23	0.65			
分岐十字型マンホール 2号	個	0.59	2.29	0.21	0.53			
分岐十字型マンホール 3号	個	0.65	2.65	0.21	0.57			
分岐十字型マンホール 4号	個	0.67	2.86	0.22	0.61			
分岐十字型マンホール 5号	個	0.68	3.01	0.23	0.65			
率を乗ずる歩掛りの区分		労			労以外			

- 注：1 掘削・埋戻し・基礎工・水替は、別途計上する。
 2 首部首長割増は、「MH首部部分」を適用する。
 3 クレーン車運賃は、別表クレーン車運賃による。

クレーン車運賃

作業種別	単位	トラック(運賃)日	備考
ハンドホール 2号-65型	個	0.1	
〃 2号-90型	〃	0.1	
〃 3号-90型	〃	0.3	
〃 3号-110型	〃	0.3	
〃 3号-130型	〃	0.3	
直線型マンホール 1号	個	0.4	
〃 2号	〃	0.5	
〃 3号	〃	0.6	
〃 4号	〃	0.6	
〃 5号	〃	0.7	
分岐L型マンホール 2号	個	0.5	
〃 3号	〃	0.6	
〃 4号	〃	0.7	
〃 5号	〃	0.7	
分岐T型マンホール 2号	個	0.6	
〃 3号	〃	0.7	
〃 4号	〃	0.7	
〃 5号	〃	0.8	
分岐十字型マンホール 2号	個	0.6	
〃 3号	〃	0.7	
〃 4号	〃	0.7	
〃 5号	〃	0.8	
率を乗ずる歩掛りの区分		労	

注：1 クレーン車の規格 ハンドホールは4.8～4.9t(油圧)、マンホールは1.0～1.1t(油圧)とし、クレーン作業半径が8mを越える場合は、現場条件に適合する規格を選定する。

2 トラッククレーンは賃料とする。

② MH首部部分

作業種別	単位	技乙	普作	軽作	特作	雑材料	諸経費	備考	
首部首長割増								スラブ下から1.0m以上1.7mまで。	
各型マンホール首部φ600	個	0.16	0.24	0.16	0.44	材料 価格 × 0.003	1式		
〃 首部φ900	〃	0.16	0.28	0.16	0.52				
施錠付鉄蓋取付									
各型マンホール小型φ600	個	0.02	0.10		0.03				
〃 大型φ900	〃	0.03	0.13		0.03				
率を乗ずる歩掛りの区分						労以外			

イ 通信線路施設【線路工事（地下）】

(ア) 地下通信線路工事

① 市内ケーブル布設（地下管路）

作業種別	単位	技 乙	通信工	普 作	雑材料	数 量	諸経費	備考	
市内ケーブル 0.5-200P以下 0.65-200P以下 0.9-100P以下 0.5-400P以下 0.65-400P以下 0.9-200P以下 上記を超えるもの	m " "	0.002 0.004 0.005	0.008 0.011 0.014	0.016 0.022 0.028	材料 価格 × 0.003	1.03	1式		
ケーブル立上り配入線 0.5-400P以下 0.65-400P以下 0.9-100P以下 上記以上のもの	条 "	0.100 0.290	0.500 1.100	0.500 1.100					1 1
率を乗ずる歩掛りの区分	労			労以外					

注：1 管内清掃を含む。

- 2 屋外ダクト、ピット等の配線は、この項を適用する。
- 3 ケーブル立上りにおける外装の割増は行わないものとする。
- 4 分割ダクト内に、ケーブル布設する場合は、工数を0.9倍とする。
- 5 ケーブル立上り管入線は、メタルケーブルに適用する。

② 光ファイバーケーブル布設（地下管路）

作業種別	単位	技 乙	通信工	普 作	雑材料	数 量	諸経費	備考			
9mm以下 12mm以下 15mm以下 18mm以下 21mm以下 24mm以下	m " " " " "	0.0044 0.0051 0.0058 0.0065 0.0072 0.0079	0.0090 0.0104 0.0119 0.0133 0.0148 0.0163	0.0029 0.0034 0.0039 0.0043 0.0048 0.0053	材料 価格 × 0.003	1.03	1式				
率を乗ずる歩掛りの区分	労			労以外							

注：1 管内清掃を含む。

- 2 分割ダクト内に、ケーブル布設する場合は、工数を0.9倍とする。

③ 同軸ケーブル布設（直埋・トラフ内）

作業種別	単位	技 乙	通信工	普 作	雑材料	数 量	諸経費	備考			
RG-8/U、9/U、10/U、11/U RG-17/U、19/U 5C-2E、FL、SL 7C-2E、FL、SL 10C-2E、FL、SL	m " " " "	0.003 0.005 0.002 0.003 0.004	0.014 0.018 0.024 0.028 0.038	0.013 0.015	材料 価格 × 0.003	1.03	1式				
率を乗ずる歩掛りの区分	労			労以外							

注：1 管路内配線（地下管路）の場合は、工数を0.7倍とする。

- 2 分割ダクト内に、ケーブル布設する場合は、工数を0.63倍とする。

④ 凍結障害防止用PEパイプ布設

作業種別	単位	通信工	普作	雑材料	数量	諸経費	備考
PEパイプ布設							接続は本工数に含む。
9mm	m	0.002	0.004				
11mm	"	0.002	0.005				
19mm	"	0.005	0.009				
PEパイプ布設 既設ケーブル区間				材料 価格 × 0.003	1.02	1式	
9mm	m	0.004	0.007				
11mm	"	0.004	0.008				
19mm	"	0.006	0.013				
率を乗ずる歩掛りの区分		労		労以外			

(イ) 市内ケーブル接続

① CCPケーブル接続 (マンホール・ハンドホール内)

作業種別	単位	技甲	技乙	軽作	諸経費	備考
直接接続						心線接続(コネクター)
0.65以下 30P以下	個	0.36	0.87	0.09		
" 50P	"	0.40	0.98	0.10		
" 100P	"	0.50	1.29	0.14		
" 200P	"	0.61	1.59	0.17		
" 400P	"	0.85	2.22	0.23		
0.9 30P以下	"	0.51	1.33	0.14		
" 50P	"	0.54	1.41	0.14		
" 100P	"	0.61	1.60	0.17		
" 200P	"	0.75	1.97	0.21	1式	
切替接続						(現用ケーブルとの接続)
0.65以下 30P以下	個	0.40	0.96	0.10		
" 50P	"	0.50	1.11	0.11		
0.9 30P	"	0.64	1.50	0.15		
" 50P	"	0.73	1.72	0.18		
0.9以下 100P	"	0.92	2.26	0.22		
" 200P	"	1.80	4.37	0.43		
" 400P	"	3.54	8.59	0.85		
率を乗ずる歩掛りの区分		労				

注：1 分岐接続の場合は、1本増えるごとに、工数の0.1倍を加算する。

2 中間工程において、仮防水工法を行う場合は、工数の1.1倍

3 地上トラフ、ピット内接続の場合及び屋内における同種の接続は、この項を適用する。

② メタルケーブル接続（クロージャによる接続）（マンホール・ハンドホール内）

作業種別	単位	技 甲	技 乙	軽 作	諸経費	備 考		
直接接続						心線接続(コネクタ)		
0.65以下 200P以下	個	0.45	1.21	0.15	1 式			
〃 400P	〃	0.73	1.87	0.20				
〃 600P	〃	1.02	2.52	0.26				
〃 800P	〃	1.30	3.17	0.31				
〃 1000P	〃	1.58	3.82	0.37				
〃 1200P	〃	1.87	4.48	0.42				
〃 1400P	〃	2.15	5.13	0.48				
〃 1600P	〃	2.44	5.78	0.53				
〃 1800P	〃	2.72	6.43	0.58				
0.9以下 200P以下	〃	0.69	1.67	0.17				
〃 400P	〃	0.95	2.35	0.24				
〃 800P	〃	1.21	3.03	0.31				
直接接続								心線接続(手ひねり半田)
200P以下	個	0.71	1.74	0.17			1 式	
400P	〃	1.01	2.50	0.25				
600P	〃	1.30	3.27	0.33				
800P	〃	1.60	4.03	0.42				
1000P	〃	1.89	4.80	0.50				
1200P	〃	2.19	5.56	0.58				
1400P	〃	2.48	6.32	0.66				
1600P	〃	2.78	7.09	0.74				
1800P	〃	3.07	7.85	0.82				
切替接続						現用ケーブルとの接続 (コネクタ・手ひねり半田)		
200P以下	個	2.51	6.05	0.62				
400P	〃	3.40	8.39	0.86				
600P	〃	4.30	10.73	1.10				
800P	〃	5.20	13.07	1.34				
1000P	〃	6.09	15.41	1.58				
1200P	〃	6.99	17.74	1.82				
1400P	〃	7.88	20.08	2.06				
1600P	〃	8.78	22.42	2.30				
1800P	〃	9.67	24.76	2.54				
率を乗ずる歩掛りの区分		労						

- 注：1 分岐接続の場合は、1本増えるごとに、工数の0.1倍を加算する。
 2 中間工程において、仮防水工法を行う場合は、工数の1.1倍
 3 地上トラフ、ピット内接続の場合及び屋内における同種の接続は、この項を適用する。

③ 試験接続 (マンホール・ハンドホール内)

作業種別	単位	技 甲	技 乙	軽 作	諸経費	備 考
C C P						心線接続 (コネクタ)
0.65以下 50P以下	個	0.79	2.01	0.21	1 式	
〃 100P	〃	1.08	2.81	0.29		
〃 200P	〃	1.36	3.53	0.36		
〃 400P	〃	1.88	4.89	0.50		
0.9以下 100P以下	〃	1.35	3.52	0.36		
〃 200P	〃	1.68	4.40	0.45		
〃 400P	〃	2.33	6.09	0.63		
率を乗ずる歩掛りの区分		労				

注： 直理の場合は、工数の1.2倍

④ 試験接続 (クロージャによる接続) (マンホール・ハンドホール内)

作業種別	単位	技 甲	技 乙	軽 作	諸経費	備 考
試験接続						心線接続(コネクタ・手ひねり半田)
200P	個	1.20	2.83	0.33	1 式	
400P	〃	2.15	5.17	0.53		
600P	〃	3.11	7.51	0.74		
800P	〃	4.07	9.85	0.94		
1000P	〃	5.02	12.18	1.15		
1200P	〃	5.98	14.52	1.35		
1400P	〃	6.94	16.86	1.56		
1600P	〃	7.90	19.19	1.76		
1800P	〃	8.85	21.53	1.97		
率を乗ずる歩掛りの区分		労				

注： 直理の場合は、工数の1.2倍

⑤ 成端処理

作業種別	単位	技 甲	技 乙	軽 作	諸経費	備 考
市内ケーブル	100P	個	1.09	1.77	0.62	1 式 本工数に含まれる作業内容 1 成端接続 2 屋内側ケーブル布設 3 ケーブル編出し、MDF、V側付線 4 心線ハンダあげ
	200P	〃	1.48	2.36	0.84	
	400P	〃	2.19	3.55	1.25	
	600P	〃	2.96	4.73	1.67	
	800P	〃	3.69	5.93	2.09	
	1000P	〃	4.45	7.12	2.45	
	1200P	〃	5.13	8.24	2.87	
率を乗ずる歩掛りの区分		労				

注： 1 成端接続のみは、工数の0.6倍とする。

2 防湿処理のみは、工数の0.2倍とする。

⑥ 心線半田あげ (加算)

作業種別	単位	技乙	通信工	軽作	諸経費	備考
30P以下	個	0.14	0.21	0.02	1式	
50P以下	〃	0.15	0.24	0.02		
100P以下	〃	0.17	0.24	0.03		
200P以下	〃	0.21	0.30	0.03		
400P以下	〃	0.29	0.41	0.04		
率を乗ずる歩掛りの区分		労				

注：心線接続コネクタの代わりに特に心線半田を必要とする場合に適用する。

⑦ 調査等

作業種別	単位	技甲	技乙	軽作	諸経費	備考
既設ケーブル調査						
線番対照	1回線	0.003	0.01	0.007	1式	
絶縁抵抗測定 50P以下	本	0.41	0.82	0.40		
100P以下	〃	0.46	0.90	0.45		
200P以下	〃	0.53	1.05	0.53		
400P以下	〃	0.69	1.36	0.69		
600P以下	〃	0.85	1.69	0.85		
800P以下	〃	1.00	1.99	1.00		
1000P以下	〃	1.16	2.31	1.16		
1200P以下	〃	1.32	2.64	1.32		
ジャンパー切替	1対	0.0048	0.0177	0.0096	1式	
率を乗ずる歩掛りの区分		労				

(ウ) 光ケーブルの接続 (屋外)

① 直線接続

作業種別	単位	技 甲	技 乙	通信工	諸経費	備 考
直 線 接 続	1 C	箇所	0.44	0.18	0.41	1 式
	2 C	〃	0.49	0.20	0.46	
	3 C	〃	0.55	0.22	0.51	
	4 C	〃	0.60	0.24	0.56	
	5 C	〃	0.65	0.26	0.61	
	6 C	〃	0.71	0.28	0.66	
	7 C	〃	0.76	0.30	0.71	
	8 C	〃	0.81	0.33	0.76	
	9 C	〃	0.87	0.35	0.81	
	1 0 C	〃	0.92	0.37	0.86	
	1 1 C	〃	0.98	0.39	0.91	
	1 2 C	〃	1.03	0.41	0.96	
	1 3 C	〃	1.08	0.43	1.01	
	1 4 C	〃	1.14	0.45	1.06	
	1 5 C	〃	1.19	0.48	1.11	
	1 6 C	〃	1.24	0.50	1.16	
	1 7 C	〃	1.30	0.52	1.21	
	1 8 C	〃	1.35	0.54	1.26	
	1 9 C	〃	1.41	0.56	1.31	
	2 0 C	〃	1.46	0.58	1.36	
	2 1 C	〃	1.51	0.61	1.41	
	2 2 C	〃	1.57	0.63	1.46	
	2 3 C	〃	1.62	0.65	1.51	
	2 4 C	〃	1.67	0.67	1.56	
	2 5 C	〃	1.73	0.69	1.61	
	2 6 C	〃	1.78	0.71	1.66	
	2 7 C	〃	1.84	0.73	1.71	
	2 8 C	〃	1.89	0.76	1.76	
	2 9 C	〃	1.94	0.78	1.81	
	3 0 C	〃	2.00	0.80	1.86	
率を乗ずる歩掛りの区分		労				

注：1 接続は、クロージャを使用した直線接続を標準とする。歩掛の対象とするケーブル心線数は、接続する心数のみとし、無接続のケーブル心線は対象としない。

なお、同時施工の分岐接続がある場合は、分岐ケーブルの端末処理等として1本あたり技甲0.060、技乙0.024、通信工0.056を加える。

2 テープスロット型の場合は、1テープを1心と換算する。

(例) 1テープ4心構造の20心ケーブルの場合は、 $[20 \div 4 = 5]$ であることから5心の歩掛を適用する。

その他、1テープ4心構造以外の場合も同様の計算〔心線数/1テープ当たりの心数〕により求めた数値に応じた歩掛を適用する。

3 本歩掛には、接続時損失試験は含まれていない。

4 融着接続器の使用損料は別途計上する。

② 光ケーブル成端

作業種別	単位	技 甲	技 乙	通信工	諸経費	備 考	
直 線 接 続	1 C	箇所	0.49	0.20	0.46	1 式	
	2 C	〃	0.52	0.21	0.49		
	3 C	〃	0.55	0.22	0.52		
	4 C	〃	0.58	0.23	0.54		
	5 C	〃	0.61	0.25	0.57		
	6 C	〃	0.64	0.26	0.60		
	7 C	〃	0.67	0.27	0.63		
	8 C	〃	0.70	0.28	0.66		
	9 C	〃	0.73	0.29	0.68		
	10 C	〃	0.76	0.30	0.71		
	11 C	〃	0.79	0.32	0.74		
	12 C	〃	0.82	0.33	0.77		
	13 C	〃	0.85	0.34	0.79		
	14 C	〃	0.88	0.35	0.82		
	15 C	〃	0.91	0.36	0.85		
	16 C	〃	0.94	0.38	0.88		
	17 C	〃	0.97	0.39	0.91		
	18 C	〃	1.00	0.40	0.93		
	19 C	〃	1.03	0.41	0.96		
	20 C	〃	1.06	0.42	0.99		
	21 C	〃	1.09	0.44	1.02		
	22 C	〃	1.12	0.45	1.04		
	23 C	〃	1.15	0.46	1.07		
	24 C	〃	1.18	0.47	1.10		
	25 C	〃	1.21	0.48	1.13		
	26 C	〃	1.24	0.50	1.16		
	27 C	〃	1.27	0.51	1.18		
	28 C	〃	1.30	0.52	1.21		
	29 C	〃	1.33	0.53	1.24		
	30 C	〃	1.36	0.54	1.27		
心線接続	1心 当たり	0.034	0.014	0.032	1 式	光ケーブル及び光コードの心線接続のみの適用	
率を乗ずる歩掛りの区分		労					

注：1 成端は、成端箱内での光ケーブルの固定及び光ケーブルと光コードとの接続を標準する。

2 テープスロット型の場合は、1テープを1心と換算する。

(例) 1テープ4心構造の20心ケーブルの場合は、 $[20 / 4 = 5]$ であることから5心の歩掛を適用する。

その他、1テープ4心構造以外の場合も同様の計算〔心線数 / 1テープ当たりの心数〕により求めた数値に応じた歩掛を適用する。

3 心線接続の歩掛は、試験用接続コードの接続についても適用する。

4 本歩掛には、接続時損失試験は含まれていない。

5 融着接続器の使用損料は別途計上する。

(エ) 線路附帯工事

作業種別	単位	技甲	技乙	普作	雑材料	数量	諸経費	備考
隔壁								ガス用パイプ取付は0.75倍 3号バルブ取付にも適用
市内ケーブル200P以下	個	0.07	0.29	0.14	材料 価格 × 0.03	1	1式	
" 400～800P	"	0.23	0.86	0.40		1		
市内ケーブル(MH内)	"	0.34	1.31	0.63		1		
接触器取付	"	0.22	0.83	0.39		1		
バイパス・バルブ取付	個	0.12	0.42	0.21		1		
警報装置	"	0.48	1.81	0.86		1		
乾燥空気供給装置	台	0.62	2.38	1.14		1		
分配装置(壁掛型)	"	0.17	0.62	0.30		1		
パイプ布設	m	0.01	0.04	0.02		1.05		
6号測圧バルブ	個	0.02	0.08	0.05		1		
流量監視装置	"	0.07	0.25	0.12		1		
2号、4号バルブ取付	"	0.01	0.26	0.13		1		
固定圧力計	"	0.33	1.24	0.59		1		
最終試験	区間	0.66	2.54	1.19		1		
" (警報線引)	"	0.54	2.05	0.98	1			
率を乗ずる歩掛りの区分		労			労以外			

注： 撤去は、新設工数の0.4倍とする。

(オ) 線路試験

① 市内ケーブル最終試験

作業種別	単位	技甲	技乙	軽作	諸経費	備考
市内ケーブル最終試験 10P以下	区間	0.62	1.23	0.62	1式	市内ケーブル最終試験は、直流試験（絶縁抵抗測定及び導体抵抗測定）とし、無装荷ケーブル区間（1km以下）を標準とする。
” 20P	”	0.69	1.37	0.69		
” 30P	”	0.77	1.52	0.77		
” 50P	”	0.85	1.70	0.85		
” 100P	”	0.93	1.87	0.93		
” 200P	”	1.10	2.20	1.10		
” 400P	”	1.43	2.85	1.43		
” 600P	”	1.76	3.51	1.76		
” 800P	”	2.09	4.17	2.09		
” 1000P	”	2.41	4.83	2.41		
” 1200P	”	2.74	5.47	2.74		
電 触 測 定	Km	2.33	0.78	0.78	1式	8～10ヶ所の測定とし、掘削、埋戻しは含まず。
ケーブル置場におけるガス圧試験	ドラム	0.03	0.33	0.08	1式	
率を乗ずる歩掛りの区分		労				

注： 測定機器の使用料は、別途計上する

② 光ケーブル最終試験

i ロス試験

作業種別	単位	技 甲	技 乙	通信工	諸経費	備 考
ロス試験 4心以下	箇所	0.40	0.20	0.35	1 式	測定は1対向を基本とする。
8 "	"	0.44	0.22	0.39		
12 "	"	0.48	0.24	0.42		
16 "	"	0.51	0.26	0.45		
20 "	"	0.55	0.28	0.48		
24 "	"	0.59	0.29	0.51		
28 "	"	0.62	0.31	0.55		
32 "	"	0.66	0.33	0.58		
36 "	"	0.70	0.35	0.61		
40 "	"	0.73	0.37	0.64		
44 "	"	0.77	0.39	0.67		
48 "	"	0.81	0.40	0.71		
52 "	"	0.84	0.42	0.74		
56 "	"	0.88	0.44	0.77		
60 "	"	0.92	0.46	0.80		
64 "	"	0.95	0.48	0.83		
68 "	"	0.99	0.49	0.87		
72 "	"	1.03	0.51	0.90		
76 "	"	1.06	0.53	0.93		
80 "	"	1.10	0.55	0.96		
84 "	"	1.14	0.57	0.99		
88 "	"	1.17	0.59	1.03		
92 "	"	1.21	0.60	1.06		
96 "	"	1.25	0.62	1.09		
100 "	"	1.28	0.64	1.12		
104 "	"	1.32	0.66	1.15		
108 "	"	1.35	0.68	1.19		
112 "	"	1.39	0.70	1.22		
116 "	"	1.43	0.71	1.25		
120 "	"	1.46	0.73	1.28		
率を乗ずる歩掛りの区分		労				

ii パルス試験

作業種別	単位	技 甲	技 乙	通信工	諸経費	備 考
パルス試験 4心以下	箇所	0.50	0.25	0.44	1式	測定は、1対向を基本とする。
8 "	"	0.54	0.27	0.47		
12 "	"	0.58	0.29	0.51		
16 "	"	0.62	0.31	0.54		
20 "	"	0.66	0.33	0.58		
24 "	"	0.70	0.35	0.61		
28 "	"	0.74	0.37	0.65		
32 "	"	0.78	0.39	0.68		
36 "	"	0.82	0.41	0.72		
40 "	"	0.86	0.43	0.75		
44 "	"	0.90	0.45	0.79		
48 "	"	0.94	0.47	0.82		
52 "	"	0.98	0.49	0.85		
56 "	"	1.02	0.51	0.89		
60 "	"	1.06	0.53	0.92		
64 "	"	1.10	0.55	0.96		
68 "	"	1.14	0.57	0.99		
72 "	"	1.18	0.59	1.03		
76 "	"	1.21	0.61	1.06		
80 "	"	1.25	0.63	1.10		
84 "	"	1.29	0.65	1.13		
88 "	"	1.33	0.67	1.17		
92 "	"	1.37	0.69	1.20		
96 "	"	1.41	0.71	1.24		
100 "	"	1.45	0.73	1.27		
104 "	"	1.49	0.75	1.31		
108 "	"	1.53	0.77	1.34		
112 "	"	1.57	0.79	1.38		
116 "	"	1.61	0.81	1.41		
120 "	"	1.65	0.83	1.44		
率を乗ずる歩掛りの区分		労				

注： 測定機器の損料は、別途計上する。

ウ 通信線路施設【建柱工事】

(ア) 建柱・支線・腕金等

① 建柱・支線・腕金

公共建築工事標準単価積算基準 電気設備工事の架空線路による。

② 柱上金物類

作業種別	適用	単位	電工	雑材料	数量	諸経費	備 考	
自在バンド類取付		個	0.10	材料 価格 ×0.02	1	1式		
率を乗ずる歩掛りの区分			労	労以外				

注： 撤去は工数の0.3倍

エ 通信線路施設【線路工事（架空）】

(ア) 架渉

① S Dワイヤー等架渉

作 業 種 別	単位	技 乙	通信工	普 作	雑材料	数 量	諸経費	備 考
S Dワイヤー等架渉(6 P以下)	m	0.0012	0.0065	0.0094	材料 価格 × 0.03	1.05	1式	架渉及び引留に必要な 金物類の取付並びに弛 度調整を含む。
率を乗ずる歩掛りの区分			労		労以外			

注：1 在来線のある場合は、工数の1.2倍とする。

2 弛度調整のみは、工数の0.25倍とする。

3 撤去は、工数の0.5倍とする。

② ケーブル用吊り線架渉

作 業 種 別	単位	技 乙	通信工	普 作	雑材料	数 量	諸経費	備 考
鋼より線架渉(65?以下)	m	0.0014	0.0085	0.0050	材料 価格 × 0.03	1.05	1式	架渉及び引留に必要な 金物類の取付並びに弛 度調整を含む。
カテナリ作成	m	0.0010	0.0700	0.1200		1.05	1式	展張を含む。
弛度再調整	m	0.0008	0.0055	0.0025		1.05	1式	在来線を含む。
率を乗ずる歩掛りの区分			労		労以外			

(イ) ケーブル架渉

① 市内C C P - P (A P)

作 業 種 別	単位	技 乙	通信工	普 作	雑材料	数 量	諸経費	備 考
各対丸形ケーブル	m	0.0013	0.0085	0.0115	材料 価格 × 0.03	1.05	1式	ハンガー掛け、又は ラッシングを含み、つ り線架渉を含まず。
各対S S (G 形) ケーブル	m	0.0014	0.0092	0.0124		1.05	1式	
率を乗ずる歩掛りの区分			労		労以外			

注：1 ケーブルを添架する場合は、工数の1.1倍とする。

2 C Sケーブルは、工数の1.3倍とする。

3 各対S S ケーブルの場合は、G形ケーブル工数の0.9倍とする。

② 同軸ケーブル

作業種別	単位	技 乙	通信工	普 作	雑材料	数 量	諸経費	備 考	
丸形同軸ケーブル					材料 価格 × 0.03			1. つり線の架渉は 含まず。 2. ハンガー掛け又 はラッシングを含む。 架渉及び引留に、 必要な金物類の取付 及び弛度調整を含む。	
RG-8/U・9/U・9A/U	m	0.002	0.010	0.014		1.05	1式		
RG-10/U・11/U	"	0.002	0.010	0.014		1.05			
RG-17/U・19/U	"	0.002	0.012	0.017		1.05			
5C-2E	"	0.002	0.010	0.0132		1.05			
7C-2E	"	0.0021	0.0106	0.0139		1.05			
10C-2E	"	0.0022	0.0120	0.0145		1.05			
同軸ケーブル(HS・HF相当品)									
外形15.5mm以下	m	0.030	0.040	0.020		1.05	1式		
" 15.6~26.0mm以下	"	0.036	0.048	0.024		1.05			
" 26.1~38.0mm以下	"	0.045	0.060	0.030		1.05			
同軸ケーブル(AF相当品)									
外径15.5mm以下	m	0.020	0.030	0.015		1.05	1式		
" 15.6~26.0mm以下	"	0.024	0.036	0.018		1.05			
" 26.1~38.0mm以下	"	0.030	0.045	0.022		1.05			
SS形ケーブル									
5C-2E	m	0.002	0.010	0.0131	1.05	1式			
7C-2E	"	0.0021	0.0105	0.0138	1.05				
10C-2E	"	0.0022	0.011	0.0144	1.05				
率を乗ずる歩掛りの区分			労		労以外				

注： 同軸ケーブルを添架する場合は、工数の1.1倍とする。

③ 光ファイバーケーブル架空線布設

作業種別	単位	技 乙	通信工	普 作	雑材料	数 量	諸経費	備 考
9mm以下	m	0.0075	0.0154	0.0050	材料 価格 × 0.03	1.05	1式	
12mm以下	"	0.0077	0.0158	0.0051				
15mm以下	"	0.0079	0.0163	0.0053				
18mm以下	"	0.0082	0.0167	0.0054				
21mm以下	"	0.0084	0.0172	0.0056				
24mm以下	"	0.0086	0.0176	0.0057				
率を乗ずる歩掛りの区分			労		労以外			

(ウ) 市内ケーブル架空接続

① 架空ケーブル接続 (CCP)

作業種別	単位	技 甲	技 乙	軽 作	諸経費	備 考
直線接続						
50P以下 (接続端子箱)	個	0.12	0.68	0.34	1式	
" (3Mキット)	"	0.17	1.02	0.51		
" (3M圧入)	"	0.19	1.13	0.56		
100P以下 (接続端子箱)	"	0.16	0.98	0.49		
" (3M圧入)	"	0.25	1.49	0.74		
200P以下 (接続端子箱)	"	0.22	1.30	0.64		
" (3M圧入)	"	0.34	2.05	1.02		
切替接続						(現用ケーブルとの接続)
50P以下 (接続端子箱)	個	0.21	1.27	0.64	1式	
" (3M圧入)	"	0.30	1.83	0.91		
100P以下 (接続端子箱)	"	0.38	2.29	1.14		
" (3M圧入)	"	0.52	3.08	1.55		
200P以下 (接続端子箱)	"	0.70	4.19	2.10		
" (3M圧入)	"	0.94	5.65	2.83		
率を乗ずる歩掛りの区分		労				

- 注：1 分岐接続の場合は、1本増えるごとに、工数の0.1倍を加算する。
 2 CSケーブルの場合は、工数の1.4倍 (片側の場合は1.2倍) とする。
 3 心線接続がコネクタ式の場合は、技乙のみ工数を0.85倍とする。

② 試験接続 (架空)

作業種別	単位	技 甲	技 乙	軽 作	諸経費	備 考
CCP						心線接続 (コネクタ)
0.65以下 50P以下	個	0.87	2.21	0.23	1式	
" 100P以下	"	1.19	3.09	0.32		
" 200P以下	"	1.50	3.88	0.40		
" 400P以下	"	2.07	5.38	0.55		
0.9以下 100P以下	"	1.49	3.87	0.40		
" 200P以下	"	1.85	4.84	0.50		
" 400P以下	"	2.56	6.70	0.69		
率を乗ずる歩掛りの区分		労				

注：CSケーブルの場合は、新設工数の1.1倍とする。

③ 心線半田あげ (加算)

イ 通信線路施設【線路工事 (地下)】(イ)⑥ を適用する。

④ 調査等

イ 通信線路施設【線路工事 (地下)】(イ)⑦ を適用する。

(エ) 端子函類取付

作業種別	単位	技乙	通信工	普作	雑材料	諸経費	備考
端子板取付	個	0.01	0.02	0.01			
接続端子函							
函体取付	個	0.15	0.24	0.10			直線用(20P)片分岐(16P)両分岐用(12P)リード線の接続を含む。 配線変更の場合は0.4倍。
側壁取巻	〃	0.07	0.11	0.04			
4端子ブロック取付	〃	0.04	0.08	0.03			
S D 端子函	個	0.05	0.09	0.04	材料 価格 × 0.03	1式	
プラットホーム	個	0.28		0.12			大型・小型とも
切替ジャンパー	本	0.035					
栈橋用電信電話端子箱							
5P・10P	個	1.77	1.28	0.71			
20P	〃	2.81	2.78	1.31			
率を乗ずる歩掛りの区分			労		労以外		

注： 撤去は工数の0.3倍とする。

(オ) 線路附帯工事

イ 通信線路施設【線路工事(地下)】 (エ) を適用する。

(カ) 線路試験

イ 通信線路施設【線路工事(地下)】 (オ) を適用する。

オ その他

(ア) 警報設備工事

作業項目	規格	単位	名 称 数 量										備 考				
			ビニル絶縁硬銅線	トラップセンサー	赤外線警報器	ホルダ	ジャックBOX	非常押しボタン	解除キー	サイレン	ドアスイッチ	雑材		電 工	諸 経 費		
			m	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	一式	人		
フェンス警報線	1.0φ	m	1.15														
網目配線	1.0φ	"	1.15														
忍び返し配線		個		1													
トラップセンサーホルダー		"				1											
赤外線警報器	1ボルト1段	本			1									材料価格×0.02			1式
	" 2段	"			2												
	" 3段	"			3												
ジャックBOX		個					1										
非常押しボタン		"						1									
解除キー		"							1								
サイレン		"								1							
ドアスイッチ等		"									1						
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外										労				

注： 調整試験は、見積により計上する。

(イ) テレビ電波障害防除設備

作業種別	単位	技 甲	技 乙	通信工	電 工	普 作	雑材料	数量	諸経費	備 考			
鋼管柱建	本				1.20	0.50				標識札の取付、掘削、埋戻を含む。			
6 m	"				1.50	0.70							
7 m	"				1.90	0.90							
8 m	"												
コネクター取付	個			0.10			材料価格×0.02	1	1式	E I A T相当品			
5 C用	"			0.11									
7 C用	"			0.13									
10 C用	"												
延長増幅器取付	"	0.17	0.36	0.36		0.29							接続調整共6Chを標準とし、1Chの増減に対し0.01を増減する。
分岐増幅器取付	"	0.17	0.59	0.48		0.31							
分配器・分岐器取付	個		0.30	0.18		0.13							接続共
1分岐器	"		0.30	0.28		0.14							"
2分配器・2分岐器	"		0.40	0.39		0.16							"
4分配器・4分岐器	"				0.42	0.16							"
パワーインジェクタ取付	"				0.50					" (接地を含む。)			
電源部取付	"		0.50							" (")			
保安器取付	"		0.11	0.17		0.10							
調整及び試験	式	増幅器以降の調整、画質評価、引込端子電圧の測定及び写真撮影を行う。 技 甲 = 0.34 + 0.02P + (n-1)(0.13 + 0.03P) 技 乙 = 0.16 + (n-1)(0.13 + 0.03P) 通信工 = 0.16 + (n-1)(0.13 + 0.03P) 普 作 = 0.22 + (n-1)(0.13 + 0.03P)、 その他：1式 n：引込端子数 P：ch数-6 (例 5chの場合 5-6=-1)											
率を乗ずる歩掛りの区分			労					労以外					

第 3 機械設備工事

第3 機械設備工事

1 数量積算基準

(1) 基本事項

基本事項については、公共建築設備数量積算基準によるものとする。

(2) 燃料施設工事

ア 適用範囲

燃料施設工事の機材、配管附属品の据付け及び配管の施工に適用する。

イ 計測の区分

燃料施設工事は、施設別、工事種目別、機器種別、器具種別及び仕様別（型式、能力、容量、材質、規格及び寸法等）に区分する。

ウ 計測・計算

(ア) 機材及び配管附属品の数量は、形式ごとの台数又は組数とする。

(イ) 機材の予備品等は、必要に応じ計測する。ただし、附属品の場合は計測の対象としない。

(ウ) 機材等の架台及び配管支持金物類は、仕様ごとの個数とする。

(エ) 配管の数量は、直管部のみの長さとする。

(オ) 曲がり部等の継手は、仕様ごとの個数とする。

(カ) 溶接配管接合は、配管、継手は接続箇所を、フランジはフランジ1枚に対し1箇所を計測する。

(キ) 配管の吊込み据付けは、配管の長さに応じ計測する。

(ク) 配管の切断は、配管の施工に必要となる箇所数を計測する。

(ケ) フランジ接続は、口数を計測する。

(3) プレファブ二重管

ア 適用範囲

プレファブ二重管及び特殊管の施工に適用する。

イ 計測の区分

プレファブ二重管及び特殊管は、配管区間、系統及び仕様別（材質、規格及び寸法等）により区分する。

ウ 計測・計算

(ア) 配管の数量は、直線の長さとする。ただし、曲り部は、支点及び終点に接して延長した交点までの長さとする。

(イ) エルボ、エンドシール、アンカー等は、加工費として箇所数を計測する。

(ウ) 溶接配管接合は、接続箇所を計測する。

(エ) 配管の吊込み据付けは、配管の長さに応じ計測する。

(4) 空気調和設備

ア 適用範囲

(ア) 送風機及びダクト設備は、公共建築設備数量積算基準の「空気調和設備工事」による。

(イ) 支柱、道路横断柱及び道路横断梁の据付けに適用する。

イ 計測の区分

(ア) 送風機及びダクト設備は、公共建築設備数量積算基準の「空気調和設備工事」による。

(イ) 支柱、道路横断柱及び道路横断梁は、配管区間、系統及び仕様別（規格及び寸法等）により区分する。

ウ 計測・計算

(ア) 機器、支柱及び道路横断柱の数量は、仕様ごとの個数とする。

(イ) 配管支持金物及び吊り金物は、仕様ごとの個数とする。

(ウ) その他の事項は、公共建築設備数量積算基準の「空気調和設備工事」による。

(5) 給排水衛生設備、消火設備、液化石油ガス設備

適用範囲、計測の区分及び計測・計算

公共建築設備数量積算基準の「給排水衛生設備」による。

(6) 共通工事

ア 適用範囲

(ア) サヤ管ヘッダー配管システムの施工に適用する。

(イ) その他の事項は、公共建築設備数量積算基準の「共通工事」の項目による。

イ 計測の区分及び計測・計算

(ア) サヤ管ヘッダー配管システムの計測は、系統及び仕様別（材料、器具類、規格及び呼び径等）により区分する。

(イ) サヤ管ヘッダー配管システムの配管の数量は、直線の長さとする。ただし、曲り部は、支点及び終点に接して延長した交点までの長さとする。

(ウ) サヤ管ヘッダー配管システムの器具類の数量は、形式ごとの個数とする。

(エ) その他の事項は、公共建築設備数量積算基準の「共通工事」の項目による。

(7) 土工事、地業工事

ア 適用範囲

建物内及びその周辺以外の土工事に適用する。

イ 計測の区分及び計測・計算

土木工事数量調書作成の手引きによる。

(8) コンクリート工事

ア 適用範囲

建物内及びその周辺以外のコンクリート工事に適用する。

イ 計測の区分及び計測・計算

土木工事数量調書作成の手引きによる。

2 機械設備工事歩掛り

(1) 基本事項

ア 基本事項

基本事項については、公共建築工事標準単価積算基準によるものとする。

イ 適用範囲

この歩掛りは、防衛施設に係る機械設備工事の積算に適用する。積算に当たっては、設計図書及び契約条件を十分考慮の上実情に則して積算するものとする。

ウ 適用基準

(ア) この歩掛りは、標準歩掛りを示しており、通常はこれにより算出するものとするが、工事の状況、時期、施工の難易度等を考慮の上、必要に応じて補正を行うものとする。

(イ) 本表に計上していない歩掛りについては、諸資料を調査・検討し、妥当な歩掛りを決定の上適用する。

(ウ) 製造者により形状が異なり、歩掛りにより算出し難いものについては、製造者などから徴集した見積を参考に査定する。

(エ) 建物内及び周辺の設備土工事等は、公共建築工事標準単価積算基準による。上記以外の土工事等は、土木工事標準歩掛りによる。

エ 歩掛り

(ア) 歩掛り中「諸経費」とあるのは、専門工事業者の諸経費をいい、その標準を表2-1に示し、工種別の率対象を表2-2に示す。

(イ) 歩掛りの表中にない材料費、消耗材料費等について、専門工事業者等の諸経費の率の取り扱いは、以下による。

イ. 燃料施設工事、プレファブ二重管、送風機、支柱類、厨房機器、圧縮空気については、原則として、専門工事業者等の諸経費の率の対象外とする。

表2-1 専門工事業者等の諸経費の率

率を乗ずる歩掛りの対象	率
労務費（労）	42～52%
材料、運搬費、消耗材料費等（労以外）	9～13%
土工事	33～43%

表 2 - 2 工種別の諸経費の率の対象

工 種 別	率対象
土工事、コンクリート工事 (土木工事標準歩掛り)	材、労、雑

(注) 表中 (材) は「材料費」、(労) は「労務費」、(雑) は「運搬費、消耗品及び雑材料費等」を示す。

(2) 燃料施設工事

ア 機材及び配管付属品の据付け

細目	単位	摘要	設備機械工	諸経費	備考	
			人			
フィルターセパレータ	基	80 ^A	1.22	一 式	標準 流量 (kl/h)	60
		100	1.85			110
		150	4.25			300
		200	6.37			355
バケットストレーナ	個	65 ^A	0.26	一 式		
		80	0.31			
		100	0.41			
		125	0.63			
		150	0.85			
		200	1.00			
ローディングアーム	基	80 ^A	0.76		ボトムローディング等	
		100	0.93			
ハイドラント弁	個	65 ^A	0.62			
定緊急遮断弁計	個	50 ^A	1.33	一 式		
		65	1.49			
		80	1.80			
		100	1.90			
		150	2.35			
		200	2.69			
エアセパレータ	台	80 ^A	1.22	一 式		
		100	2.21			
		150	3.13			
計量口	個	32 ^A	0.30	一 式		
ドレンセパレータ	基	80 ^A	0.97			
		100	1.24			
		150	1.86			
電極端子	箇所		1.59			
ガソリン計量機	基	単式	1.95	一 式		
		複式	2.57			
		ノンスペース	—			
バッチカウンタ	基		(2.40)			
オーバーフロー装置	基		(2.40)			ボトムローディング等
本安変換器	基		(0.53)			
ボンディング	箇所		(0.01)			
率を乗ずる標準歩掛りの区分			労			

(注) 1 労務歩掛りで () を附しているものは、電工を示す。

イ 配管の施工

圧力配管用炭素鋼鋼管 JIS G 3454, STPG370-SCH40

(ア) 溶接配管接合 (1ヶ所当り)

- ① 20m程度の移動を含み、小運搬、根切り、埋戻し、水替え及び基礎等は含まない。
- ② 耐圧及び気密検査を含む。但し、検査に使用する水(ポンプ損料を含む)及び窒素ガスは現地の状況を勘案し、別途計上する。
- ③ 消耗品及び工具損料は、ワイヤーブラシ、絶縁テープ、遮光ガラス、防護用具及び工具類等とする。

細目	単位	名 称	単位	圧力配管							
				15A	20	25	32	40	50	65	80
所 箇		溶 接 工	人	0.19	0.20	0.20	0.20	0.21	0.22	0.22	0.23
		配 管 工	人	0.36	0.37	0.38	0.38	0.39	0.41	0.42	0.44
		電気溶接機 (ディーゼルエンジン付)	台・日	0.19	0.20	0.20	0.20	0.21	0.22	0.22	0.23
		溶 接 棒	kg	0.03	0.04	0.06	0.08	0.11	0.15	0.21	0.27
		軽 油	l	0.28	0.38	0.48	0.61	0.77	0.97	1.27	1.57
		油 脂 類									一割
		消耗品及び工具損料									一割
諸 経 費											

(注) 電気溶接機(ディーゼルエンジン付)は、300A(TIG、ARC兼用型)を標準とする。

(イ) 吊込み据付け

① クレーン吊込み据付け (10m当り)

細目	単位	名 称	単位	圧力配管							
				15A	20	25	32	40	50	65	80
10 m 当 り		配 管 工	人	—	—	—	—	—	—	—	—
		普 通 作 業 員	人	—	—	—	—	—	—	—	—
		揚重機賃料 (4.8~4.9t)	台・日	—	—	—	—	—	—	—	—
		諸 経 費									

- (注) 1 20m程度の移動を含む。
2 屋外配管の架空配管及び地中配管に適用する。

② 人力吊込み据付け (10m当り)

細目	単位	名 称	単位	圧力配管							
				15A	20	25	32	40	50	65	80
10 m 当 り		配 管 工	人	—	—	—	—	—	—	—	—
		普 通 作 業 員	人	—	—	—	—	—	—	—	—
		諸 経 費									

- (注) 1 原則として、揚重機を使用できない現場か、小規模で人力吊込みが適する場合に適用する。
2 20m程度の移動を含み、管配置の小運搬は含まない。
3 吊込みに使用する三又、チェーンブロック及びロープ等の損料等は、別途計上する。

- ④ 100A未満は吊込み及び切断を含む。
- ⑤ 100A以上の吊込みについては、別途揚重機吊込み据付け経費に要する費用を計上する。
- ⑥ X線検査を行う場合は、別途計上すること。

管用炭素鋼鋼管SCH40（黒）										率を乗ずる標準歩掛りの区分	備考
100	125	150	200	250	300	350	400	450	500		
0.25	0.26	0.28	0.31	0.34	0.37	0.40	0.43	0.46	0.49	労	
0.47	0.50	0.53	0.59	0.65	0.71	0.77	0.83	0.89	0.95		
0.25	0.26	0.28	0.31	0.34	0.37	0.40	0.43	0.46	0.49	労以外	
0.37	0.50	0.64	0.93	1.25	1.60	1.96	2.35	2.75	3.16		
1.97	2.47	2.98	4.00	5.02	6.05	7.08	8.12	9.16	10.20		
㊦（軽油金額×0.20）											
㊦（溶接棒、軽油及び油脂類金額×0.05）											
一式											

管用炭素鋼鋼管SCH40（黒）										率を乗ずる標準歩掛りの区分	備考
100	125	150	200	250	300	350	400	450	500		
0.08	0.10	0.11	0.14	0.17	0.20	0.23	0.26	0.29	0.32	労	
0.15	0.17	0.19	0.24	0.28	0.33	0.37	0.42	0.46	0.51		
0.19	0.20	0.20	0.21	0.22	0.23	0.24	0.25	0.26	0.27	労以外	
一式											

管用炭素鋼鋼管SCH40（黒）										率を乗ずる標準歩掛りの区分	備考
100	125	150	200	250	300	350	400	450	500		
0.23	0.25	0.30	0.35	0.40	0.50	0.60	0.70	0.70	0.80	労	
0.25	0.30	0.35	0.40	0.50	0.60	0.67	0.83	0.98	1.19		
一式											

③ 切 断 (1ヶ所当り)

細目	単位	名 称	単位	圧力配管									
				15A	20	25	32	40	50	65	80		
筒 所		溶 接 工	人	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		酸 素	m ³	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		ア セ チ レ ン	k g	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		サ ン ダ ー ス ト ン	個	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		器 具 損 料		— 式									
		諸 経 費		— 式									

- (注) 1 本表は、野書、切断及び開先加工までとする。
 2 サンダーストンの形状寸法は、200mmを標準とする。
 3 器具損料は、バーナー、ホース類、キャプタイヤ、スケール及びハンマ等をさし、材料費の合計に対する率で算出する。

④ フランジ接続 (1口当り)

細目	単位	名 称	単位	圧力配管									
				65A	80	100	125	150	200	250	300		
1 口 当 た り		ボ ル ト 数	本	4	8	8	8	8	12	12	16		
		配 管 工	人	0.10	0.10	0.11	0.11	0.12	0.14	0.15	0.17		
		普 通 作 業 員	人	0.10	0.10	0.11	0.11	0.12	0.14	0.15	0.17		
		雑 材 料		— 式									
		諸 経 費		— 式									

- (注) 1 本表は、管の小運搬及び据付けを含まない。

常用炭素鋼鋼管SCH40 (黒)										率を乗ずる標準 歩掛りの区分	備考
100	125	150	200	250	300	350	400	450	500		
0.05	0.05	0.06	0.07	0.08	0.09	0.10	0.11	0.12	0.13	労	
0.17	0.20	0.24	0.31	0.38	0.45	0.52	0.59	0.66	0.73	労以外	
0.08	0.10	0.12	0.15	0.19	0.22	0.26	0.29	0.33	0.36		
0.17	0.23	0.28	0.40	0.51	0.63	0.74	0.86	0.97	1.09		
㊦ (材料費×0.05)											
一式											

常用炭素鋼鋼管SCH40 (黒)										率を乗ずる標準 歩掛りの区分	備考
350	400	450	500								
16	16	20	20							労以外	
0.18	0.20	0.21	0.23							労	
0.18	0.20	0.21	0.23								
㊦ (労務費×0.01)										労以外	
一式											

(3) プレファブ二重管

ア プレファブ二重管 [サービス管：配管用炭素鋼鋼管、圧力配管用炭素鋼鋼管
コンジット管：一般構造用炭素鋼鋼管

(ア) 溶接

- ① 20m程度の移動を含み、吊込み、小運搬、根切り、埋戻し、水替え及び基礎等は含まない。
- ② 芯出し、水圧検査及び漏洩検査を含む。
- ③ 消耗品及び工具損料は、ワイヤーブラシ、絶縁テープ、遮光ガラス、防護用具及び工具類等とする。

細目	単位	名称	単位	コンジット					
				32 ^A	40	50	65	80	100
屋外配管 (埋設)	箇所	溶接工	人	0.17	0.17	0.18	0.19	0.20	0.21
		配管工	人	0.35	0.35	0.37	0.38	0.40	0.42
		溶接棒	kg	0.05	0.07	0.10	0.14	0.19	0.25
		軽油	ℓ	0.56	0.68	0.83	1.03	1.23	1.49
		油脂類		一式(軽)					
		消耗品及び工具損料		一式(溶)					
		電気溶接 (ディーゼルエンジン付)	台・日	0.17	0.17	0.18	0.19	0.20	0.21
諸経費		一式							

細目	単位	名称	単位	コンジット					
				32 ^A	40	50	65	80	100
屋外配管 (埋設)	箇所	溶接工	人	0.18	0.19	0.19	0.20	0.21	0.22
		配管工	人	0.38	0.38	0.40	0.41	0.43	0.45
		溶接棒	kg	0.08	0.11	0.15	0.21	0.27	0.37
		軽油	ℓ	0.61	0.77	0.97	1.27	1.57	1.97
		油脂類		一式(軽)					
		消耗品及び工具損料		一式(溶)					
		電気溶接 (ディーゼルエンジン付)	台・日	0.18	0.19	0.19	0.20	0.21	0.22
諸経費		一式							

細目	単位	名称	単位	コンジット					
				100 ^A	125	150	200	250	300
屋外配管 (埋設)	箇所	溶接工	人	0.20	0.22	0.23	0.26	0.29	0.32
		配管工	人	0.41	0.43	0.46	0.51	0.56	0.61
		溶接棒	kg	0.24	0.31	0.38	0.53	0.69	0.86
		軽油	ℓ	1.45	1.69	1.91	2.32	2.69	3.05
		油脂類		一式(軽)					
		消耗品及び工具損料		一式(溶)					
		電気溶接 (ディーゼルエンジン付)	台・日	0.20	0.22	0.23	0.26	0.29	0.32
諸経費		一式							

- ④ 電気溶接機（ディーゼルエンジン付）は、300Aを標準とする。
 ⑤ サービス管、コンジット管の組合せに応じ歩掛りを集計する。
 ⑥ コンジット管の1箇所当りとは、継手カラー1箇所当りとする。

サービス管（配管用炭素鋼鋼管）									率を乗ずる標準歩掛りの区分
125	150	200	250	300	350	400	450	500	
0.22	0.24	0.27	0.30	0.33	0.36	0.39	0.42	0.45	労
0.45	0.48	0.53	0.59	0.64	0.70	0.75	0.81	0.86	
0.34	0.43	0.64	0.87	1.11	1.36	1.63	1.91	2.21	労以外
1.80	2.11	2.69	3.26	3.81	4.34	4.87	5.38	5.89	
油金額×0.20)									
接棒、軽油及び油脂類の金額×0.05)									
0.22	0.24	0.27	0.30	0.33	0.36	0.39	0.42	0.45	

サービス管（圧力配管用炭素鋼鋼管）									率を乗ずる標準歩掛りの区分
125	150	200	250	300	350	400	450	500	
0.24	0.25	0.28	0.31	0.34	0.37	0.40	0.43	0.46	労
0.48	0.51	0.56	0.62	0.67	0.73	0.78	0.84	0.89	
0.50	0.64	0.93	1.25	1.60	1.96	2.35	2.75	3.16	労以外
2.47	2.98	4.00	5.02	6.05	7.08	8.12	9.16	10.20	
油金額×0.20)									
接棒、軽油及び油脂類の金額×0.05)									
0.24	0.25	0.28	0.31	0.34	0.37	0.40	0.43	0.46	

ト管（一般構造用炭素鋼鋼管）							率を乗ずる標準歩掛りの区分
350	400	450	500	550	600	700	
0.35	0.38	0.41	0.44	0.47	0.50	0.56	労
0.66	0.71	0.76	0.81	0.86	0.91	1.01	
1.03	1.20	1.38	1.56	1.74	1.93	2.31	労以外
3.38	3.70	4.01	4.30	4.59	4.87	5.40	
油金額×0.20)							
接棒、軽油及び油脂類の金額×0.05)							
0.35	0.38	0.41	0.44	0.47	0.50	0.56	

一式

(イ) 吊込み据付け (揚重機吊込み据付け)

① 20 m程度の移動を含む。

② 吊込み据付けはプレファブ二重管のコンジット管のみを計上する。

10 m当り

呼び径	配管工 (人)	普通作業員 (人)	揚重機賃料 (4.8~4.9 t) 使用日数 (日)	諸経費
100	0.09	0.17	0.20	一式
125	0.11	0.20	0.21	
150	0.13	0.22	0.21	
200	0.16	0.27	0.22	
250	0.20	0.32	0.23	
300	0.23	0.37	0.24	
350	0.27	0.42	0.25	
400	0.30	0.47	0.26	
450	0.34	0.52	0.27	
500	0.37	0.57	0.28	
550	0.41	0.62	0.29	
600	0.44	0.67	0.30	
700	0.51	0.77	0.32	
率を乗ずる標準 歩掛りの区分	労		労以外	

イ 特殊管

(ア) 位置出し、接合、養生及び必要な水圧試験を含む。

(イ) 根切り、埋戻し、水替え及び基礎等は含まない。

(ウ) 電気溶接機（ディーゼルエンジン付）は300Aを標準とする。

① 冷温水用二重管

細目	単位	名称	単位	サービス管（配管用炭素鋼鋼管）						
				20 ^A /65φ	25/80	32/80	40/100	50/100	65/125	
屋外配管 （埋設）	m	配管工	人	0.14	0.16	0.19	0.25	0.30	0.37	
	箇所	接合材等	溶接棒	kg	0.03	0.04	0.05	0.07	0.10	0.14
			軽油	ℓ	0.38	0.46	0.56	0.68	0.83	1.03
		油脂類		一式（軽油）						
		プロパン	g	59.1	94.5	94.5	133.0	133.0	194.6	
	電気溶接機 （ディーゼルエンジン付）	台・日	0.16	0.16	0.17	0.17	0.18	0.19		
		諸経費								

② 給湯用二重管

細目	単位	名称	単位	サービス管（銅管）						
				20 ^A /65φ	25/80	32/80	40/100	50/100	65/125	
屋外配管 （埋設）	m	配管工	人	0.12	0.15	0.17	0.20	0.25	0.35	
	箇所	接合材等	りん銅ろう	g	1.09	1.41	1.88	2.88	5.03	8.00
			アセチレン	g	64.0	84.0	104.0	124.0	154.0	204.0
			酸素	m ³	0.10	0.12	0.15	0.17	0.22	0.28
			プロパン	g	59.1	94.5	94.5	133.0	133.0	194.6
		諸経費								

ット管（硬質塩化ビニル管）保温材（硬質ウレタンフォーム）							率を乗する標準歩掛りの区分
80/125	100/200	125/250	150/250	200/300	250/350	300/400	
0.52	0.63	0.71	0.73	0.92	1.07	1.19	労
0.19	0.25	0.34	0.43	0.64	0.87	1.11	労以外
1.23	1.49	1.80	2.11	2.69	3.26	3.81	
由金額×0.20)							
194.6	308.0	308.0	362.6	474.6	588.0	700.0	
0.20	0.21	0.22	0.24	0.27	0.30	0.33	
一式							

ット管（硬質塩化ビニル管）保温材（硬質ウレタンフォーム）							率を乗する標準歩掛りの区分
80/125	100/150	125/250	150/250	—	—	—	
0.36	0.45	0.52	0.64	—	—	—	労
11.48	25.55	27.90	42.60	—	—	—	労以外
234.0	304.0	326.0	396.0	—	—	—	
0.32	0.42	0.49	0.65	—	—	—	
194.6	251.3	308.0	362.6	—	—	—	
一式							

(4) 空気調和設備

ア 送風機

細 目	単 位	摘 要	設備機械工	諸経費	備 考
			人		
台所用換気扇	台	レンジフードファン	0.85	一式	
率を乗ずる標準歩掛りの区分			労		

イ 支柱その他据付け

細 目	単 位	摘 要	普通作業員	諸経費	備 考
			人		
支 柱	本	単 柱	0.80	一式	
		2 脚 柱	1.24		
		4 脚 柱	1.59		
道路横断柱	本		3.10		
道路横断梁	m		0.80		
率を乗ずる標準歩掛りの区分			労		

ウ ダクト設備

① 硬質ポリ塩化ビニル管等（単管型、二管路型）及び換気用耐火二層管（単管型、二管路型）

細目	単位	口径	材料	継手	支持金物	雑材料	配管工	諸経費
		mm	m	個			人	
硬質ポリ塩化ビニル管 リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管	m	100	1.1	積上げ	一式	一式	0.294	一式
		125					0.361	
		150					*1 *2 0.427	
換気用耐火二層管	m	100	1.1	積上げ	一式	一式	0.341	一式
		125					0.418	
		150					*1 *2 0.495	
率を乗ずる標準歩掛りの区分			労以外			労		

- | | | |
|---------------|------|----------|
| *1：硬質ポリ塩化ビニル管 | 単管型 | 管材料費×25% |
| | 二管路型 | 〃 ×12% |
| 換気用耐火二層管 | | 管材料費×7% |
| *2：硬質ポリ塩化ビニル管 | 単管型 | 管材料費×10% |
| | 二管路型 | 〃 ×6% |
| 換気用耐火二層管 | | 管材料費×3% |

(5) 給排水衛生設備

ア 水栓類

細 目	単位	摘 要	材 料	配 管 工	諸経費
			m	人	
凍 結 防 止 ヒ ー タ ー	m		1	0.06	一 式
率を乗ずる標準歩掛りの区分			労以外	労	

イ トラップ等

細 目	単位	摘 要	材 料	配 管 工	諸経費
			個	人	
グ リ ー ス ト ラ ッ プ	個	50	1	0.60	一 式
		80	1	0.80	
ド ラ ム ト ラ ッ プ (陶 製)	個	40	1	0.20	
		50	1	0.23	
		80	1	0.29	
率を乗ずる標準歩掛りの区分			労以外	労	

ウ 厨房機器

細 目	単位	摘 要	配 管 工	諸経費
			人	
デ ィ ス ポ ー ザ	台		0.20	
デ ィ ッ シ ュ ウ オ ッ シ ャ ー	台		0.70	
率を乗ずる標準歩掛りの区分			労	

(6) 消火設備

ア スプリンクラー設備

細 目	単位	摘 要	材 料	配 管 工	諸経費
			個	人	
防護板（集熱板）	個		1	0.07	一 式
率を乗ずる標準歩掛りの区分			労以外	労	

イ 粉末消火装置

細 目	単位	摘 要	材 料	配 管 工	諸経費
			式	人	
移動式 粉末消火器具格納箱 (露出型)	組	粉末容器、ガスボンベ、ノズル、 ホース、ホースリール	1	1.25	一 式
率を乗ずる標準歩掛りの区分			労以外	労	

(7) 液化石油ガス設備

ア 一般事項

本歩掛りは、液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律（昭和42年法律第149号）の適用を受ける工事における資機材の取付けに適用するものとする。

なお、ガス事業法（昭和29年法律第51号）の適用を受ける工事については、ガス事業者の見積りによるものとする。

イ ガス栓その他

細 目		単位	摘 要	材 料	配管工	諸経費
				個	人	
ガス栓	9.5 φ	個	LA ヒューズ [△] コック	1	0.07	1 式
			LB ヒューズ [△] コック	1		
			LA コンセントヒューズ [△] コック	1		
			LB コンセントヒューズ [△] コック	1		
			LA 二口ヒューズ [△] コック	1		
			LB 二口ヒューズ [△] コック	1		
	13 φ		ネジ [△] コック	1		
	9.5 φ	個	床コンセントヒューズ [△] コック	1	0.10	1 式
			壁コンセントヒューズ [△] コック	1		
壁貫コンセントヒューズ [△] コック			1			
ガス漏れ遮断装置制御器		個	1 回路用 小規模	1	0.36	1 式
			1 回路用 大規模	1	0.36	
ガス遮断弁(圧力検知機構付)		個	20 ^A	1	0.08	1 式
			25	1	0.09	
			32	1	0.11	
			40	1	0.13	
			50	1	0.16	
			65	1	0.28	
			80	1	0.34	
分岐コック		個	15 ^A	1	0.07	1 式
			20	1	0.08	
			25	1	0.09	
			32	1	0.11	
			40	1	0.13	
			50	1	0.16	
可とう管コック	I型可とう管コック	個	15 ^A	1	0.07	1 式
	L型可とう管コック		15	1	0.07	
率を乗ずる標準歩掛りの区分				労以外	労	

(8) 共通工事

ア さや管ヘッダー配管システム

さや管ヘッダー配管システムに伴う架橋ポリエチレン管、ポリブデン管等の樹脂配管及び機具類は次による。

(ア) 墨出し、支持材金物取付け、小運搬及び水圧試験を含む。

(イ) さや管ヘッダー配管システムでのさや管と樹脂管（内管）の同時施工においては、樹脂管の労務歩掛りの計上は行わない。

① さや管ヘッダーシステム（樹脂管）

細 目	単 位	名 称	単 位	さや管ヘッダー工法（樹脂管）					率を乗ずる標準歩掛りの区分
				10 ^A	13	16	20	—	
屋 内 配 管	m	管	m	1.08					労以外
		継 手 材		—					
		管 支 持 金 物		—					
		配 管 工 人	人	0.016	0.016	0.016	0.016	—	労
		雑 材 料		一式（管材料費×0.15）					労以外
		諸 経 費		一式					

② さや管ヘッダーシステム（さや管）

細 目	単 位	名 称	単 位	さや管ヘッダー工法（さや管）					率を乗ずる標準歩掛りの区分
				22 ^A	25	28	30	36	
屋 内 配 管	m	管	m	1.10					労以外
		継 手 材		—					
		管 支 持 金 物		一式（さや管材料費×0.15）					
		配 管 工 人	人	0.041	0.047	0.052	0.056	0.057	労
		雑 材 料		一式（さや管材料費×0.05）					労以外
		諸 経 費		一式					

③ 機具類

細 目	単 位	摘 要	配 管 工	諸 経 費	備 考
			人		
メカニカル継手	個	ヘッダー廻り、水栓廻り	—	—	材料費を計上する。 （積上げ）
水栓ジョイントボックス 立型水栓ジョイント	個		—	—	材料費を計上する。 （積上げ）
シーリングキャップ	個		—	—	材料費を計上する。 （積上げ）
ヘ ッ ダ ー	個	さや管用ヘッダー	0.10	一式	
率を乗ずる標準歩掛りの区分			労		

イ 消火配管

(ア) 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管 (SGP-VS) 溶接接合

細 目	単 位	名 称	単 位	呼 び 径					率を乗ずる標準 歩掛りの区分	
				100 ^A	125	150	200	250		300
地 中 配 管	m	管	m	1.05					労以外	
		継 手		一式 (管単価×0.32)						
		接 合 材 等		一式 (管単価×0.29)						
		支 持 金 物		—						
		配 管 工 人		0.294	0.347	0.435	0.618	0.828	1.000	労
		は っ り 補 修		—					-	
		諸 経 費		一式						

ウ 液化石油ガス配管

(イ) ポリエチレン被覆鋼管

細 目	単 位	名 称	単 位	呼			
				15 ^A	20	25	32
地 中 配 管	m	管	m	1.05			
		継 手		一式 (管単価×0.25)			
		接 合 材 等		一式 (管単価×0.10)			
		支 持 金 物		—			
		配 管 工 人	人	0.062	0.070	0.086	0.106
		は つ り 補 修		—			
		諸 経 費		一式			

び 径					率を乗ずる標準 歩掛りの区分
40	50	65	80	100	
					労以外
0.116	0.146	0.190	0.215	—	労
					-

エ 配管付属品

(ア) 温調弁（単体取付費）、リフト継手、伸縮曲管

細目	単位	名称	単位	呼					
				15A	20	25	32	40	50
温調弁	個	温調弁	個	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
		配管工	人	0.30	0.31	0.32	0.34	0.36	0.39
		諸経費		一式	一式	一式	一式	一式	一式
リフト継手	組	リフト継手	組						1.0
		配管工	人						0.25
		諸経費							一式
伸縮曲管	個	伸縮曲管	個		1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
		配管工	人		0.53	0.53	0.53	0.80	0.80
		諸経費			一式	一式	一式	一式	一式

び 径								率を乗ずる 標準歩掛り の区分	備考
65	80	100	125	150	200	250	300		
1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	労以外	
0.51	0.57	0.63	0.71	0.88	0.95	1.13	1.33	労	
一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式		
1.0	1.0	1.0						労以外	
0.30	0.35	0.38						労	
一式	一式	一式							
1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0		労以外	
0.97	1.42	2.39	3.19	3.54	7.07	10.80		労	
一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式			

オ 弁 装 置

共通事項

- (ア) 材料単価は、複合単価（材工共）とする。
- (イ) 主管は配管設備に計上し、バイパス管（必要な場合）は、原則として弁装置側に計上する。
ただし、表中に示してあるバイパス管は、標準的な数値で、参考にしたものである。
- (ウ) 表中、摘要に示してある低压管は、標準的な数値で、参考にしたものである。

① バランスパイプを必要としない減圧装置（蒸気用）

細 目	摘 要	単 位	複 合 単 価															
			減圧弁		玉形弁		仕切弁又は玉形弁		仕切弁		Y形ストレーナ		安全弁		バイパス黒管		圧力計	
			呼び径	個	呼び径	個	呼び径	個	呼び径	個	呼び径	個	呼び径	個	呼び径	m	目盛板 外径	個
減圧装置	高压管×減圧弁 (低压管) 20 ^A ×15 ^A (25 ^A)	組	15	1	20 15	1 1	25	1	20	1	20	1	特記寸法 (15)	1	15	1.7	100φ	2
	32×20 (40)	〃	20	1	32 15	1 1	40	1	20	1	32	1	(15)	1	15	1.7	〃	2
	32×25 (40)	〃	25	1	32 15	1 1	40	1	20	1	32	1	(20)	1	15	1.7	〃	2
	32×32 (40)	〃	32	1	32 15	1 1	40	1	20	1	32	1	(25)	1	15	1.7	〃	2
	32×20 (50)	〃	20	1	32 15	1 1	50	1	20	1	32	1	(15)	1	15	1.7	〃	2
	32×25 (50)	〃	25	1	32 15	1 1	50	1	20	1	32	1	(20)	1	15	1.7	〃	2
	32×32 (50)	〃	32	1	32 15	1 1	50	1	20	1	32	1	(25)	1	15	1.7	〃	2
	32×20 (65)	〃	20	1	32 15	1 1	65	1	20	1	32	1	(15)	1	15	1.7	〃	2
	32×25 (65)	〃	25	1	32 15	1 1	65	1	20	1	32	1	(20)	1	15	1.7	〃	2
	32×32 (65)	〃	32	1	32 15	1 1	65	1	20	1	32	1	(25)	1	15	1.7	〃	2
	40×25 (50)	〃	25	1	40 20	1 1	50	1	20	1	40	1	(20)	1	20	1.8	〃	2
	40×32 (50)	〃	32	1	40 20	1 1	50	1	20	1	40	1	(25)	1	20	1.8	〃	2
	40×40 (50)	〃	40	1	40 20	1 1	50	1	20	1	40	1	(25)	1	20	1.8	〃	2
	40×25 (65)	〃	25	1	40 20	1 1	65	1	20	1	40	1	(20)	1	20	1.8	〃	2
	40×32 (65)	〃	32	1	40 20	1 1	65	1	20	1	40	1	(25)	1	20	1.8	〃	2
	40×40 (65)	〃	40	1	40 20	1 1	65	1	20	1	40	1	(25)	1	20	1.8	〃	2
	40×25 (80)	〃	25	1	40 20	1 1	80	1	20	1	40	1	(20)	1	20	1.8	〃	2
	40×32 (80)	〃	32	1	40 20	1 1	80	1	20	1	40	1	(25)	1	20	1.8	〃	2
	40×40 (80)	〃	40	1	40 20	1 1	80	1	20	1	40	1	(25)	1	20	1.8	〃	2
	50×32 (65)	〃	32	1	50 25	1 1	65	1	20	1	50	1	(25)	1	25	2	〃	2
50×40 (65)	〃	40	1	50 25	1 1	65	1	20	1	50	1	(25)	1	25	2	〃	2	
50×50 (65)	〃	50	1	50 25	1 1	65	1	20	1	50	1	(32)	1	25	2	〃	2	

注：ブロー弁含む

細目	摘要	単位	複 合 単 価															
			減圧弁		玉形弁		仕切弁又は玉形弁		仕切弁		Y形ストレーナ		安全弁		パイプ黒管		圧力計	
			呼び径	個	呼び径	個	呼び径	個	呼び径	個	呼び径	個	呼び径	個	呼び径	m	目盛板 外径	個
減圧装置	高压管×減圧弁 (低圧管) 50 ^A ×32 ^A (80 ^A)	組	32	1	50 25	1 1	80	1	20	1	50	1	特記寸法 (25)	1	25	2	100φ	2
	50×40 (80)	〃	40	1	50 25	1 1	80	1	20	1	50	1	(25)	1	25	2	〃	2
	50×50 (80)	〃	50	1	50 25	1 1	80	1	20	1	50	1	(32)	1	25	2	〃	2
	50×32 (100)	〃	32	1	50 25	1 1	100	1	20	1	50	1	(25)	1	25	2	〃	2
	50×40 (100)	〃	40	1	50 25	1 1	100	1	20	1	50	1	(25)	1	25	2	〃	2
	50×50 (100)	〃	50	1	50 25	1 1	100	1	20	1	50	1	(32)	1	25	2	〃	2
	65×40 (80)	〃	40	1	65 32	1 1	80	1	20	1	65	1	(25)	1	32	2	〃	2
	65×50 (80)	〃	50	1	65 32	1 1	80	1	20	1	65	1	(32)	1	32	2	〃	2
	65×65 (80)	〃	65	1	65 32	1 1	80	1	20	1	65	1	(50)	1	32	2	〃	2
	65×40 (100)	〃	40	1	65 32	1 1	100	1	20	1	65	1	(25)	1	32	2	〃	2
	65×50 (100)	〃	50	1	65 32	1 1	100	1	20	1	65	1	(32)	1	32	2	〃	2
	65×65 (100)	〃	65	1	65 32	1 1	100	1	20	1	65	1	(50)	1	32	2	〃	2
	65×40 (125)	〃	40	1	65 32	1 1	125	1	20	1	65	1	(25)	1	32	2	〃	2
	65×50 (125)	〃	50	1	65 32	1 1	125	1	20	1	65	1	(32)	1	32	2	〃	2
	65×65 (125)	〃	65	1	65 32	1 1	125	1	20	1	65	1	(50)	1	32	2	〃	2
	80×50 (100)	〃	50	1	80 40	1 1	100	1	20	1	80	1	(32)	1	40	2	〃	2
	80×65 (100)	〃	65	1	80 40	1 1	100	1	20	1	80	1	(50)	1	40	2	〃	2
	80×80 (100)	〃	80	1	80 40	1 1	100	1	20	1	80	1	(50)	1	40	2	〃	2
	80×50 (125)	〃	50	1	80 40	1 1	125	1	20	1	80	1	(32)	1	40	2	〃	2
	80×65 (125)	〃	65	1	80 40	1 1	125	1	20	1	80	1	(50)	1	40	2	〃	2
	80×80 (125)	〃	80	1	80 40	1 1	125	1	20	1	80	1	(50)	1	40	2	〃	2
	100×65 (125)	〃	65	1	100 50	1 1	125	1	20	1	100	1	(50)	1	50	2	〃	2
	100×80 (125)	〃	80	1	100 50	1 1	125	1	20	1	100	1	(50)	1	50	2	〃	2
	100×100 (125)	〃	100	1	100 50	1 1	125	1	20	1	100	1	(65)	1	50	2	〃	2
100×65 (150)	〃	65	1	100 50	1 1	150	1	20	1	100	1	(50)	1	50	2	〃	2	
100×80 (150)	〃	80	1	100 50	1 1	150	1	20	1	100	1	(50)	1	50	2	〃	2	
100×100 (150)	〃	100	1	100 50	1 1	150	1	20	1	100	1	(65)	1	50	2	〃	2	

注：ブロー弁含む

② 温度調整装置

細目	摘要	単位	複 合 単 価											
			温度調整弁		玉形弁又は仕切弁		仕切弁		Y形ストレーナ		圧力計		パイプ黒管	
			呼び径	個	呼び径	個	呼び径	個	呼び径	個	目盛板 外径	個	呼び径	m
温度調整装置	蒸気圧 0.3MPa (3kg/cm ²) まで	組	20 ^A	1	20	3	20	1	20	1	100φ	1	20	1.4
		〃	25	1	25	3	20	1	25	1	〃	1	25	1.4
		〃	32	1	32	3	20	1	32	1	〃	1	32	1.5
		〃	40	1	40	3	20	1	40	1	〃	1	40	1.6
		〃	50	1	50	3	20	1	50	1	〃	1	50	1.7
		〃	65	1	65	3	20	1	65	1	〃	1	65	2.0
		〃	80	1	80	3	20	1	80	1	〃	1	80	2.0
		〃	100	1	100	3	20	1	100	1	〃	1	100	2.0

注：ブロー弁含む

カ 保温工事（弁類保温）

(ア) ロックウール（給水）

区分	保温種別	単位	名称	保温厚	単位	呼び径							率を乗ずる標準歩掛りの区分	
						65 ^A	80	100	125	150	200	250		300
給水	ロックウール 屋内露出	個	ロックウール保温帯	25	m ²	0.20	0.28	0.37	0.54	0.73	1.15	1.86	2.90	労以外
			ロックウール保温板	25~40	m ²	(25) 0.51	0.63	0.76	0.96	1.16	(40) 1.64	2.20	3.10	
			カラー亜鉛鉄保温工		m ²	(0.27mm) 1.18	1.35	1.54	1.83	2.12	(0.35mm) 2.76	3.48	4.36	
			ダクト工	人	0.133	0.144	0.184	0.196	0.207	0.242	0.270	0.319	労	
			ダクト工	人	0.574	0.646	0.717	0.790	0.862	1.003	1.148	1.436		
			雑材料等	一式 (材料費×0.0815)										労以外
			諸経費	一式										
			ロックウール 屋外露出	個	ロックウール保温帯	25	m ²	0.20	0.28	0.37	0.54	0.73	1.15	1.86
	ロックウール保温板	25~40			m ²	(25) 0.51	0.63	0.76	0.96	1.16	(40) 1.64	2.20	3.10	
	ホリエチレンフィルム				m ²	1.08	1.25	1.45	1.74	2.02	2.66	3.39	4.27	
	ステンレス鋼板				m ²	(0.2mm) 1.18	1.35	1.54	1.83	2.12	2.76	3.48	4.36	
	保温工	人			0.151	0.164	0.210	0.226	0.241	0.290	0.331	0.394	労	
	ダクト工	人			0.813	0.908	1.017	1.127	1.221	1.423	1.629	2.037		
	雑材料等	一式 (材料費×0.0815)										労以外		
	諸経費	一式												
	ロックウール 天井内、PS内	個	ロックウール保温帯	25	m ²	0.20	0.28	0.37	0.54	0.73	1.15	1.86	2.90	労以外
			ロックウール保温板	25~40	m ²	(25) 0.51	0.63	0.76	0.96	1.16	(40) 1.64	2.20	3.10	
			アルミガラスクロス		m ²	1.14	1.29	1.49	1.79	2.08	2.72	3.44	4.33	
			保温工	人	0.207	0.224	0.288	0.310	0.330	0.397	0.454	0.540	労	
			ダクト工	人	0.813	0.908	1.017	1.127	1.221	1.423	1.629	2.037		
			雑材料等	一式 (材料費×0.0815)										労以外
			諸経費	一式										
			ロックウール 暗渠内 (ビット内含む)	個	ロックウール保温帯	25	m ²	0.20	0.28	0.37	0.54	0.73	1.15	1.86
	ロックウール保温板	25~40			m ²	(25) 0.51	0.63	0.76	0.96	1.16	(40) 1.64	2.20	3.10	
ホリエチレンフィルム		m ²			1.08	1.25	1.45	1.74	2.02	2.66	3.39	4.27		
着色アルミガラスクロス		m ²			1.14	1.29	1.49	1.79	2.08	2.72	3.44	4.33		
保温工	人	0.232			0.250	0.320	0.347	0.373	0.418	0.516	0.618	労		
ダクト工	人	0.813			0.908	1.017	1.127	1.221	1.423	1.629	2.037			
雑材料等	一式 (材料費×0.0815)										労以外			
諸経費	一式													

(注) バタフライ弁に適用する場合は、表中の保温工、ダクト工の歩掛りを50%とする。

(イ) ロックウール (蒸気) (0.1MPa未満)

区分	保温種別	単位	名称	保温厚	単位	呼 び 径						率を乗ずる標準歩掛りの区分						
						65 ^A	80	100	125	150	200		250	300				
蒸	ロックウール 屋内露出	個	ロックウール保温帯	25	m ²	0.20	0.28	0.37	0.54	0.73	1.15	1.86	2.90	労以外				
			ロックウール保温板	40~50	m ²	(40) 0.52					(50) 1.71	2.29	3.23					
			カラー亜鉛鉄板		m ²	(0.27mm) 1.19	1.37	1.56	1.87	2.17	(0.35mm) 2.87	3.63	4.54					
			保温工		人	0.161	0.173	0.223	0.241	0.258	0.284	0.358	0.428		労			
			ダクト工		人	0.597	0.672	0.746	0.822	0.896	1.045	1.194	1.493					
			雑材料等	一式 (材料費×0.0815)											労以外			
			諸経費	一式														
			ロックウール 屋外露出	個	個	ロックウール保温帯	25	m ²	0.20	0.28	0.37	0.54	0.73		1.15	1.86	2.90	労以外
	ロックウール保温板	40~50				m ²	(40) 0.52					(50) 1.71	2.29	3.23				
	ホリエチレンフィルム					m ²	1.09	1.26	1.46	1.78	2.06	2.77	3.53	4.48				
	ステンレス鋼板					m ²	(0.2mm) 1.19	1.37	1.56	1.87	2.17	2.87	3.63	4.54				
	保温工					人	0.183	0.196	0.253	0.276	0.300	0.336	0.421	0.506	労			
	ダクト工					人	0.846	0.944	1.058	1.172	1.270	1.482	1.694	2.118				
	雑材料等	一式 (材料費×0.0815)										労以外						
	諸経費	一式																
	気	ロックウール 天井内、PS内	個	ロックウール保温帯	25	m ²	0.20	0.28	0.37	0.54	0.73	1.15	1.86	2.90	労以外			
				ロックウール保温板	40~50	m ²	(40) 0.52					(50) 1.71	2.29	3.23				
				アルミガラスクロス		m ²	1.15	1.30	1.51	1.82	2.12	2.83	3.58	4.51				
				保温工		人	0.236	0.255	0.328	0.353	0.376	0.425	0.486	0.578		労		
				雑材料等	一式 (材料費×0.0815)												労以外	
諸経費				一式														
ロックウール 暗渠内 (ビット内含む)				個	個	ロックウール保温帯	25	m ²	0.20	0.28	0.37	0.54	0.73	1.15		1.86	2.90	労以外
						ロックウール保温板	40~50	m ²	(40) 0.52					(50) 1.71		2.29	3.23	
	ホリエチレンフィルム		m ²			1.09	1.26	1.46	1.78	2.06	2.77	3.53	4.48					
	着色アルミガラスクロス		m ²			1.15	1.30	1.51	1.82	2.12	2.83	3.58	4.51					
	保温工		人			0.254	0.272	0.350	0.383	0.416	0.470	0.612	0.737	労				
	雑材料等	一式 (材料費×0.0815)										労以外						
	諸経費	一式																

(ウ) ロックウール (蒸気) (0.1MPa以上0.6MPa未満)

区分	保温種別	単位	名称	保温厚	単位	呼 び 径							率を乗する標準歩掛りの区分				
						65 ^A	80	100	125	150	200	250		300			
蒸	ロックウール 屋内露出	個	ロックウール保温帯	25	m ²	0.20	0.28	0.37	0.54	0.73	1.15	1.86	2.90	労以外			
			ロックウール保温板	40~65	m ²	(40) 0.52	(50) 0.67	0.82	1.04	1.26	1.71	(65) 2.45	3.46				
			カラー亜鉛鉄板		m ²	(0.27mm) 1.19	1.44	1.64	1.97	2.28	2.87	(0.35mm) 3.88	4.86				
			保温工		人	0.161	0.183	0.236	0.247	0.262	0.284	0.284	0.372	0.441	労		
			ダクト工		人	0.597	0.659	0.784	0.881	0.924	1.045	1.295	1.497				
			雑材料等	一式 (材料費×0.0815)												労以外	
			諸経費	一式													
	ロックウール 屋外露出	個	ロックウール保温帯	25	m ²	0.20	0.28	0.37	0.54	0.73	1.15	1.86	2.90	労以外			
			ロックウール保温板	40~65	m ²	(40) 0.52	(50) 0.67	0.82	1.04	1.26	1.71	(65) 2.45	3.46				
			ホリエチレンフィルム		m ²	1.09	1.32	1.53	1.86	2.16	2.77	3.77	4.79				
			ステンレス鋼板		m ²	(0.2mm) 1.19	1.44	1.64	1.97	2.28	2.87	3.88	4.86	労			
			保温工		人	0.183	0.206	0.266	0.280	0.305	0.336	0.438	0.530				
			ダクト工		人	0.846	0.992	1.112	1.259	1.319	1.482	1.835	2.121				
			雑材料等	一式 (材料費×0.0815)												労以外	
	諸経費	一式															
	気	ロックウール 天井内、PS内	個	ロックウール保温帯	25	m ²	0.20	0.28	0.37	0.54	0.73	1.15	1.86	2.90	労以外		
				ロックウール保温板	40~65	m ²	(40) 0.52	(50) 0.67	0.82	1.04	1.26	1.71	(65) 2.45	3.46			
				アルミガラスクロス		m ²	1.15	1.37	1.59	1.92	2.23	2.83	3.83	4.83			
				保温工		人	0.236	0.259	0.334	0.355	0.384	0.425	0.500	0.581	労		
				雑材料等	一式 (材料費×0.0815)												労以外
				諸経費	一式												
ロックウール 暗渠内 (ビット内含む)				個	ロックウール保温帯	25	m ²	0.20	0.28	0.37	0.54	0.73	1.15	1.86	2.90	労以外	
	ロックウール保温板	40~65	m ²		(40) 0.52	(50) 0.67	0.82	1.04	1.26	1.71	(65) 2.45	3.46					
	ホリエチレンフィルム		m ²		1.09	1.32	1.53	1.86	2.16	2.77	3.77	4.79					
	着色アルミガラスクロス		m ²		1.15	1.37	1.59	1.92	2.23	2.83	3.83	4.83	労				
	保温工		人		0.254	0.341	0.438	0.454	0.464	0.470	0.648	0.739					
	雑材料等	一式 (材料費×0.0815)												労以外			
	諸経費	一式															

(エ) ロックウール (蒸気) (0.6Mpa以上1.0MPa以下)

区分	保温種別	単位	名称	保温厚	単位	呼び径							率を乗ずる標準歩掛りの区分		
						65 ^A	80	100	125	150	200	250		300	
蒸	ロックウール 屋内露出	個	ロックウール保温帯	25	m ²	0.20	0.28	0.37	0.54	0.73	1.15	1.86	2.90	労以外	
			ロックウール保温板	50~65	m ²	(50) 0.55	0.67	0.82	1.04	(65) 1.36	1.83	2.45	3.46		
			カラー亜鉛鉄板		m ²	(0.27mm) 1.25	1.44	1.64	1.97	(0.35mm) 2.45	3.07	3.88	4.86		
			保温工		人	0.170	0.183	0.236	0.247	0.297	0.328	0.372	0.441	労	
			ダクト工		人	0.627	0.659	0.784	0.881	1.012	1.118	1.295	1.497		
			雑材料等	一式 (材料費×0.0815)										労以外	
			諸経費	一式											
	ロックウール 屋外露出	個	個	ロックウール保温帯	25	m ²	0.20	0.28	0.37	0.54	0.73	1.15	1.86	2.90	労以外
				ロックウール保温板	50~65	m ²	(50) 0.55	0.67	0.82	1.04	(65) 1.36	1.83	2.45	3.46	
				ホリエチレンフィルム		m ²	1.14	1.32	1.53	1.86	2.33	2.96	3.77	4.79	
				ステンレス鋼板		m ²	(0.2mm) 1.25	1.44	1.64	1.97	2.45	3.07	3.88	4.86	
				保温工		人	0.192	0.206	0.266	0.280	0.339	0.380	0.438	0.530	労
				ダクト工		人	0.889	0.992	1.112	1.259	1.434	1.585	1.835	2.121	
				雑材料等	一式 (材料費×0.0815)										労以外
	諸経費	一式													
	気	ロックウール 天井内、PS内	個	ロックウール保温帯	25	m ²	0.20	0.28	0.37	0.54	0.73	1.15	1.86	2.90	労以外
				ロックウール保温板	50~65	m ²	(50) 0.55	0.67	0.82	1.04	(65) 1.36	1.83	2.45	3.46	
				アルミガラスクロス		m ²	1.21	1.37	1.59	1.92	2.40	3.03	3.83	4.83	
				保温工		人	0.240	0.259	0.334	0.355	0.420	0.443	0.500	0.581	労
				雑材料等	一式 (材料費×0.0815)										
諸経費				一式											
ロックウール 暗渠内 (ビット内含む)				個	個	ロックウール保温帯	25	m ²	0.20	0.28	0.37	0.54	0.73	1.15	1.86
	ロックウール保温板	50~65	m ²			(50) 0.55	0.67	0.82	1.04	(65) 1.36	1.83	2.45	3.46		
	ホリエチレンフィルム		m ²			1.14	1.32	1.53	1.86	2.33	2.96	3.77	4.79		
	着色アルミガラスクロス		m ²			1.21	1.37	1.59	1.92	2.40	3.03	3.83	4.83		
	保温工		人			0.317	0.341	0.438	0.454	0.555	0.588	0.648	0.739	労	
	雑材料等	一式 (材料費×0.0815)										労以外			
	諸経費	一式													

(オ) グラスウール (給水)

区分	保温種別	単位	名称	保温厚	単位	呼 び 径						率を乗する標準歩掛りの区分					
						65 ^A	80	100	125	150	200		250	300			
給 水	グラスウール 屋内露出	個	グラスウール保温帯	25	m ²	0.20	0.28	0.37	0.54	0.73	1.15	1.86	2.90	労以外			
			グラスウール保温板	25~40	m ²	(25) 0.51					(40) 1.64				2.20	3.10	
					カラー亜鉛鉄板		m ²	(0.27mm) 1.18					(0.35mm) 2.76		3.48	4.36	労
					保温工		人	0.115	0.124	0.159	0.169	0.177	0.189	0.228	0.269		
					ダクト工		人	0.574	0.646	0.717	0.790	0.862	1.003	1.148	1.436	労以外	
					雑材料等	一式 (材料費×0.0815)											
					諸経費	一式											
		グラスウール 屋外露出	個	グラスウール保温帯	25	m ²	0.20	0.28	0.37	0.54	0.73	1.15	1.86	2.90	労以外		
	グラスウール保温板			25~40	m ²	(25) 0.51					(40) 1.64			2.20		3.10	
					ホリエチレンフィルム		m ²	1.08	1.25	1.45	1.74	2.02	2.66	3.39	4.27	労	
					ステンレス鋼板		m ²	(0.2mm) 1.18					2.76	3.48	4.36		
					保温工		人	0.133	0.144	0.185	0.199	0.211	0.237	0.289	0.344	労以外	
					ダクト工		人	0.813	0.908	1.017	1.127	1.221	1.423	1.629	2.037		
					雑材料等	一式 (材料費×0.0815)											
					諸経費	一式											
	グラスウール 天井内、PS内	個	グラスウール保温帯	25	m ²	0.20	0.28	0.37	0.54	0.73	1.15	1.86	2.90	労以外			
			グラスウール保温板	25~40	m ²	(25) 0.51					(40) 1.64				2.20	3.10	
					アルミガラスクロス		m ²	1.14	1.29	1.49	1.79	2.08	2.72	3.44	4.33	労	
					保温工		人	0.182	0.197	0.253	0.272	0.289	0.325	0.396	0.471		
					雑材料等	一式 (材料費×0.0815)											
					諸経費	一式											
	グラスウール 暗渠内 (ピット内含む)	個	グラスウール保温帯	25	m ²	0.20	0.28	0.37	0.54	0.73	1.15	1.86	2.90	労以外			
			グラスウール保温板	25~40	m ²	(25) 0.51					(40) 1.64				2.20	3.10	
					ホリエチレンフィルム		m ²	1.08	1.25	1.45	1.74	2.02	2.66	3.39	4.27	労	
					着色アルミガラスクロス		m ²	1.14	1.29	1.49	1.79	2.08	2.72	3.44	4.33		
					保温工		人	0.223	0.225	0.285	0.308	0.331	0.375	0.457	0.547	労以外	
					雑材料等	一式 (材料費×0.0815)											
				諸経費	一式												

(注) バタフライ弁に適用する場合は、表中の保温工、ダクト工の歩掛りを50%とする。

(カ) グラスウール (蒸気) (0.1MPa未満)

区分	保温種別	単位	名称	保温厚	単位	呼び径							率を乗ずる標準歩掛りの区分				
						65 ^A	80	100	125	150	200	250		300			
蒸気	グラスウール 屋内露出	個	グラスウール保温帯	25	m ²	0.20	0.28	0.37	0.54	0.73	1.15	1.86	2.90	労以外			
			グラスウール保温板	40~50	m ²	(40) 0.52	0.64	0.78	0.99	1.20	(50) 1.71	2.29	3.23				
			カラー亜鉛鉄板		m ²	(0.27mm) 1.19	1.37	1.56	1.87	2.17	(0.35mm) 2.87	3.63	4.54				
			保温工		人	0.143	0.152	0.198	0.214	0.228	0.251	0.316	0.378		労		
			ダクト工		人	0.597	0.672	0.746	0.822	0.896	1.045	1.194	1.493				
			雑材料等	一式 (材料費×0.0815)											労以外		
			諸経費	一式													
			グラスウール 屋外露出	個		グラスウール保温帯	25	m ²	0.20	0.28	0.37	0.54	0.73	1.15	1.86	2.90	労以外
	グラスウール保温板	40~50				m ²	(40) 0.52	0.64	0.78	0.99	1.20	(50) 1.71	2.29	3.23			
	ホリエチレンフィルム					m ²	1.09	1.26	1.46	1.78	2.06	2.77	3.53	4.48			
	ステンレス鋼板					m ²	(0.27mm) 1.19	1.37	1.56	1.87	2.17	(0.35mm) 2.87	3.63	4.54			
	保温工					人	0.165	0.175	0.228	0.249	0.270	0.303	0.379	0.456	労		
	ダクト工					人	0.846	0.944	1.058	1.172	1.270	1.482	1.694	2.118			
	雑材料等	一式 (材料費×0.0815)											労以外				
	諸経費	一式															
	蒸気	グラスウール 天井内、PS内	個	グラスウール保温帯	25	m ²	0.20	0.28	0.37	0.54	0.73	1.15	1.86	2.90	労以外		
				グラスウール保温板	40~50	m ²	(40) 0.52	0.64	0.78	0.99	1.20	(50) 1.71	2.29	3.23			
				アルミガラスクロス		m ²	1.15	1.30	1.51	1.82	2.12	2.83	3.58	4.51			
				保温工		人	0.195	0.211	0.271	0.291	0.309	0.348	0.424	0.504		労	
				雑材料等	一式 (材料費×0.0815)												労以外
諸経費				一式													
蒸気				グラスウール 暗渠内 (ビット内含む)	個	グラスウール保温帯	25	m ²	0.20	0.28	0.37	0.54	0.73	1.15	1.86	2.90	労以外
						グラスウール保温板	40~50	m ²	(40) 0.52	0.64	0.78	0.99	1.20	(50) 1.71	2.29	3.23	
	ホリエチレンフィルム		m ²			1.09	1.26	1.46	1.78	2.06	2.77	3.53	4.48				
	着色アルミガラスクロス		m ²			1.15	1.30	1.51	1.82	2.12	2.83	3.58	4.51				
	保温工		人			0.241	0.256	0.332	0.362	0.394	0.445	0.551	0.664	労			
	雑材料等	一式 (材料費×0.0815)											労以外				
	諸経費	一式															

(キ) グラスウール (蒸気) (0.1MPa以上0.6MPa未満)

区分	保温種別	単位	名称	保温厚	単位	呼び径						率を乗ずる標準歩掛りの区分			
						65 ^A	80	100	125	150	200		250	300	
蒸気	グラスウール 屋内露出	個	グラスウール保温帯	25	m ²	0.20	0.28	0.37	0.54	0.73	1.15	1.86	2.90	労以外	
			グラスウール保温板	40~65	m ²	(40) 0.52	(50) 0.67					(65) 2.45	3.46		
			カラー亜鉛鉄板		m ²	(0.27mm) 1.19						(0.35mm) 3.88	4.86		
			保温工		人	0.143	0.161	0.209	0.219	0.230	0.251	0.328	0.388	労	
			ダクト工		人	0.597	0.659	0.784	0.881	0.924	1.045	1.295	1.497	労	
			雑材料等	一式 (材料費×0.0815)										労以外	
			諸経費	一式											
			グラスウール 屋外露出	個	グラスウール保温帯	25	m ²	0.20	0.28	0.37	0.54	0.73	1.15	1.86	2.90
	グラスウール保温板	40~65			m ²	(40) 0.52	(50) 0.67					(65) 2.45	3.46		
	ポリエチレンフィルム				m ²	1.09	1.32	1.53	1.86	2.16	2.77	3.77	4.79		
	ステンレス鋼板				m ²	(0.2mm) 1.19							3.88	4.86	
	保温工				人	0.165	0.184	0.239	0.251	0.272	0.303	0.394	0.477	労	
	ダクト工				人	0.846	0.992	1.112	1.259	1.319	1.482	1.835	2.121	労	
	雑材料等	一式 (材料費×0.0815)										労以外			
	諸経費	一式													
	蒸気	グラスウール 天井内、PS内	個	グラスウール保温帯	25	m ²	0.20	0.28	0.37	0.54	0.73	1.15	1.86	2.90	労以外
				グラスウール保温板	40~65	m ²	(40) 0.52	(50) 0.67					(65) 2.45	3.46	
				アルミガラスクロス		m ²	1.15	1.37	1.59	1.92	2.23	2.83	3.83	4.83	
保温工					人	0.195	0.232	0.299	0.318	0.329	0.348	0.444	0.508	労	
雑材料等				一式 (材料費×0.0815)										労以外	
諸経費				一式											
蒸気	グラスウール 暗渠内 (ピット内含む)	個	グラスウール保温帯	25	m ²	0.20	0.28	0.37	0.54	0.73	1.15	1.86	2.90	労以外	
			グラスウール保温板	40~65	m ²	(40) 0.52	(50) 0.67					(65) 2.45	3.46		
			ポリエチレンフィルム		m ²	1.09	1.32	1.53	1.86	2.16	2.77	3.77	4.79		
			着色アルミガラスクロス		m ²	1.15	1.37	1.59	1.92	2.23	2.83	3.83	4.83		
			保温工		人	0.241	0.306	0.393	0.419	0.432	0.445	0.585	0.667	労	
			雑材料等	一式 (材料費×0.0815)										労以外	
			諸経費	一式											

(ク) グラスウール (蒸気) (0.6MPa以上1.0MPa未満)

区分	保温種別	単位	名称	保温厚 単位	呼び径							率を乗ずる 標準歩掛りの 区分						
					65 ^A	80	100	125	150	200	250		300					
蒸気	グラスウール 屋内露出	個	グラスウール 保温帯	25	m ²	0.20	0.28	0.37	0.54	0.73	1.15	1.86	2.90	労以外				
			グラスウール 保温板	50~ 65	m ²	(50) 0.55				(65) 1.36					1.83	2.45	3.46	労
			カラー亜鉛 鉄板		m ²	(0.27mm) 1.25				(0.35mm) 2.45			3.07		3.88	4.86		
			保温工		人	0.151	0.161	0.209	0.219	0.263	0.290	0.328	0.388					
			ダクト工		人	0.627	0.659	0.784	0.881	1.012	1.118	1.295	1.497					
			雑材料等	一式 (材料費×0.0815)							労以外							
			諸経費	一式														
			グラスウール 屋外露出	個	グラスウール 保温帯	25	m ²	0.20	0.28	0.37	0.54	0.73	1.15	1.86	2.90	労以外		
	グラスウール 保温板	50~ 65			m ²	(50) 0.55				(65) 1.36				1.83	2.45		3.46	労
	ホリエチレン フィルム				m ²	1.14	1.32	1.53	1.86	2.33	2.96	3.77	4.79					
	ステンレス鋼板				m ²	(0.2mm) 1.25						3.07	3.88	4.86				
	保温工				人	0.173	0.184	0.239	0.251	0.305	0.342	0.394	0.477					
	ダクト工				人	0.889	0.992	1.112	1.259	1.434	1.585	1.835	2.121					
	雑材料等	一式 (材料費×0.0815)							労以外									
	諸経費	一式																
	蒸気	グラスウール 天井内、PS内	個	グラスウール 保温帯	25	m ²	0.20	0.28	0.37	0.54	0.73	1.15	1.86	2.90	労以外			
				グラスウール 保温板	50~ 65	m ²	(50) 0.55				(65) 1.36					1.83	2.45	3.46
				アルミガラス クロス		m ²	1.21	1.37	1.59	1.92	2.40	3.03	3.83	4.83				
保温工					人	0.215	0.232	0.299	0.318	0.379	0.400	0.444	0.508					
雑材料等				一式 (材料費×0.0815)							労以外							
諸経費				一式														
蒸気	グラスウール 暗渠内 (ビット内含む)	個	グラスウール 保温帯	25	m ²	0.20	0.28	0.37	0.54	0.73	1.15	1.86	2.90	労以外				
			グラスウール 保温板	50~ 65	m ²	(50) 0.55				(65) 1.36					1.83	2.45	3.46	労
			ホリエチレン フィルム		m ²	1.14	1.32	1.53	1.86	2.33	2.96	3.77	4.79					
			着色アルミガ ラスクロス		m ²	1.21	1.37	1.59	1.92	2.40	3.03	3.83	4.83					
			保温工		人	0.285	0.306	0.393	0.419	0.501	0.530	0.585	0.667					
			雑材料等	一式 (材料費×0.0815)							労以外							
			諸経費	一式														

キ 塗装及び防錆工事

(ア) 配管類 (保温外装 (ガラスクロス))

区分	塗装種別	単位	名称	回数	単位	呼					
						15 ^A	20	25	32	40	50
保温外装 (ガラスクロス)	露出 (保温厚20mm)	m	合成樹脂エマルジョンペイント	3	kg	0.075	0.082	0.090	0.101	0.108	0.123
			塗装工		人	0.029	0.030	0.032	0.035	0.036	0.039
			諸経費			一式	一式	一式	一式	一式	一式
	同上(25)	m	合成樹脂エマルジョンペイント	3	kg	0.087	0.094	0.102	0.113	0.120	0.134
			塗装工		人	0.032	0.033	0.035	0.037	0.038	0.042
			諸経費			一式	一式	一式	一式	一式	一式
	同上(30)	m	合成樹脂エマルジョンペイント	3	kg	0.100	0.107	0.115	0.125	0.133	0.147
			塗装工		人	0.034	0.036	0.037	0.040	0.041	0.045
			諸経費			一式	一式	一式	一式	一式	一式
	同上(40)	m	合成樹脂エマルジョンペイント	3	kg	0.112	0.118	0.126	0.137	0.157	0.172
			塗装工		人	0.039	0.040	0.042	0.045	0.047	0.050
			諸経費			一式	一式	一式	一式	一式	一式
	同上(50)	m	合成樹脂エマルジョンペイント	3	kg						0.196
			塗装工		人						0.055
			諸経費								一式
	同上(65)	m	合成樹脂エマルジョンペイント	3	kg						
			塗装工		人						
			諸経費								

(イ) 機器・その他

区分	塗装種別	単位	名称	回数	単位	数量	率を乗ずる標準歩掛りの区分	備考
槽類	外面	㎡	さび止めペイント	2	kg	—	労以外	素地調整と共にメーカー施工分(アルミニウムペイントの場合は0.22kg)
			調合ペイント	2	kg	0.28		
			塗装工		人	0.072	労	
			諸経費			一式		

び 径								率を乗ずる標準 歩掛りの区分	備考
65	80	100	125	150	200	250	300		
0.141	0.157							労以外	
0.043	0.047							労	
一式	一式								
0.147	0.169	0.201	0.232	0.262				労以外	
0.046	0.049	0.056	0.063	0.069				労	
一式	一式	一式	一式	一式					
								労以外	
								労	
0.191	0.207	0.237	0.268	0.300	0.380	0.423	0.486	労以外	
0.054	0.057	0.064	0.071	0.077	0.091	0.104	0.118	労	
一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式		
0.214	0.230	0.261	0.293	0.323	0.386	0.448	0.511	労以外	
0.059	0.062	0.069	0.076	0.082	0.096	0.109	0.123	労	
一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式		
			0.329	0.360	0.422	0.485	0.549	労以外	
			0.084	0.090	0.104	0.117	0.131	労	
			一式	一式	一式	一式	一式		

ク 空気圧縮機

(ア) 空気圧縮機

細 目	単位	摘 要	設備機械工	諸経費	備 考
			人		
空 気 圧 縮 機	台	0.4 kW以下	1.35	一 式	電動機取付けを含む
		0.75	1.68		
		1.5	2.06		
		2.2	2.39		
		3.7	3.38		
		5.5	4.31		
		7.5	5.15		
		11.0	6.12		
		15.0	7.73		
率を乗ずる標準歩掛りの区分			労		

ケ 雑 工 事

(ア) 箱入れ (ダクト等) (すみ出し、組立及び取付け手間を含む。)

名称	単位	摘要等	単位	貫 通 口					率を乗ずる 標準歩掛り の区分	
				200×150	400×200	500×250	750×300	1,000×450		
箱 入 れ	箇	合 板							労以外	
		コン クリ ート 厚さ	250mm	m ²	0.24	0.39	0.48	0.66		0.92
			300 "	m ²	0.28	0.46	0.58	0.79		1.11
			350 "	m ²	0.33	0.54	0.68	0.93		1.29
			400 "	m ²	0.38	0.62	0.77	1.06		1.48
			450 "	m ²	0.42	0.69	0.78	1.19		1.66
			500 "	m ²	0.47	0.77	0.96	1.32		1.84
	所	タル木(45×45)	m	3.0	5.1	6.2	6.8	11.4		
		雑 材 料		一式 (材料費×0.15)						
		型枠大工	人	0.08	0.12	0.15	0.20	0.25	労	
		普通作業員	人	0.10	0.15	0.20	0.25	0.30		
		諸経費		一 式						

(イ) 運搬費

通常取引条件においては、現場敷地内までの工所用機器材料の運搬費は、機器材料費としてその価格に含まれているので特殊な場合を除き別に計上しないことを原則とする。

なお、場内小運搬費についても原則として労務歩掛りに含むとし、別に計上しない。

3 単価、価格等

(1) 基本事項

ア 一般事項

基本事項については、公共建築工事積算基準等資料（国土交通省大臣官房官庁営繕管繕部制定）第4編によるものとする。

イ 補正市場単価

(ア) 一般事項

補正市場単価は、公共建築工事積算基準等資料第4編第1章5市場単価の補正により算出する。

(イ) 細目工種

保温工事の細目工種は、参考歩掛り及び公共建築工事積算基準等資料「表M1-1～表M1-3」によるほか、表3-1～表3-3による。

表3-1 補正市場単価 保温工事（配管）【グラスウール】

項目	施工箇所	仕様	単位	備考
冷水管・冷温水管 (沖縄地区等)	屋内露出	合成樹脂カバー1	m	
	機械室・書庫・倉庫・トレンチ	アルミガラス化粧原紙	m	
	多湿箇所、屋外露出	カラー亜鉛鉄板	m	
溶融アルミニウム亜鉛鉄板		m		
蒸気管(0.1MPa未満)	屋内露出	合成樹脂カバー1	m	
蒸気管(0.1MPa以上 0.6MPa未満)	屋内露出	合成樹脂カバー1	m	
	機械室・書庫・倉庫・トレンチ	アルミガラス化粧原紙	m	
	天井及びパイプシャフト内及び空隙壁中	アルミガラスクロス	m	
		多湿箇所、屋外露出	カラー亜鉛鉄板	m
溶融アルミニウム亜鉛鉄板	m			
蒸気管(0.6MPa以上 1.0MPa未満)	屋内露出	合成樹脂カバー1	m	
	機械室・書庫・倉庫・トレンチ	アルミガラス化粧原紙	m	

- (注) 1. 保温の施工箇所の多湿箇所は、浴室、厨房等を含む。なお、厨房の天井内は含まない。
2. 保温の施工箇所の屋外露出は、バルコニー及び開放廊下を含む。

表3-2 補正市場単価 保温工事（配管）【ロックウール】

項目	施工箇所	仕様	単位	備考
冷水管・冷温水管 (沖縄地区等)	屋内露出	合成樹脂カバー1	m	
	機械室・書庫・倉庫・トレンチ	アルミガラスクロス	m	
		アルミガラス化粧原紙	m	
	天井及びパイプシャフト内	アルミガラスクロス	m	
	暗渠内（ピット内を含む）	着色アルミガラスクロス	m	
	多湿箇所、屋外露出	カラー亜鉛鉄板	m	
		溶融アルミニウム亜鉛鉄板	m	
ステンレス鋼板		m		
蒸気管(0.1MPa以上 0.6MPa未満)	屋内露出	合成樹脂カバー1	m	
	機械室・書庫・倉庫・トレンチ	アルミガラスクロス	m	
		アルミガラス化粧原紙	m	
	天井・パイプシャフト内	アルミガラスクロス	m	
	暗渠内（ピット内含む）	着色アルミガラスクロス	m	
	多湿箇所、屋外露出	カラー亜鉛鉄板	m	
		溶融アルミニウム亜鉛鉄板	m	
ステンレス鋼板		m		
蒸気管(0.6MPa以上 1.0MPa未満)	屋内露出	合成樹脂カバー1	m	
	機械室・書庫・倉庫・トレンチ	アルミガラスクロス	m	
		アルミガラス化粧原紙	m	
	天井・パイプシャフト内	アルミガラスクロス	m	
	暗渠内（ピット内含む）	着色アルミガラスクロス	m	
	多湿箇所、屋外露出	カラー亜鉛鉄板	m	
		溶融アルミニウム亜鉛鉄板	m	
ステンレス鋼板		m		

- (注) 1. 保温の施工箇所の多湿箇所は、浴室、厨房等を含む。なお、厨房の天井内は含まない。
 2. 保温の施工箇所の屋外露出は、バルコニー及び開放廊下を含む。

表 3-3 補正市場単価 保温工事（配管）【ポリスチレンフォーム】

項目	施工箇所	仕様	単位	備考
冷水管・冷温水管 (沖縄地区等)	屋内露出	合成樹脂カバー1	m	
	機械室・書庫・倉庫・トレンチ	アルミガラスクロス	m	
	天井・パイプシャフト内及び空隙壁 中	アルミガラスクロス	m	
	暗渠内（ピット内を含む）	着色アルミガラスクロス	m	
	多湿箇所、屋外露出	カラー亜鉛鉄板	m	
溶融アルミニウム亜鉛鉄板		m		

- (注) 1. 保温の施工箇所の多湿箇所は、浴室、厨房等を含む。なお、厨房の天井内は含まない。
 2. 保温の施工箇所の屋外露出は、バルコニー及び開放廊下を含む。

(ウ) 算出方法

補正市場単価の算定式は公共建築工事積算基準等資料附表 M1～M9 によるほか、表 3-4～表 3-17 による。

表 3-4 補正市場単価 保温工事 (配管) 【グラスウール (沖縄地区等)】

細目	摘要	単位	単価記号	補正方法
	補正率の算出			補正率 = 【沖縄地区等】 GW (参考歩掛り単価) ÷ GW (公共建築工事積算研究会参考歩掛り単価) 注 1) 補正率を算出するために用いる労務単価は市場単価採用都市の適用労務単価とする
冷水管・冷温水管 【沖縄地区等】	屋内露出 (グラスウール)	m	F①	F① × 補正率
冷水管・冷温水管 【沖縄地区等】	機械室・書庫・倉庫・トレンチ (グラスウール)	m	G	G × 補正率
冷水管・冷温水管 【沖縄地区等】	天井内・パイプシャフト内 (グラスウール)	m	H	H × 補正率
冷水管・冷温水管 【沖縄地区等】	床下・暗渠内 (グラスウール)	m	I	I × 補正率
冷水管・冷温水管 【沖縄地区等】	多湿箇所、屋外露出 (グラスウール)	m	J	J × 補正率

(注) 1. 単価記号は公共建築工事積算基準等資料による。

2. 保温の施工箇所の多湿箇所は、浴室、厨房等を含む。なお、厨房の天井内は含まない。

3. 保温の施工箇所の屋外露出は、バルコニー及び開放廊下を含む。

表3-5 補正市場単価 保温工事（配管） 【ロックウール（沖縄地区等）】

細目	摘要	単位	単価記号	補正方法
	補正率の算出			補正率＝【沖縄地区等】RW（参考歩掛り単価）÷RW（公共建築工事積算研究会参考歩掛り単価） 注1）補正率を算出するために用いる労務単価は市場単価採用都市の適用労務単価とする
冷水管・冷温水管 【沖縄地区等】	屋内露出（ロックウール）	m	F①	F①×補正率
冷水管・冷温水管 【沖縄地区等】	機械室・書庫・倉庫・トレンチ （ロックウール）	m	G	G×補正率
冷水管・冷温水管 【沖縄地区等】	天井内・パイプシャフト内 （ロックウール）	m	H	H×補正率
冷水管・冷温水管 【沖縄地区等】	床下・暗渠内（ロックウール）	m	I	I×補正率
冷水管・冷温水管 【沖縄地区等】	多湿箇所、屋外露出 （ロックウール）	m	J	J×補正率

（注） 1. 単価記号は公共建築工事積算基準等資料による。

2. 保温の施工箇所の多湿箇所は、浴室、厨房等を含む。なお、厨房の天井内は含まない。

3. 保温の施工箇所の屋外露出は、バルコニー及び開放廊下を含む。

表 3 - 6 補正市場単価 保温工事（配管）【ポリスチレンフォーム（沖縄地区等）】

細 目	摘 要	単 位	単価記号	補正方法
	補正率の算出			補正率 = 【沖縄地区等】 PH（参考歩掛り単価） ÷ GW（公共建築工事積算研究会参考歩掛り単価） 注 1）補正率を算出するために用いる労務単価は市場単価採用都市の適用労務単価とする
冷水管・冷温水管 【沖縄地区等】	屋内露出（ポリスチレンフォーム）	m	F①	F① × 補正率
冷水管・冷温水管 【沖縄地区等】	機械室・書庫・倉庫・トレンチ （ポリスチレンフォーム）	m	G	G × 補正率
冷水管・冷温水管 【沖縄地区等】	天井内・パイプシャフト内 （ポリスチレンフォーム）	m	H	H × 補正率
冷水管・冷温水管 【沖縄地区等】	床下・暗渠内 （ポリスチレンフォーム）	m	I	I × 補正率
冷水管・冷温水管 【沖縄地区等】	屋外露出・浴室・厨房等多湿箇所 （ポリスチレンフォーム）	m	J	J × 補正率

（注） 1. 単価記号は公共建築工事積算基準等資料による。

2. 保温の施工箇所の多湿箇所は、浴室、厨房等を含む。なお、厨房の天井内は含まない。

3. 保温の施工箇所の屋外露出は、バルコニー及び開放廊下を含む。

表 3-7 補正市場単価 保温工事（配管）【グラスウール（0.1MPa 以上 0.6MPa 未満）】

細 目	摘 要	単 位	単価記号	補正方法
	補正率の算出			補正率 = 【0.1MPa 以上 0.6MPa 未満】GW（参考歩掛り単価） ÷ 【0.1MPa 未満】GW（公共建築工事積算研究会参考歩掛り単価） 注 1）補正率を算出するために用いる労務単価は市場単価採用都市の適用労務単価とする
蒸気管【0.1MPa 以上 0.6MPa 未満】	屋内露出（グラスウール）	m	K①	K×補正率
蒸気管【0.1MPa 以上 0.6MPa 未満】	機械室・書庫・倉庫・トレンチ（グラスウール）	m	L	L×補正率
蒸気管【0.1MPa 以上 0.6MPa 未満】	天井内・パイプシャフト内（グラスウール）	m	M	M×補正率
蒸気管【0.1MPa 以上 0.6MPa 未満】	床下・暗渠内（グラスウール）	m	N	N×補正率
蒸気管【0.1MPa 以上 0.6MPa 未満】	屋外露出・浴室・厨房等多湿箇所（グラスウール）	m	0	0×補正率

- （注） 1. 単価記号は公共建築工事積算基準等資料による。
 2. 保温の施工箇所の多湿箇所は、浴室、厨房等を含む。なお、厨房の天井内は含まない。
 3. 保温の施工箇所の屋外露出は、バルコニー及び開放廊下を含む。

表 3-8 補正市場単価 保温工事（配管）【グラスウール（0.6MPa 以上 1.0MPa 未満）】

細目	摘要	単位	単価記号	補正方法
	補正率の算出			補正率 = 【0.6MPa 以上 1.0MPa 未満】GW（参考歩掛り単価） ÷ 【0.1MPa 未満】GW（公共建築工事積算研究会参考歩掛り単価） 注1）補正率を算出するために用いる労務単価は市場単価採用都市の適用労務単価とする
蒸気管【0.6MPa 以上 1.0MPa 未満】	屋内露出（グラスウール）	m	K①	K①×補正率
蒸気管【0.6MPa 以上 1.0MPa 未満】	機械室・書庫・倉庫・トレンチ（グラスウール）	m	L	L×補正率
蒸気管【0.6MPa 以上 1.0MPa 未満】	天井内・パイプシャフト内（グラスウール）	m	M	M×補正率
蒸気管【0.6MPa 以上 1.0MPa 未満】	床下・暗渠内（グラスウール）	m	N	N×補正率
蒸気管【0.6MPa 以上 1.0MPa 未満】	屋外露出・浴室・厨房等多湿箇所（グラスウール）	m	0	0×補正率

（注） 1. 単価記号は公共建築工事積算基準等資料による。

2. 保温の施工箇所の多湿箇所は、浴室、厨房等を含む。なお、厨房の天井内は含まない。

3. 保温の施工箇所の屋外露出は、バルコニー及び開放廊下を含む。

表3-9 補正市場単価 保温工事（配管）【ロックウール（0.1MPa以上0.6MPa未満）】

細目	摘要	単位	単価記号	補正方法
	補正率の算出			補正率＝【0.1MPa以上0.6MPa未満】RW（参考歩掛り単価）÷【0.1MPa未満】GW（公共建築工事積算研究会参考歩掛り単価） 注1）補正率を算出するために用いる労務単価は市場単価採用都市の適用労務単価とする
蒸気管【0.1MPa以上0.6MPa未満】	屋内露出（ロックウール）	m	K①	K①×補正率
蒸気管【0.1MPa以上0.6MPa未満】	機械室・書庫・倉庫・トレンチ（ロックウール）	m	L	L×補正率
蒸気管【0.1MPa以上0.6MPa未満】	天井内・パイプシャフト内（ロックウール）	m	M	M×補正率
蒸気管【0.1MPa以上0.6MPa未満】	床下・暗渠内（ロックウール）	m	N	N×補正率
蒸気管【0.1MPa以上0.6MPa未満】	屋外露出・浴室・厨房等多湿箇所（ロックウール）	m	0	0×補正率

- （注） 1. 単価記号は公共建築工事積算基準等資料による。
 2. 保温の施工箇所の多湿箇所は、浴室、厨房等を含む。なお、厨房の天井内は含まない。
 3. 保温の施工箇所の屋外露出は、バルコニー及び開放廊下を含む。

表 3-10 補正市場単価 保温工事（配管）【ロックウール（0.6MPa 以上 1.0MPa 未満）】

細目	摘要	単位	単価記号	補正方法
	補正率の算出			補正率 = 【0.6MPa 以上 1.0MPa 未満】RW（参考歩掛り単価） ÷ 【0.1MPa 未満】GW（公共建築工事積算研究会参考歩掛り単価） 注1）補正率を算出するために用いる労務単価は市場単価採用都市の適用労務単価とする
蒸気管【0.6MPa 以上 1.0MPa 未満】	屋内露出（ロックウール）	m	K①	K①×補正率
蒸気管【0.6MPa 以上 1.0MPa 未満】	機械室・書庫・倉庫・トレンチ（ロックウール）	m	L	L×補正率
蒸気管【0.6MPa 以上 1.0MPa 未満】	天井内・パイプシャフト内（ロックウール）	m	M	M×補正率
蒸気管【0.6MPa 以上 1.0MPa 未満】	床下・暗渠内（ロックウール）	m	N	N×補正率
蒸気管【0.6MPa 以上 1.0MPa 未満】	屋外露出・浴室・厨房等多湿箇所（ロックウール）	m	0	0×補正率

（注） 1. 単価記号は公共建築工事積算基準等資料による。

2. 保温の施工箇所の多湿箇所は、浴室、厨房等を含む。なお、厨房の天井内は含まない。

3. 保温の施工箇所の屋外露出は、バルコニー及び開放廊下を含む。

第4編 参考資料

第4 参考資料

1 参考歩掛

(1) 基本事項

基本事項については、公共建築工事標準単価積算基準による。

(2) 適用

公共建築工事積算基準（第3章「電気設備工事」、第4編「機械設備工事」）及び本歩掛りにより難しい場合は、以下の資料を参考にしてもよい。

- ・ 公共建築工事積算研究会参考歩掛り
- ・ 建設工事標準歩掛（建設物価調査会積算委員会編）
- ・ 工事歩掛要覧＜建築・設備編＞（経済調査会積算研究会編）

(3) 通信・情報設備工事編

ア 通信線路施設【管路工事】

(ア) 現場打ちマンホール

作業種別	単位	技乙	普作	軽作	特作	雑材料	諸経費	備考
直線型マンホール 1号	個	(2.895) 3.05	(4.71) 5.10	(2.76) 3.00	(6.09) 7.05	材料 価格 × 0.003	1式	本工数に含まれる作業内容 1 基礎工 2 型枠作成 3 型枠組立・解体 4 鉄筋組立加工 5 モルタル仕上げ 6 レンガ又は築造ブロック積み（首部の 標準長はスラブ下から路面まで、1.0m） 7 鉄蓋据付 8 内部仕上げ 9 コンクリート打設 10 捨コンクリート打設（直線マンホール6、7号）
〃 2号	〃	(3.53) 3.75	(5.73) 6.29	(3.36) 3.71	(7.68) 9.03			
〃 3号	〃	(4.41) 4.70	(7.22) 7.91	(4.34) 4.76	(10.10) 11.76			
〃 4号	〃	(5.87) 6.26	(9.71) 10.68	(5.81) 6.39	(13.95) 16.29			
〃 5号	〃	(7.02) 7.52	(11.64) 12.89	(6.87) 7.62	(16.94) 19.89			
直線型マンホール (鋼矢板土留) 6号	個	7.94	13.62	8.48	22.79			
〃 (鋼くい土留) 6号	〃	7.91	13.53	8.45	22.74			
〃 (鋼矢板土留) 7号	〃	11.55	20.31	12.45	33.84			
〃 (鋼くい土留) 7号	〃	11.52	20.21	12.41	33.80			
分岐L型マンホール1号	個	(3.45) 3.66	(5.60) 6.14	(3.27) 3.59	(7.47) 8.75			
〃 2号	〃	(3.65) 3.77	(5.94) 6.32	(3.63) 3.84	(8.45) 9.30			
〃 3号	〃	(4.67) 4.85	(7.65) 8.10	(4.82) 5.09	(11.36) 12.45			
〃 4号	〃	(6.39) 6.65	(10.65) 11.31	(6.63) 7.04	(16.26) 17.88			
〃 5号	〃	(7.67) 8.01	(12.81) 13.65	(7.88) 8.39	(19.83) 21.86			
分岐L型マンホール 6号	個	(9.57) 10.02	(16.64) 17.76	(9.75) 10.43	(26.00) 28.71			
分岐T型マンホール2号	個	(4.19) 4.26	(6.86) 7.05	(4.38) 4.50	(10.47) 10.92			
〃 3号	〃	(5.55) 5.66	(9.44) 9.71	(5.82) 5.99	(14.28) 14.96			
〃 4号	〃	(6.83) 6.96	(11.46) 11.79	(7.34) 7.53	(18.32) 19.13			
〃 5号	〃	(8.45) 8.61	(14.22) 14.64	(8.96) 9.21	(23.15) 24.15			
分岐T型マンホール 6号	個	(11.07) 11.28	(19.20) 19.73	(11.76) 12.08	(31.95) 33.21			
分岐十字型マンホール 6号	個	(11.88) 12.12	(20.61) 21.18	(12.54) 12.77	34.46 35.82			
率を乗ずる歩掛りの区分		労			労以外			

注：1 掘削、埋戻し等は、別途計上すること。

2 () 内に示す工数は、土留め兼用外型枠を使用した場合を示す。

作業種別	単位	技乙	普作	軽作	特作	雑材料	諸経費	備考
分岐十字型マンホール 2号	個	(4.23) 4.31	(6.95) 7.13	(4.44) 4.56	(10.62) 11.07	材料 価格 × 0.003	1式	本工数に含まれる作業内容 1 基礎工 2 型枠作成 3 型枠組立・解体 4 鉄筋組立加工 5 モルタル仕上げ 6 レンガ又は築造ブロック積み（首部の標準長はスラブ下から路表面まで、1.0m） 7 鉄蓋据付 8 内部仕上げ 9 コンクリート打設 10 捨コンクリート打設（直線マンホール6・7号）
〃 3号	〃	(5.57) 5.66	(9.20) 9.47	(5.85) 6.02	(14.45) 15.12			
〃 4号	〃	(7.61) 7.76	(12.74) 13.11	(8.10) 8.33	(20.60) 21.53			
〃 5号	〃	(9.35) 9.53	(15.75) 16.22	(9.83) 10.11	(25.77) 26.90			
分岐十字型マンホール 6号	個	(11.88) 12.12	(20.61) 21.18	(12.54) 12.77	34.46 35.82			
ハンドホール 1号	個	0.54	0.96	0.32	0.99			
〃 2号ー 65	〃	0.69	1.29	0.53	1.43			
〃 2号ー 90	〃	0.83	1.50	0.65	1.82			
〃 3号ー 90	〃	1.14	2.22	0.95	2.61			
〃 3号ー 110	〃	1.29	2.45	1.10	3.05			
〃 3号ー 130	〃	1.43	2.70	1.25	3.51			
率を乗ずる歩掛りの区分		労			労以外			

注：1 掘削、埋戻し等は、別途計上すること。

2 () 内に示す工数は、土留め兼用外型枠を使用した場合を示す。

(イ) インナーパイプ (IP) 布設 (分割管路)

作業種別			単位	技乙	通信工	普作	雑材料	数量	諸経費	備考
IP径	本数	取容管径								
28φ	3	75φ	m	0.0033	0.0047	0.0049	材料 価格 × 0.003	1.02	1式	
28φ	5	100φ	〃	0.0040	0.0057	0.0060				
36φ	3	100φ	〃	0.0036	0.0052	0.0054				
率を乗ずる歩掛りの区分				労			労以外			

注：1 管内清掃を含む。

2 マンホールダクト部の固定の作業を含む。

2 (4) 歩掛り イ 通信線路施設【線路工事(地下)】で分割管路内に布設する場合は次による。

ア 市内ケーブル布設(地下管路)の工数を0.9倍とする。

イ 光ファイバケーブル布設(地下管路)の工数を0.9倍とする。

ウ 同軸ケーブル布設(直埋・トラフ内)の工数を0.63倍とする。

(4) 機械設備工事編

ア 配管工事

(ア) スリーブ

スリーブ（図面に特記のある場合）

- ・スリーブの墨出し、切断、つば溶接、鉛コーキング、取付け手間などを含む。

名 称	単位	品名・職種	単位	鋼管スリーブの呼び径										率を乗する標準歩掛りの区分		
				80	100	125	150	200	250	300	350	400				
鋼管スリーブ	箇所	材料	スリーブ												労以外	
			壁・床・梁の厚さ	120mm	m	0.13										
				150 "	"	0.17										
				200 "	"	0.22										
				250 "	"	0.28										
				300 "	"	0.33										
				350 "	"	0.39										
				400 "	"	0.44										
				450 "	"	0.50										
		500 "	"	0.55												
		鉄板(つば)	kg	1.0	1.2	1.4	1.6	2.0	2.4	2.7	3.0	3.4				
		雑材料		一式(材料費×0.10)												
		配管工	人	0.31					0.47			0.68	労			
		諸経費		一式												
鋼管スリーブコーキング	"	材料	鉛	kg	2.4	3.0	3.6	4.2	14.3	17.4	19.8	23.8	27.0	労以外		
			ヤーン	"	0.28	0.35	0.42	0.49	1.61	2.03	2.31	2.54	3.15			
				雑材料		一式(材料費×0.10)										
				配管工	人	0.47					0.73			1.04	労	
				諸経費		一式										

名 称	単位	品名・職種	単位	亜鉛鉄板製スリーブの呼び径										率を乗する標準歩掛りの区分			
				80	100	125	150	200	250	300	350	400					
亜鉛鉄板製スリーブ	箇所	材料	スリーブ												労以外		
			梁等の厚さ	120mm	個	1.0											
				150 "	"	1.0											
				200 "	"	1.0											
				250 "	"	1.0											
				300 "	"	1.0											
				350 "	"	1.0											
			400 "	"	1.0												
				雑材料		一式(材料費×0.10)											
				配管工	人	0.11					0.15			0.18		労	
		諸経費		一式													

イ 保温工事

(ア) 配管類

① ポリスチレンフォーム (冷水管・冷温水管 (膨張管含む))

区分	保温種別	単位	名称	保温厚	単位	呼							
						15 ^A	20	25	32	40			
冷水管・冷温水管	ポリスチレンフォーム 屋内露出 (一般居室、廊下)	m	材料	ポリスチレン フォーム保温筒	40	m	(40) 1.03	1.03	1.03	1.03	1.03		
						m	(19) 4.2	4.3	4.4	4.6	4.7		
						m	(100) 8.0	(125) 6.7	7.1	7.6	8.0		
						m ²	0.52	0.54	0.57	0.58	0.60		
			保温工	65	個	12	12	12	12	12			
					人	0.082	0.086	0.087	0.098	0.106			
			ダクト工	人	0.032	0.033	0.035	0.035	0.036				
			雑材料等										
			諸経費										
			水管 (膨張管を含む)	ポリスチレンフォーム 機械室、書庫、 倉庫、トレンチ	m	材料	ポリスチレン フォーム保温筒	40	m	(40) 1.03	1.03	1.03	1.03
m	(19幅) 4.2	4.3							4.4	4.6	4.7		
m	(100幅) 8.0	(125幅) 6.7							7.1	7.6	8.0		
m	(100幅) 4.9	5.1							5.4	(125幅) 4.5	4.8		
保温工	65	人				0.130	0.134	0.142	0.149	0.162			
		雑材料等											
諸経費													
ポリスチレンフォーム 天井内、パイプシャ フト内 及び空隙壁中	m	材料				ポリスチレン フォーム保温筒	40	m	(40) 1.03	1.03	1.03	1.03	1.03
								m	(19幅) 4.2	4.3	4.4	4.6	4.7
								m	(100幅) 8.0	(125幅) 6.7	7.1	7.6	8.0
			m	(100幅) 4.9	5.1			5.4	(125幅) 4.5	4.8			
		保温工	65	人	0.094	0.101	0.110	0.112	0.124				
				雑材料等									
		諸経費											

(沖縄地区等)

び 径									率を乗ずる 標準歩掛り の区分
50	65	80	100	125	150	200	250	300	
1.03	(50) 1.03	1.03	1.03	1.03	1.03	1.03	1.03	(65) 1.03	労以外
4.9	5.5	5.8	6.2	6.7	7.2	8.1	9.0	10.5	
8.7	(150) 8.9	9.5	10.7	12.0	(200) 9.9	11.8	13.6	(250) 13.3	
0.65	0.80	0.85	0.95	1.06	1.16	1.36	1.55	1.89	
12	12	12	12	12	12	12	12	12	
0.116	0.151	0.166	0.200	0.231	0.266	0.301	0.380	0.547	労
0.039	0.049	0.051	0.057	0.064	0.070	0.082	0.094	0.115	
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									
1.03	(50) 1.03	1.03	1.03	1.03	1.03	1.03	1.03	(65) 1.03	労以外
4.9	5.5	5.8	6.2	6.7	7.2	8.1	9.0	10.5	
8.7	(150幅) 8.9	9.5	10.7	12.0	(200幅) 9.9	11.8	13.6	(250幅) 13.3	
5.2	(150幅) 5.3	5.7	6.4	7.1	7.8	9.5	11.0	13.2	
0.178	0.224	0.244	0.300	0.338	0.379	0.480	0.560	0.844	
一式 (材料費×0.0815)									労
一式									労以外
1.03	(50) 1.03	1.03	1.03	1.03	1.03	1.03	1.03	(65) 1.03	労以外
4.9	5.5	5.8	6.2	6.7	7.2	8.1	9.0	10.5	
8.7	(150幅) 8.9	9.5	10.7	12.0	(200幅) 9.9	11.8	13.6	(250幅) 13.3	
5.2	(150幅) 5.3	5.7	6.4	7.1	7.8	9.5	11.0	13.2	
0.136	0.170	0.184	0.232	0.261	0.294	0.370	0.441	0.662	
一式 (材料費×0.0815)									労
一式									労以外

ポリスチレンフォーム（冷水管・冷温水管（膨張管含む））

区分	保温種別	単位	名称	保温厚	単位	呼				
						15 ^A	20	25	32	40
冷水管・冷温水管（膨張管を含む）	ポリスチレンフォーム 暗渠内 (ピット内を含む)	m	材料	40	m	(40)	1.03	1.03	1.03	1.03
						1.03				
				粘着テープ	m	(19幅)	4.3	4.4	4.6	4.7
						4.2				
			ポリエチレンフィルム	m	(100幅)	6.7	7.1	7.6	8.0	
					8.0					
			防水麻布	m	(100幅)	5.1	5.4	(125幅)	4.8	
	4.9	4.5								
	65	1	0.16	0.17	0.18	0.19	0.20			
	保温工	人	0.126	0.130	0.137	0.148	0.158			
	雑材料等									
	諸経費									
	ポリスチレンフォーム 暗渠内 (ピット内を含む)	m	材料	40	m	(40)	1.03	1.03	1.03	1.03
						1.03				
粘着テープ				m	(19幅)	4.3	4.4	4.6	4.7	
					4.2					
ポリエチレンフィルム			m	(100幅)	6.7	7.1	7.6	8.0		
				8.0						
着色アルミガラスクロス			m	(100幅)	5.1	5.4	(125幅)	4.8		
	4.9	4.5								
65	人	0.114	0.118	0.124	0.134	0.144				
保温工										
雑材料等										
諸経費										

(沖縄地区等)

び 径									率を乗ずる 標準歩掛り の区分
50	65	80	100	125	150	200	250	300	
1.03	(50) 1.03	1.03	1.03	1.03	1.03	1.03	1.03	(65) 1.03	労以外
4.9	5.5	5.8	6.2	6.7	7.2	8.1	9.0	10.5	
8.7	(150幅) 8.9	9.5	10.7	12.0	(200幅) 9.9	11.8	13.6	(250幅) 13.3	
5.2	(150幅) 5.3	5.7	6.4	7.1	7.8	9.5	11.0	13.2	
0.22	0.27	0.29	0.34	0.38	0.43	0.51	0.59	0.70	
0.173	0.226	0.247	0.302	0.347	0.391	0.455	0.569	0.850	
一式 (材料費×0.0815)									労
一式									労以外
1.03	(50) 1.03	1.03	1.03	1.03	1.03	1.03	1.03	(65) 1.03	労以外
4.9	5.5	5.8	6.2	6.7	7.2	8.1	9.0	10.5	
8.7	(150幅) 8.9	9.5	10.7	12.0	(200幅) 9.9	11.8	13.6	(250幅) 13.3	
5.2	(150幅) 5.3	5.7	6.4	7.1	7.8	9.5	11.0	13.2	
0.157	0.205	0.224	0.274	0.315	0.355	0.413	0.516	0.771	
一式 (材料費×0.0815)									
一式									労以外

ポリスチレンフォーム（冷水管・冷温水管（膨張管含む））

区分	保温種別	単位	名称	保温厚	単位	呼					
						15 ^A	20	25	32	40	
冷水管・冷温水管 (膨張管を含む)	ポリスチレンフォーム 多湿箇所、屋外露出	m	材料	ポリスチレン フォーム保温筒	40	m	(40) 1.03	1.03	1.03	1.03	1.03
						m	(19幅) 4.2	4.3	4.4	4.6	4.7
						m	(100幅) 8.0	(125幅) 6.7	7.1	7.6	8.0
						m ²	(0.27mm)	0.52	0.54	0.58	0.60
			保温工	65	人	0.083	0.086	0.092	0.098	0.106	
					人	0.101	0.105	0.109	0.117	0.121	
			ダクト工								
			雑材料等								
	諸経費										
	ポリスチレンフォーム 多湿箇所、屋外露出	m	材料	ポリスチレン フォーム保温筒	40	m	(40) 1.03	1.03	1.03	1.03	1.03
						m	(19幅) 4.2	4.3	4.4	4.6	4.7
						m	(100幅) 8.0	(125幅) 6.7	7.1	7.6	8.0
						m ²	(0.2mm)	0.52	0.54	0.58	0.60
			保温工	65	人	0.083	0.086	0.092	0.098	0.106	
人					0.136	0.141	0.149	0.159	0.165		
ダクト工											
雑材料等											
諸経費											

(注) 1. 保温の施工箇所の多湿箇所は、浴室、厨房等を含む。なお、厨房の天井内は含まない。

2. 保温の施工箇所の屋外露出は、バルコニー及び開放廊下を含む。

(沖縄地区等)

び 径									率を乗ずる 標準歩掛り の区分
50	65	80	100	125	150	200	250	300	
1.03	(50) 1.03	1.03	1.03	1.03	1.03	1.03	1.03	(65) 1.03	労以外
4.9	5.5	5.8	6.2	6.7	7.2	8.1	9.0	10.5	
8.7	(150幅) 8.9	9.5	10.7	12.0	(200幅) 9.9	11.8	13.6	(250幅) 13.3	
0.65	0.79	0.84	0.94	1.05	(0.35mm) 1.15	1.35	1.55	1.88	
0.116	0.152	0.166	0.201	0.232	0.265	0.302	0.380	0.568	労
0.131	0.159	0.169	0.190	0.212	0.232	0.272	0.312	0.379	
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									
1.03	(50) 1.03	1.03	1.03	1.03	1.03	1.03	1.03	1.03	労以外
4.9	5.5	5.8	6.2	6.7	7.2	8.1	9.0	(65) 10.5	
8.7	(150幅) 8.9	9.5	10.7	12.0	(200幅) 9.9	11.8	13.6	(250幅) 13.3	
0.65	0.79	0.84	0.94	1.05	1.15	1.35	1.55	1.88	
0.116	0.152	0.166	0.201	0.232	0.265	0.302	0.380	0.568	労
0.178	0.217	0.231	0.259	0.287	0.314	0.370	0.426	0.516	
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									

② ロックウール (冷水管・冷温水管 (膨張管含む))

区分	保温種別	単位	名称	保温厚	単位	呼								
						15 ^A	20	25	32	40				
冷水管・ 冷温水管 (膨張管を含む)	ロックウール 屋内露出 (一般居室、廊下)	m	材料	ロックウール保温筒	40	m	(40) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05			
				ポリエチレンフィルム		m	(100) 8.0	(125) 6.7	7.1	7.6	8.0			
				合成樹脂カバー1 (シートタイプ)	50	m ²	0.52	0.54	0.57	0.58	0.60			
				カバーピン		個	12	12	12	12	12			
			保温工	人	0.070	0.073	0.075	0.078	0.084					
			雑材料等	人	0.032	0.033	0.035	0.035	0.036					
			諸経費											
			機械室、書庫、 倉庫、トレンチ	ロックウール	m	材料	ロックウール保温筒	40	m	(40) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05
ポリエチレンフィルム	m	(100幅) 8.0					(125幅) 6.7		7.1	7.6	8.0			
原紙	50	m ²					0.38	0.40	0.42	0.46	0.48			
アルミガラスクロス		m					(100幅) 4.9	5.1	5.4	(125幅) 4.5	4.8			
保温工	人	0.110				0.113	0.115	0.121	0.130					
雑材料等														
諸経費														
機械室、書庫、 倉庫、トレンチ	ロックウール	m				材料	ロックウール保温筒	40	m	(40) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05
			ポリエチレンフィルム	m	(100幅) 8.0		(125幅) 6.7		7.1	7.6	8.0			
			アルミガラス化粧原紙	50	m ²		0.38	0.40	0.42	0.46	0.48			
			保温工		人		0.085	0.086	0.088	0.090	0.097			
			雑材料等											
			諸経費											
			天井内、パイプシャ フト内 及び空隙壁中	ロックウール	m	材料	ロックウール保温筒	40	m	(40) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05
							ポリエチレンフィルム		m	(100幅) 8.0	(125幅) 6.7	7.1	7.6	8.0
アルミガラスクロス	50	m					(100幅) 4.9	5.1	5.4	(125幅) 4.5	4.8			
保温工		人					0.085	0.086	0.088	0.090	0.097			
雑材料等														
諸経費														

(沖縄地区等)

び 径									率を乗ずる 標準歩掛り の区分
50	65	80	100	125	150	200	250	300	
1.05	1.05	(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	労以外
8.7	9.5	(150) 9.5	10.7	12.0	(200) 9.9	11.8	13.6	(250) 12.4	
0.65	0.71	0.85	0.95	1.06	1.16	1.36	1.55	1.76	
12	12	12	12	12	12	12	12	12	
0.091	0.098	0.132	0.159	0.180	0.208	0.208	0.298	0.369	労
0.039	0.043	0.051	0.057	0.064	0.070	0.082	0.094	0.107	
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									
1.05	1.05	(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	労以外
8.7	9.5	(150幅) 9.5	10.7	12.0	(200幅) 9.9	11.8	13.6	(250幅) 12.4	
0.52	0.58	0.70	0.80	0.90	0.99	1.19	1.38	1.57	
5.2	5.8	(150幅) 5.7	6.4	7.1	7.8	9.5	11.0	12.6	
0.142	0.154	0.168	0.213	0.249	0.282	0.358	0.470	0.564	労
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									
1.05	1.05	(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	労以外
8.7	9.5	(150幅) 9.5	10.7	12.0	(200幅) 9.9	11.8	13.6	(250幅) 12.4	
0.52	0.58	0.70	0.80	0.90	0.99	1.19	1.38	1.57	
0.106	0.114	0.158	0.183	0.211	0.239	0.304	0.366	0.444	
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									
1.05	1.05	(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	労以外
8.7	9.5	(150幅) 9.5	10.7	12.0	(200幅) 9.9	11.8	13.6	(250幅) 12.4	
5.2	5.8	(150幅) 5.7	6.4	7.1	7.8	9.5	11.0	12.6	
0.106	0.114	0.158	0.183	0.211	0.239	0.304	0.366	0.444	
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									

ロックウール（冷水管・冷温水管（膨張管含む））

区分	保温種別	単位	名称	保温厚	単位	呼				
						15 ^A	20	25	32	40
冷水管・冷温水管	ロックウール 暗渠内 (ヒット内を含む)	m	材料	40	m	(40)				
						1.05	1.05	1.05	1.05	1.05
						(100幅)	(125幅)			
			50	m	8.0	6.7	7.1	7.6	8.0	
					(100幅)			(125幅)		
					4.9	5.1	5.4	4.5	4.8	
			50	人	0.16	0.17	0.18	0.19	0.20	
0.108	0.109	0.111			0.115	0.125				
保温工										
雑材料等										
諸経費										
冷水管	ロックウール 暗渠内 (ヒット内を含む)	m	材料	40	m	(40)				
						1.05	1.05	1.05	1.05	1.05
						(100幅)	(125幅)			
			50	m	8.0	6.7	7.1	7.6	8.0	
					(100幅)			(125幅)		
					4.9	5.1	5.4	4.5	4.8	
			50	人	0.097	0.098	0.099	0.104	0.113	
保温工										
雑材料等										
諸経費										
膨張管を含む	ロックウール 多湿箇所、屋外露出	m	材料	40	m	(40)				
						1.05	1.05	1.05	1.05	1.05
						(100幅)	(125幅)			
			50	m ²	8.0	6.7	7.1	7.6	8.0	
					(0.27mm)					
					0.50	0.52	0.54	0.58	0.60	
			50	人	0.073	0.074	0.076	0.078	0.084	
0.101	0.105	0.109			0.117	0.121				
保温工										
ダクト工										
雑材料等										
諸経費										
膨張管を含む	ロックウール 多湿箇所、屋外露出	m	材料	40	m	(40)				
						1.05	1.05	1.05	1.05	1.05
						(100幅)	(125幅)			
			50	m ²	8.0	6.7	7.1	7.6	8.0	
					(0.2mm)					
					0.50	0.52	0.54	0.58	0.60	
			50	人	0.073	0.074	0.076	0.078	0.084	
0.136	0.141	0.149			0.159	0.165				
保温工										
ダクト工										
雑材料等										
諸経費										

(注) 1. 保温の施工箇所の多湿箇所は、浴室、厨房等を含む。なお、厨房の天井内は含まない。

2. 保温の施工箇所の屋外露出は、バルコニー及び開放廊下を含む。

(沖縄地区等)

び 径									率を乗ずる 標準歩掛り の区分
50	65	80	100	125	150	200	250	300	
1.05	1.05	(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	労以外
8.7	9.5	(150幅) 9.5	10.7	12.0	(200幅) 9.9	11.8	13.6	(250幅) 12.4	
5.2	5.8	(150幅) 5.7	6.4	7.1	7.8	9.5	11.0	12.6	
0.22	0.25	0.29	0.34	0.38	0.43	0.51	0.59	0.67	
0.136	0.148	0.189	0.216	0.247	0.275	0.362	0.479	0.561	労
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									
1.05	1.05	(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	労以外
8.7	9.5	(150幅) 9.5	10.7	12.0	(200幅) 9.9	11.8	13.6	(250幅) 12.4	
5.2	5.8	(150幅) 5.7	6.4	7.1	7.8	9.5	11.0	12.6	
0.122	0.133	0.170	0.194	0.222	0.247	0.325	0.431	0.505	
一式 (材料費×0.0815)									労
一式									労以外
1.05	1.05	(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	労以外
8.7	9.5	(150幅) 9.5	10.7	12.0	(200幅) 9.9	11.8	13.6	(250幅) 12.4	
0.65	0.71	0.84	0.95	1.05	(0.35mm) 1.15	1.34	1.55	1.76	
0.091	0.098	0.132	0.155	0.183	0.191	0.228	0.298	0.369	
0.131	0.143	0.169	0.192	0.212	0.232	0.270	0.312	0.355	労
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									
1.05	1.05	(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	労以外
8.7	9.5	(150幅) 9.5	10.7	12.0	(200幅) 9.9	11.8	13.6	(250幅) 12.4	
0.65	0.71	0.84	0.95	1.05	1.15	1.34	1.55	1.76	
0.091	0.098	0.132	0.155	0.183	0.191	0.228	0.298	0.369	
0.178	0.195	0.231	0.259	0.287	0.314	0.371	0.426	0.484	労
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									

③ ロックウール（蒸気管）（0.1MPa以上0.6MPa未満）

区分	保温種別	単位	名称	保温厚	単位	呼					
						15 ^A	20	25	32	40	
気管	ロックウール 屋内露出 (一般居室、廊下)	m	材料	ロックウール保温筒	30	m	(30) 1.05	1.05	1.05	(40) 1.05	1.05
				合成樹脂カバー1 (シートタイプ)		㎡	0.45	0.47	0.50	0.61	0.63
				カバーピン		個	12	12	12	12	12
			保温工	65	人	0.041	0.043	0.044	0.059	0.063	
			ダクト工		人	0.029	0.030	0.032	0.044	0.046	
			雑材料等 諸経費								
	ロックウール 機械室、書庫、 倉庫、トレンチ	m	材料	ロックウール保温筒	30	m	(30) 1.05	1.05	1.05	(40) 1.05	1.05
				原紙		㎡	0.30	0.32	0.35	0.46	0.48
				アルミガラスクロス		m	(100幅) 4.0	4.2	4.6	(125幅) 4.5	4.8
			保温工	65	人	0.069	0.075	0.080	0.099	0.107	
			雑材料等 諸経費								
			ロックウール 機械室、書庫、 倉庫、トレンチ	m	材料	ロックウール保温筒	30	m	(30) 1.05	1.05	1.05
	アルミガラス化粧原紙	㎡				0.30		0.32	0.35	0.46	0.48
	保温工	65			人	0.059	0.062	0.065	0.081	0.087	
	雑材料等 諸経費										

び 径									率を乗ずる 標準歩掛り の区分
50	65	80	100	125	150	200	250	300	
1.05	1.05	(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	(65) 1.05	1.05	労以外
0.68	0.71	0.85	0.95	1.06	1.16	1.36	1.64	1.85	
12	12	12	12	12	12	12	12	12	
0.066	0.079	0.109	0.134	0.152	0.171	0.194	0.287	0.295	労
0.047	0.056	0.065	0.066	0.073	0.079	0.085	0.102	0.114	
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									
1.05	1.05	(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	(65) 1.05	1.05	労以外
0.52	0.58	0.70	0.80	0.90	0.99	1.19	1.50	1.70	
5.2	5.8	(150幅) 5.6	6.4	7.1	7.8	9.5	11.7	13.2	
0.116	0.130	0.166	0.216	0.238	0.269	0.344	0.483	0.533	労
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									
1.05	1.05	(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	(65) 1.05	1.05	労以外
0.52	0.58	0.70	0.80	0.90	0.99	1.19	1.50	1.70	
0.090	0.093	0.127	0.160	0.180	0.202	0.253	0.393	0.433	
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									

ロックウール（蒸気管）（0.1MPa以上0.6MPa未満）

区分	保温種別	単位	名称	保温厚	単位	呼						
						15 ^A	20	25	32	40		
蒸	ロックウール 天井内、パイプシャフト内 及び空隙壁中	m	材	ロックウール保温筒	30	m	(30) 1.05	1.05	1.05	(40) 1.05	1.05	
			料	アルミガラスクロス		∩	m	(100幅) 4.0	4.2	4.6	(125幅) 4.5	4.8
			保温工		65	人	0.059	0.062	0.065	0.081	0.087	
			雑材料等									
			諸経費									
	ロックウール 天井内、パイプシャフト内 及び空隙壁中	m	材	アルミガラスクロス化粧保温筒	30	m	(30) 1.05	1.05	1.05	(40) 1.05	1.05	
			料	アルミガラスクロス粘着テープ		∩	m	(60幅) 1.7	1.7	1.7	1.9	1.9
			保温工		65	人	0.045	0.047	0.050	0.062	0.066	
			雑材料等									
			諸経費									
	気	ロックウール 暗渠内 (ヒット内を含む)	m	材	ロックウール保温筒	30	m	(30) 1.05	1.05	1.05	(40) 1.05	1.05
				料	ポリエチレンフィルム		∩	m	(100幅) 6.5	6.9	7.4	(125幅) 7.6
防水麻布					∩	m	(100幅) 4.0	4.2	4.6	(125幅) 4.5	4.8	
アスファルトプライマ					1	0.13	0.14	0.15	0.19	0.20		
保温工				65	人	0.083	0.091	0.095	0.111	0.112		
雑材料等												
諸経費												
管		ロックウール 暗渠内 (ヒット内を含む)	m	材	ロックウール保温筒	30	m	(30) 1.05	1.05	1.05	(40) 1.05	1.05
				料	ポリエチレンフィルム		∩	m	(100幅) 6.5	6.9	7.4	(125幅) 7.6
					着色アルミガラスクロス	∩	m	(100幅) 4.0	4.2	4.6	(125幅) 4.5	4.8
	保温工				65	人	0.075	0.082	0.086	0.100	0.101	
	雑材料等											
諸経費												

び 径									率を乗ずる 標準歩掛り の区分
50	65	80	100	125	150	200	250	300	
1.05	1.05	(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	(65) 1.05	1.05	労以外
5.2	5.8	(150幅) 5.6	6.4	7.1	7.8	9.5	11.7	13.2	
0.090	0.093	0.127	0.160	0.180	0.202	0.253	0.393	0.433	労
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									
1.05	1.05	(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	(65) 1.05	1.05	労以外
2.0	2.1	2.3	2.4	2.6	2.7	(100幅) 3.0	3.5	3.8	
0.069	0.079	0.097	0.122	0.137	0.154	0.199	0.300	0.330	労
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									
1.05	1.05	(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	(65) 1.05	1.05	労以外
8.7	9.5	(150幅) 9.5	10.7	12.0	(200幅) 9.9	11.8	14.8	(250幅) 13.3	
5.2	5.8	(150幅) 5.6	6.4	7.1	7.8	9.5	11.7	13.2	
0.22	0.25	0.30	0.34	0.38	0.43	0.51	0.62	0.71	
0.117	0.127	0.174	0.231	0.237	0.281	0.344	0.531	0.633	労
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									
1.05	1.05	(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	(65) 1.05	1.05	労以外
8.7	9.5	(150幅) 9.5	10.7	12.0	(200幅) 9.9	11.8	14.8	(250幅) 13.3	
5.2	5.8	(150幅) 5.6	6.4	7.1	7.8	9.5	11.7	13.2	
0.105	0.114	0.157	0.208	0.213	0.253	0.310	0.478	0.570	労
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									

ロックウール（蒸気管）（0.1MPa以上0.6MPa未満）

区分	保温種別	単位	名称	保温厚	単位	呼								
						15 ^A	20	25	32	40				
蒸気管	ロックウール 多湿箇所、屋外露出	m	材料	ロックウール保温筒	30	m	(30) 1.05	1.05	1.05	(40) 1.05	1.05			
						m	(100幅) 6.5	6.9	7.4	(125幅) 7.6	8.0			
						㎡	(0.27mm) 0.42	0.44	0.47	0.58	0.60			
						65	人	0.052	0.055	0.060	0.072	0.077		
							人	0.085	0.089	0.095	0.117	0.121		
					保温工									
					ダクト工									
					雑材料等									
					諸経費									
			蒸気管	ロックウール 多湿箇所、屋外露出	m	材料	ロックウール保温筒	30	m	(30) 1.05	1.05	1.05	(40) 1.05	1.05
									m	(100幅) 6.5	6.9	7.4	(125幅) 7.6	8.0
									㎡	(0.2mm) 0.42	0.44	0.47	0.58	0.60
									65	人	0.052	0.055	0.060	0.072
						人	0.115	0.121		0.129	0.159	0.165		
		保温工												
		ダクト工												
		雑材料等												
		諸経費												

- (注) 1. 保温の施工箇所の多湿箇所は、浴室、厨房等を含む。なお、厨房の天井内は含まない。
 2. 保温の施工箇所の屋外露出は、バルコニー及び開放廊下を含む。

び 径									率を乗ずる 標準歩掛り の区分
50	65	80	100	125	150	200	250	300	
1.05	1.05	(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	(65) 1.05	1.05	労以外
8.7	9.5	(150幅) 9.5	10.7	12.0	(200幅) 9.9	11.8	14.8	(250幅) 13.3	
0.65	0.71	0.84	0.94	1.05	(0.35mm) 1.15	1.35	1.68	1.88	
0.079	0.083	0.112	0.142	0.160	0.178	0.225	0.349	0.385	労
0.131	0.143	0.169	0.190	0.212	0.232	0.272	0.339	0.379	
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									
1.05	1.05	(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	(65) 1.05	1.05	労以外
8.7	9.5	(150幅) 9.5	10.7	12.0	(200幅) 9.9	11.8	14.8	(250幅) 13.3	
0.65	0.71	0.84	0.94	1.05	1.15	1.35	1.68	1.88	
0.079	0.083	0.112	0.142	0.160	0.178	0.225	0.349	0.385	労
0.178	0.195	0.231	0.261	0.289	0.316	0.370	0.462	0.517	
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									

④ ロックウール（蒸気管）（0.6MPa以上1.0MPa未満）

区分	保温種別	単位	名称	保温厚	単位	呼						
						15A	20	25	32	40		
気管	ロックウール 屋内露出 (一般居室、廊下)	m	材料	ロックウール保温筒	30	m	(30) 1.05	1.05	(40) 1.05	1.05	1.05	
				合成樹脂カバー1 (シートタイプ)		}	m ²	0.45	0.47	0.60	0.61	0.63
				カバーピン			個	12	12	12	12	12
			保温工	65	人	0.041	0.043	0.050	0.059	0.063		
			ダクト工		人	0.029	0.030	0.039	0.044	0.046		
			雑材料等									
			諸経費									
	ロックウール 機械室、書庫、 倉庫、トレンチ	m	材料	ロックウール保温筒	30	m	(30) 1.05	1.05	(40) 1.05	1.05	1.05	
				原紙		}	m ²	0.30	0.32	0.42	0.46	0.48
				アルミガラスクロス			m	(100幅) 4.0	4.2	5.5	(125幅) 4.5	4.8
			保温工	65	人	0.069	0.075	0.095	0.099	0.107		
			雑材料等									
			諸経費									
			ロックウール 機械室、書庫、 倉庫、トレンチ	m	材料	ロックウール保温筒	30	m	(30) 1.05	1.05	(40) 1.05	1.05
	アルミガラス化粧原紙	}				m ²		0.30	0.32	0.42	0.46	0.48
保温工	65				人	0.059	0.062	0.077	0.081	0.087		
雑材料等												
諸経費												

び 径									率を乗ずる 標準歩掛り の区分
50	65	80	100	125	150	200	250	300	
(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	(65) 1.05	1.05	1.05	1.05	労以外
0.77	0.80	0.85	0.95	1.06	1.29	1.48	1.77	1.98	
12	12	12	12	12	12	12	12	12	
0.079	0.099	0.109	0.134	0.152	0.260	0.270	0.287	0.295	労
0.054	0.063	0.065	0.066	0.073	0.088	0.093	0.110	0.123	
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									
(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	(65) 1.05	1.05	1.05	1.05	労以外
0.60	0.66	0.70	0.80	0.90	1.11	1.30	1.50	1.70	
5.9	(150幅) 5.3	5.6	6.4	7.1	8.8	10.3	11.7	13.2	
0.140	0.151	0.166	0.216	0.238	0.383	0.433	0.483	0.533	労
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									
(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	(65) 1.05	1.05	1.05	1.05	労以外
0.60	0.66	0.70	0.80	0.90	1.11	1.30	1.50	1.70	
0.108	0.116	0.127	0.160	0.180	0.313	0.353	0.393	0.433	
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									

ロックウール（蒸気管）（0.6MPa以上1.0MPa未満）

区分	保温種別	単位	名称	保温厚	単位	呼							
						15 ^A	20	25	32	40			
蒸	ロックウール 天井内、パイプシャフト内 及び空隙壁中	m	材	ロックウール保温筒	30	m	(30) 1.05	1.05	(40) 1.05	1.05	1.05		
			料	アルミガラスクロス		∩	m	(100幅) 4.0	4.2	(125幅) 5.5	4.5	4.8	
			保温工				65	人	0.059	0.062	0.077	0.081	0.087
			雑材料等										
			諸経費										
	ロックウール 天井内、パイプシャフト内 及び空隙壁中	m	材	アルミガラスクロス化粧保温筒	30	m	(30) 1.05	1.05	(40) 1.05	1.05	1.05		
			料	アルミガラスクロス粘着テープ		∩	m	(60幅) 1.7	1.7	1.9	1.9	1.9	
			保温工				65	人	0.045	0.047	0.059	0.062	0.066
			雑材料等										
			諸経費										
	気	ロックウール 暗渠内 (ヒット内を含む)	m	材	ロックウール保温筒	30	m	(30) 1.05	1.05	(40) 1.05	1.05	1.05	
				料	ポリエチレンフィルム		∩	m	(100幅) 6.5	6.9	(125幅) 7.1	7.6	8.0
防水麻布					∩	m	(100幅) 4.0	4.2	5.5	(125幅) 4.5	4.8		
アスファルトプライマ					1	0.13	0.14	0.18	0.19	0.20			
保温工				65	人	0.083	0.091	0.107	0.111	0.112			
雑材料等													
諸経費													
管	ロックウール 暗渠内 (ヒット内を含む)	m	材	ロックウール保温筒	30	m	(30) 1.05	1.05	(40) 1.05	1.05	1.05		
			料	ポリエチレンフィルム		∩	m	(100幅) 6.5	6.9	(125幅) 7.1	7.6	8.0	
				着色アルミガラスクロス	∩	m	(100幅) 4.0	4.2	5.5	(125幅) 4.5	4.8		
				保温工				65	人	0.075	0.082	0.096	0.100
			雑材料等										
			諸経費										

び 径									率を乗ずる 標準歩掛り の区分
50	65	80	100	125	150	200	250	300	
(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	(65) 1.05	1.05	1.05	1.05	労以外
5.9	(150幅) 5.3	5.6	6.4	7.1	8.8	10.3	11.7	13.2	
0.108	0.116	0.127	0.160	0.180	0.313	0.353	0.393	0.433	労
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									
(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	(65) 1.05	1.05	1.05	1.05	労以外
2.1	2.2	2.3	2.4	2.6	2.9	(100幅) 3.2	3.5	3.8	
0.082	0.088	0.097	0.122	0.137	0.239	0.269	0.300	0.330	労
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									
(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	(65) 1.05	1.05	1.05	1.05	労以外
9.8	(150幅) 8.9	9.5	10.7	12.0	(200幅) 11.0	12.9	(250幅) 11.8	13.3	
5.9	(150幅) 5.3	5.6	6.4	7.1	8.8	10.3	11.7	13.2	
0.25	0.28	0.30	0.34	0.38	0.46	0.54	0.62	0.71	
0.151	0.157	0.174	0.231	0.237	0.325	0.428	0.531	0.633	労
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									
(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	(65) 1.05	1.05	1.05	1.05	労以外
9.8	(150幅) 8.9	9.5	10.7	12.0	(200幅) 11.0	12.9	(250幅) 11.8	13.3	
5.9	(150幅) 5.3	5.6	6.4	7.1	8.8	10.3	11.7	13.2	
0.136	0.141	0.157	0.208	0.213	0.293	0.385	0.478	0.570	労
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									

ロックウール（蒸気管）（0.6MPa以上1.0MPa未満）

区分	保温種別	単位	名称	保温厚	単位	呼						
						15 ^A	20	25	32	40		
蒸気管	ロックウール 多湿箇所、屋外露出	m	材料	ロックウール保温筒	30	m	(30) 1.05	1.05	(40) 1.05	1.05	1.05	
						m	(100幅) 6.5	6.9	(125幅) 7.1	7.6	8.0	
						m ²	(0.27mm) 0.42	0.44	0.54	0.58	0.60	
						65	人	0.052	0.055	0.068	0.072	0.077
							人	0.085	0.089	0.109	0.117	0.121
					保温工							
					ダクト工							
					雑材料等							
					諸経費							
			蒸気管	ロックウール 多湿箇所、屋外露出	m	材料	ロックウール保温筒	30	m	(30) 1.05	1.05	(40) 1.05
m	(100幅) 6.5	6.9							(125幅) 7.1	7.6	8.0	
m ²	(0.2mm) 0.42	0.44							0.54	0.58	0.60	
						65	人	0.052	0.055	0.068	0.072	0.077
							人	0.115	0.121	0.149	0.159	0.165
		保温工										
		ダクト工										
		雑材料等										
		諸経費										

- (注) 1. 保温の施工箇所の多湿箇所は、浴室、厨房等を含む。なお、厨房の天井内は含まない。
 2. 保温の施工箇所の屋外露出は、バルコニー及び開放廊下を含む。

び 径									率を乗ずる 標準歩掛り の区分
50	65	80	100	125	150	200	250	300	
(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	(65) 1.05	1.05	1.05	1.05	労以外
9.8	(150幅) 8.9	9.5	10.7	12.0	(200幅) 11.0	12.9	(250幅) 11.8	13.3	
0.73	0.79	0.84	0.94	1.05	(0.35mm) 1.27	1.47	1.68	1.88	
0.096	0.102	0.112	0.142	0.160	0.277	0.313	0.349	0.385	労
0.147	0.159	0.169	0.190	0.212	0.256	0.296	0.339	0.379	
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									
(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	(65) 1.05	1.05	1.05	1.05	労以外
9.8	(150幅) 8.9	9.5	10.7	12.0	(200幅) 11.0	12.9	(250幅) 11.8	13.3	
0.73	0.79	0.84	0.94	1.05	1.27	1.47	1.68	1.88	
0.096	0.102	0.112	0.142	0.160	0.277	0.313	0.349	0.385	労
0.201	0.217	0.231	0.261	0.289	0.349	0.404	0.462	0.517	
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									

⑤ グラスウール (冷水管・冷温水管 (膨張管含む))

区分	保温種別	単位	名称	保温厚	単位	呼								
						15 ^A	20	25	32	40				
冷水管・冷水管	グラスウール 屋内露出 (一般居室、廊下)	m	材料	グラスウール保温筒	40	m	(40) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05			
				ポリエチレンフィルム		m	(100) 8.0	(125) 6.7	7.1	(125) 7.6	8.0			
				合成樹脂カバー1 (シートタイプ)	50	m ²	0.52	0.54	0.57	0.58	0.60			
				カバーピン		個	12	12	12	12	12			
			保温工	50	人	0.062	0.062	0.063	0.074	0.081				
			ダクト工	50	人	0.032	0.033	0.035	0.035	0.036				
			雑材料等											
			諸経費											
冷水管 (膨張管を含む)	グラスウール 機械室、書庫、 倉庫、トレンチ	m	材料	グラスウール保温筒	40	m	(40) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05			
				ポリエチレンフィルム		m	(100幅) 8.0	(125幅) 6.7	7.1	7.6	8.0			
				原紙	50	m ²	0.38	0.40	0.42	0.46	0.48			
				アルミガラスクロス		m	(100幅) 4.9	5.1	5.4	(125幅) 4.5	4.8			
			保温工	50	人	0.103	0.106	0.109	0.115	0.123				
			雑材料等											
			諸経費											
			膨張管を含む	グラスウール 機械室、書庫、 倉庫、トレンチ	m	材料	グラスウール保温筒	40	m	(40) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05
ポリエチレンフィルム	m	(100幅) 8.0					(125幅) 6.7		7.1	7.6	8.0			
アルミガラス化粧原紙	50	m ²					0.38	0.40	0.42	0.46	0.48			
保温工		50					人	0.078	0.080	0.082	0.084	0.092		
雑材料等														
諸経費														
膨張管を含む	グラスウール 天井内、パイプシャ フト及び空隙壁中	m				材料	グラスウール保温筒	40	m	(40) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05
							ポリエチレンフィルム		m	(100幅) 8.0	(125幅) 6.7	7.1	7.6	8.0
			アルミガラスクロス	50	m		(100幅) 4.0	4.2	4.6	(125幅) 4.5	4.8			
			保温工		50		人	0.078	0.080	0.082	0.084	0.092		
			雑材料等											
			諸経費											

(沖縄地区等)

び 径									率を乗ずる 標準歩掛り の区分
50	65	80	100	125	150	200	250	300	
1.05	1.05	(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	労以外
8.7	9.5	(150) 9.5	10.7	12.0	(200) 9.9	11.8	13.6	(250) 12.4	
0.65	0.71	0.85	0.95	1.06	1.16	1.36	1.55	1.76	
12	12	12	12	12	12	12	12	12	
0.089	0.097	0.108	0.134	0.154	0.175	0.188	0.238	0.291	労
0.039	0.043	0.051	0.057	0.064	0.070	0.082	0.094	0.107	
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									
1.05	1.05	(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	労以外
8.7	9.5	(150幅) 9.5	10.7	12.0	(200幅) 9.9	11.8	13.6	(250幅) 12.4	
0.52	0.58	0.70	0.80	0.90	0.99	1.19	1.38	1.57	
5.2	5.8	(150幅) 5.7	6.4	7.1	7.8	9.5	11.0	12.6	
0.136	0.147	0.181	0.221	0.255	0.285	0.348	0.413	0.494	労
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									
1.05	1.05	(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	労以外
8.7	9.5	(150幅) 9.5	10.7	12.0	(200幅) 9.9	11.8	13.6	(250幅) 12.4	
0.52	0.58	0.70	0.80	0.90	0.99	1.19	1.38	1.57	
0.101	0.109	0.136	0.157	0.182	0.206	0.262	0.315	0.385	
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									
1.05	1.05	(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	労以外
8.7	9.5	(150幅) 9.5	10.7	12.0	(200幅) 9.9	11.8	13.6	(250幅) 12.4	
5.2	5.8	(150幅) 5.7	6.4	7.1	7.8	9.5	11.0	12.6	
0.101	0.109	0.136	0.157	0.182	0.206	0.262	0.315	0.385	
一式 (材料費×0.0815)									労
一式									労以外

グラスウール（冷水管・冷温水管（膨張管含む））

区分	保温種別	単位	名称	保温厚	単位	呼				
						15 ^A	20	25	32	40
冷水管・冷温水管	グラスウール 暗渠内 (ピット内を含む)	m	材料	40	m	(40)				
						1.05	1.05	1.05	1.05	1.05
						(100幅)	(125幅)			
			50	m	8.0	6.7	7.1	7.6	8.0	
					(100幅)			(125幅)		
					4.9	5.1	5.4	4.5	4.8	
			50	人	0.16	0.17	0.18	0.19	0.20	
0.100	0.104	0.109			0.116	0.126				
保温工 雑材料等 諸経費										
冷水管	グラスウール 暗渠内 (ピット内を含む)	m	材料	40	m	(40)				
						1.05	1.05	1.05	1.05	1.05
						(100幅)	(125幅)			
			50	m	8.0	6.7	7.1	7.6	8.0	
					(100幅)			(125幅)		
					4.9	5.1	5.4	4.5	4.8	
			50	人	0.090	0.093	0.098	0.104	0.113	
保温工 雑材料等 諸経費										
膨張管を含む	グラスウール 多湿箇所、屋外露出	m	材料	40	m	(40)				
						1.05	1.05	1.05	1.05	1.05
						(100幅)	(125幅)			
			50	m ²	8.0	6.7	7.1	7.6	8.0	
					(0.27mm)					
					0.50	0.52	0.54	0.58	0.60	
			50	人	0.069	0.070	0.072	0.074	0.081	
0.101	0.105	0.109			0.117	0.121				
保温工 ダクト工 雑材料等 諸経費										
膨張管を含む	グラスウール 多湿箇所、屋外露出	m	材料	40	m	(40)				
						1.05	1.05	1.05	1.05	1.05
						(100幅)	(125幅)			
			50	m ²	8.0	6.7	7.1	7.6	8.0	
					(0.2mm)					
					0.50	0.52	0.54	0.58	0.60	
			50	人	0.069	0.070	0.072	0.074	0.081	
0.136	0.141	0.149			0.159	0.165				
保温工 ダクト工 雑材料等 諸経費										

(注) 1. 保温の施工箇所の多湿箇所は、浴室、厨房等を含む。なお、厨房の天井内は含まない。

2. 保温の施工箇所の屋外露出は、バルコニー及び開放廊下を含む。

(沖縄地区等)

び 径									率を乗ずる 標準歩掛り の区分
50	65	80	100	125	150	200	250	300	
1.05	1.05	(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	労以外
8.7	9.5	(150幅) 9.5	10.7	12.0	(200幅) 9.9	11.8	13.6	(250幅) 12.4	
5.2	5.8	(150幅) 5.7	6.4	7.1	7.8	9.5	11.0	12.6	
0.22	0.25	0.29	0.34	0.38	0.43	0.51	0.59	0.67	
0.140	0.150	0.172	0.231	0.245	0.298	0.360	0.434	0.529	労
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									
1.05	1.05	(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	労以外
8.7	9.5	(150幅) 9.5	10.7	12.0	(200幅) 9.9	11.8	13.6	(250幅) 12.4	
5.2	5.8	(150幅) 5.7	6.4	7.1	7.8	9.5	11.0	12.6	
0.126	0.135	0.154	0.207	0.220	0.268	0.324	0.391	0.476	
一式 (材料費×0.0815)									労
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									
1.05	1.05	(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	労以外
8.7	9.5	(150幅) 9.5	10.7	12.0	(200幅) 9.9	11.8	13.6	(250幅) 12.4	
0.65	0.71	0.84	0.95	1.05	(0.35mm) 1.15	1.34	1.55	1.76	
0.089	0.097	0.123	0.144	0.170	0.178	0.212	0.277	0.339	
0.131	0.143	0.169	0.192	0.212	0.232	0.270	0.312	0.355	労
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									
1.05	1.05	(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	労以外
8.7	9.5	(150幅) 9.5	10.7	12.0	(200幅) 9.9	11.8	13.6	(250幅) 12.4	
0.65	0.71	0.84	0.95	1.05	1.15	1.34	1.55	1.76	
0.089	0.097	0.123	0.144	0.170	0.178	0.212	0.277	0.339	
0.178	0.195	0.231	0.259	0.287	0.314	0.371	0.426	0.484	労
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									

⑥ グラスウール（蒸気管）（0.1MPa以上0.6MPa未満）

区分	保温種別	単位	名称	保温厚	単位	呼					
						15 ^A	20	25	32	40	
気管	グラスウール 屋内露出 (一般居室、廊下)	m	材料	グラスウール保温筒	30	m	(30) 1.05	1.05	1.05	(40) 1.05	1.05
				合成樹脂カバー1 (シートタイプ)		m ²	0.45	0.47	0.50	0.61	0.63
				カバーピン		個	12	12	12	12	12
			保温工	65	人	0.040	0.041	0.043	0.058	0.062	
			ダクト工		人	0.029	0.030	0.032	0.044	0.046	
			雑材料等								
			諸経費								
	機械室、書庫、 倉庫、トレンチ	m	材料	グラスウール保温筒	30	m	(30) 1.05	1.05	1.05	(40) 1.05	1.05
				原紙		m ²	0.30	0.32	0.35	0.46	0.48
				アルミガラスクロス		m	(100幅) 4.0	4.2	4.6	(125幅) 4.5	4.8
			保温工	65	人	0.069	0.075	0.077	0.096	0.105	
			雑材料等								
	諸経費										
	機械室、書庫、 倉庫、トレンチ	m	材料	グラスウール保温筒	30	m	(30) 1.05	1.05	1.05	(40) 1.05	1.05
				アルミガラス化粧原紙		m ²	0.30	0.32	0.35	0.46	0.48
保温工			65	人	0.054	0.057	0.059	0.074	0.079		
雑材料等											
諸経費											

び 径									率を乗ずる 標準歩掛り の区分
50	65	80	100	125	150	200	250	300	
1.05	1.05	(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	(65) 1.05	1.05	労以外
0.68	0.71	0.85	0.95	1.06	1.16	1.36	1.77	1.98	
12	12	12	12	12	12	12	12	12	
0.064	0.078	0.107	0.131	0.149	0.154	0.168	0.268	0.278	労
0.047	0.056	0.065	0.066	0.073	0.079	0.085	0.110	0.123	
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									
1.05	1.05	(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	(65) 1.05	1.05	労以外
0.52	0.58	0.70	0.80	0.90	0.99	1.19	1.50	1.70	
5.2	5.8	(150幅) 5.6	6.4	7.1	7.8	9.5	11.7	13.2	
0.111	0.127	0.151	0.197	0.227	0.246	0.305	0.452	0.500	労
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									
1.05	1.05	(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	(65) 1.05	1.05	労以外
0.52	0.58	0.70	0.80	0.90	0.99	1.19	1.50	1.70	
0.082	0.092	0.116	0.146	0.165	0.182	0.220	0.357	0.393	
一式 (材料費×0.0815)									労
一式									労以外

グラスウール（蒸気管）（0.1MPa以上0.6MPa未満）

区分	保温種別	単位	名称	保温厚	単位	呼							
						15 ^A	20	25	32	40			
蒸	グラスウール 天井内、パイプシャフト内 及び空隙壁中	m	材	グラスウール保温筒	30	m	(30) 1.05	1.05	1.05	(40) 1.05	1.05		
			料	アルミガラスクロス		∩	m	(100幅) 4.0	4.2	4.6	(125幅) 4.5	4.8	
			保温工				65	人	0.054	0.057	0.059	0.074	0.079
			雑材料等										
			諸経費										
	グラスウール 天井内、パイプシャフト内 及び空隙壁中	m	材	アルミガラスクロス化粧保温筒	30	m	(30) 1.05	1.05	1.05	(40) 1.05	1.05		
			料	アルミガラスクロス粘着テープ		∩	m	(60幅) 1.7	1.7	1.7	1.9	1.9	
			保温工				65	人	0.041	0.043	0.045	0.056	0.060
			雑材料等										
			諸経費										
	気	グラスウール 暗渠内 (ヒット内を含む)	m	材	グラスウール保温筒	30	m	(30) 1.05	1.05	1.05	(40) 1.05	1.05	
				料	ポリエチレンフィルム		∩	m	(100幅) 6.5	6.9	7.4	(125幅) 7.6	8.0
料				防水麻布	∩	m	(100幅) 4.0	4.2	4.6	(125幅) 4.5	4.8		
料				アスファルトプライマ	65	l	0.13	0.14	0.15	0.19	0.20		
保温工				人		0.079	0.087	0.089	0.101	0.105			
雑材料等													
諸経費													
管		グラスウール 暗渠内 (ヒット内を含む)	m	材	グラスウール保温筒	30	m	(30) 1.05	1.05	1.05	(40) 1.05	1.05	
				料	ポリエチレンフィルム		∩	m	(100幅) 6.5	6.9	7.4	(125幅) 7.6	8.0
				料	着色アルミガラスクロス	∩	m	(100幅) 4.0	4.2	4.6	(125幅) 4.5	4.8	
	保温工				65	人	0.071	0.078	0.080	0.091	0.095		
	雑材料等												
諸経費													

び 径									率を乗ずる 標準歩掛り の区分
50	65	80	100	125	150	200	250	300	
1.05	1.05	(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	(65) 1.05	1.05	労以外
5.2	5.8	(150幅) 5.6	6.4	7.1	7.8	9.5	11.7	13.2	
0.082	0.092	0.116	0.146	0.165	0.182	0.220	0.357	0.393	労
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									
1.05	1.05	(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	(65) 1.05	1.05	労以外
2.0	2.1	2.3	2.4	2.6	2.7	(100幅) 3.0	3.5	3.8	
0.063	0.078	0.088	0.111	0.126	0.139	0.173	0.272	0.300	労
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									
1.05	1.05	(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	(65) 1.05	1.05	労以外
8.7	9.5	(150幅) 9.5	10.7	12.0	(200幅) 9.9	11.8	14.8	(250幅) 13.3	
5.2	5.8	(150幅) 5.6	6.4	7.1	7.8	9.5	11.7	13.2	
0.22	0.25	0.30	0.34	0.38	0.43	0.51	0.62	0.71	
0.111	0.125	0.158	0.210	0.233	0.257	0.304	0.483	0.577	労
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									
1.05	1.05	(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	(65) 1.05	1.05	労以外
8.7	9.5	(150幅) 9.5	10.7	12.0	(200幅) 9.9	11.8	14.8	(250幅) 13.3	
5.2	5.8	(150幅) 5.6	6.4	7.1	7.8	9.5	11.7	13.2	
0.100	0.113	0.142	0.189	0.210	0.231	0.274	0.435	0.520	労
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									

グラスウール（蒸気管）（0.1MPa以上0.6MPa未満）

区分	保温種別	単位	名称	保温厚	単位	呼							
						15 ^A	20	25	32	40			
蒸	グラスウール 多湿箇所、屋外露出	m	材料	グラスウール保温筒	30	m	(30) 1.05	1.05	1.05	(40) 1.05	1.05		
						m	(100幅) 6.5	6.9	7.4	(125幅) 7.6	8.0		
						㎡	(0.27mm) 0.42	0.44	0.47	0.58	0.60		
			65	人	0.050	0.052	0.054	0.068	0.073				
				人	0.085	0.089	0.095	0.117	0.121				
			保温工										
			ダクト工										
			雑材料等										
			諸経費										
			気 管	グラスウール 多湿箇所、屋外露出	m	材料	グラスウール保温筒	30	m	(30) 1.05	1.05	1.05	(40) 1.05
m	(100幅) 6.5	6.9							7.4	(125幅) 7.6	8.0		
㎡	(0.2mm) 0.42	0.44							0.47	0.58	0.60		
65	人	0.050				0.052	0.054	0.068	0.073				
	人	0.115				0.121	0.129	0.159	0.165				
保温工													
ダクト工													
雑材料等													
諸経費													

- (注) 1. 保温の施工箇所の多湿箇所は、浴室、厨房等を含む。なお、厨房の天井内は含まない。
 2. 保温の施工箇所の屋外露出は、バルコニー及び開放廊下を含む。

び 径									率を乗ずる 標準歩掛り の区分
50	65	80	100	125	150	200	250	300	
1.05	1.05	(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	(65) 1.05	1.05	労以外
8.7	9.5	(150幅) 9.5	10.7	12.0	(200幅) 9.9	11.8	14.8	(250幅) 13.3	
0.65	0.71	0.84	0.94	1.05	(0.35mm) 1.15	1.35	1.68	1.88	
0.075	0.080	0.106	0.135	0.152	0.163	0.195	0.331	0.365	労
0.131	0.143	0.169	0.190	0.212	0.232	0.272	0.339	0.379	
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									
1.05	1.05	(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	(65) 1.05	1.05	労以外
8.7	9.5	(150幅) 9.5	10.7	12.0	(200幅) 9.9	11.8	14.8	(250幅) 13.3	
0.65	0.71	0.84	0.94	1.05	1.15	1.35	1.68	1.88	
0.075	0.080	0.106	0.135	0.152	0.163	0.195	0.331	0.365	労
0.178	0.195	0.231	0.261	0.289	0.316	0.370	0.462	0.517	
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									

⑦ グラスウール（蒸気管）（0.6MPa以上1.0MPa未満）

区分	保温種別	単位	名称	保温厚	単位	呼					
						15A	20	25	32	40	
気管	グラスウール 屋内露出 (一般居室、廊下)	m	材料	グラスウール保温筒	30	m	(30) 1.05	1.05	(40) 1.05	1.05	1.05
				合成樹脂カバー1 (シートタイプ)		m ²	0.45	0.47	0.50	0.61	0.63
				カバーピン		個	12	12	12	12	12
			保温工	65	人	0.040	0.041	0.047	0.058	0.062	
			ダクト工		人	0.029	0.030	0.032	0.044	0.046	
			雑材料等 諸経費								
			機械室、書庫、 倉庫、トレンチ	m	材料	グラスウール保温筒	30	m	(30) 1.05	1.05	(40) 1.05
	原紙	m ²				0.30		0.32	0.42	0.46	0.48
	アルミガラスクロス	m				(100幅) 4.0		4.2	5.5	(125幅) 4.5	4.8
	保温工	65			人	0.069	0.075	0.091	0.096	0.105	
	雑材料等 諸経費										
	機械室、書庫、 倉庫、トレンチ	m	材料	グラスウール保温筒	30	m	(30) 1.05	1.05	(40) 1.05	1.05	1.05
				アルミガラス化粧原紙		m ²	0.30	0.32	0.42	0.46	0.48
			保温工	65	人	0.054	0.057	0.070	0.074	0.079	
			雑材料等 諸経費								

び 径									率を乗ずる 標準歩掛り の区分
50	65	80	100	125	150	200	250	300	
(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	(65) 1.05	1.05	1.05	1.05	労以外
0.68	0.71	0.85	0.95	1.06	1.16	1.36	1.77	1.98	
12	12	12	12	12	12	12	12	12	
0.075	0.098	0.107	0.131	0.149	0.237	0.253	0.268	0.278	労
0.047	0.056	0.065	0.066	0.073	0.079	0.085	0.110	0.123	労以外
一式 (材料費×0.0815)									
一式									
(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	(65) 1.05	1.05	1.05	1.05	労以外
0.60	0.66	0.70	0.80	0.90	1.11	1.30	1.50	1.70	
5.9	(150幅) 5.3	5.6	6.4	7.1	8.8	10.3	11.7	13.2	
0.125	0.137	0.151	0.197	0.227	0.356	0.404	0.452	0.500	労
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									
(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	(65) 1.05	1.05	1.05	1.05	労以外
0.60	0.66	0.70	0.80	0.90	1.11	1.30	1.50	1.70	
0.098	0.105	0.116	0.146	0.165	0.285	0.321	0.357	0.393	
一式 (材料費×0.0815)									労
一式									労以外

グラスウール（蒸気管）（0.6MPa以上1.0MPa未満）

区分	保温種別	単位	名称	保温厚	単位	呼						
						15 ^A	20	25	32	40		
蒸	グラスウール 天井内、パイプシャフト内 及び空隙壁中	m	材	グラスウール保温筒	30	m	(30) 1.05	1.05	(40) 1.05	1.05	1.05	
			料	アルミガラスクロス		∩	m	(100幅) 4.0	4.2	(125幅) 5.5	4.5	4.8
			保温工		65	人	0.054	0.057	0.070	0.074	0.079	
			雑材料等									
			諸経費									
	グラスウール 天井内、パイプシャフト内 及び空隙壁中	m	材	アルミガラスクロス化粧保温筒	30	m	(30) 1.05	1.05	(40) 1.05	1.05	1.05	
			料	アルミガラスクロス粘着テープ		∩	m	(60幅) 1.7	1.7	1.9	1.9	1.9
			保温工		65	人	0.041	0.043	0.053	0.056	0.060	
			雑材料等									
			諸経費									
	気	グラスウール 暗渠内 (ヒット内を含む)	m	材	グラスウール保温筒	30	m	(30) 1.05	1.05	(40) 1.05	1.05	1.05
				料	ポリエチレンフィルム		∩	m	(100幅) 6.5	6.9	(125幅) 7.1	7.6
料				防水麻布	65	m	(100幅) 4.0	4.2	5.5	(125幅) 4.5	4.8	
料				アスファルトプライマ		l	0.13	0.14	0.18	0.19	0.20	
保温工				65	人	0.079	0.087	0.097	0.101	0.105		
雑材料等												
諸経費												
管	グラスウール 暗渠内 (ヒット内を含む)	m	材	グラスウール保温筒	30	m	(30) 1.05	1.05	(40) 1.05	1.05	1.05	
			料	ポリエチレンフィルム		∩	m	(100幅) 6.5	6.9	(125幅) 7.1	7.6	8.0
			料	着色アルミガラスクロス	65	m	(100幅) 4.0	4.2	5.5	(125幅) 4.5	4.8	
			保温工			65	人	0.071	0.078	0.087	0.091	0.095
			雑材料等									
			諸経費									

び 径									率を乗ずる 標準歩掛り の区分
50	65	80	100	125	150	200	250	300	
(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	(65) 1.05	1.05	1.05	1.05	労以外
5.9	(150幅) 5.3	5.6	6.4	7.1	8.8	10.3	11.7	13.2	
0.098	0.105	0.116	0.146	0.165	0.285	0.321	0.357	0.393	労
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									
(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	(65) 1.05	1.05	1.05	1.05	労以外
2.1	2.2	2.3	2.4	2.6	2.9	(100幅) 3.2	3.5	3.8	
0.075	0.080	0.088	0.111	0.126	0.217	0.245	0.272	0.300	労
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									
(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	(65) 1.05	1.05	1.05	1.05	労以外
9.8	(150幅) 8.9	9.5	10.7	12.0	(200幅) 11.0	12.9	(250幅) 11.8	13.3	
5.9	(150幅) 5.3	5.6	6.4	7.1	8.8	10.3	11.7	13.2	
0.25	0.28	0.30	0.34	0.38	0.46	0.54	0.62	0.71	
0.131	0.143	0.158	0.210	0.233	0.295	0.389	0.483	0.577	労
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									
(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	(65) 1.05	1.05	1.05	1.05	労以外
9.8	(150幅) 8.9	9.5	10.7	12.0	(200幅) 11.0	12.9	(250幅) 11.8	13.3	
5.9	(150幅) 5.3	5.6	6.4	7.1	8.8	10.3	11.7	13.2	
0.118	0.129	0.142	0.189	0.210	0.266	0.350	0.435	0.520	労
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									

グラスウール（蒸気管）（0.6MPa以上1.0MPa未満）

区分	保温種別	単位	名称	保温厚	単位	呼							
						15 ^A	20	25	32	40			
蒸気管	グラスウール 多湿箇所、屋外露出	m	材料	グラスウール保温筒	30	m	(30) 1.05	1.05	(40) 1.05	1.05	1.05		
						m	(100幅) 6.5	6.9	(125幅) 7.1	7.6	8.0		
						m ²	(0.27mm) 0.42	0.44	0.54	0.58	0.60		
			65	人	0.050	0.052	0.065	0.068	0.073				
				人	0.085	0.089	0.109	0.117	0.121				
			保温工										
			ダクト工										
			雑材料等										
			諸経費										
			蒸気管	グラスウール 多湿箇所、屋外露出	m	材料	グラスウール保温筒	30	m	(30) 1.05	1.05	(40) 1.05	1.05
m	(100幅) 6.5	6.9							(125幅) 7.1	7.6	8.0		
m ²	(0.2mm) 0.42	0.44							0.54	0.58	0.60		
65	人	0.050				0.052	0.065	0.068	0.073				
	人	0.115				0.121	0.149	0.159	0.165				
保温工													
ダクト工													
雑材料等													
諸経費													

- (注) 1. 保温の施工箇所の多湿箇所は、浴室、厨房等を含む。なお、厨房の天井内は含まない。
 2. 保温の施工箇所の屋外露出は、バルコニー及び開放廊下を含む。

び 径									率を乗ずる 標準歩掛り の区分
50	65	80	100	125	150	200	250	300	
(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	(65) 1.05	1.05	1.05	1.05	労以外
9.8	(150幅) 8.9	9.5	10.7	12.0	(200幅) 11.0	12.9	(250幅) 11.8	13.3	
0.73	0.79	0.84	0.94	1.05	(0.35mm) 1.27	1.47	1.68	1.88	
0.090	0.097	0.106	0.135	0.152	0.263	0.297	0.331	0.365	労
0.147	0.159	0.169	0.190	0.212	0.256	0.296	0.339	0.379	
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									
(50) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	(65) 1.05	1.05	1.05	1.05	労以外
9.8	(150幅) 8.9	9.5	10.7	12.0	(200幅) 11.0	12.9	(250幅) 11.8	13.3	
0.73	0.79	0.84	0.94	1.05	1.27	1.47	1.68	1.88	
0.090	0.097	0.106	0.135	0.152	0.263	0.297	0.331	0.365	労
0.201	0.217	0.231	0.261	0.289	0.349	0.404	0.462	0.517	
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									

⑧ ポリスチレンフォーム（給水・排水管）

区分	保温種別	単位	名称	保温厚	単位	呼						
						15 ^A	20	25	32	40		
給水管・排水管	ポリスチレンフォーム 屋内露出 (一般居室、廊下)	m	材料	ポリスチレン フォーム保温筒	20	m	(20) 1.03	1.03	1.03	1.03	1.03	
				粘着テープ		m	3.5	3.6	3.7	3.9	4.0	
			綿	布	}	m	(75) 4.3		(100) 3.6		4.0	4.3
						人	0.058	0.061	0.067	0.071	0.077	
			保温工	30	人							
雑材料等 諸経費												

⑨ ロックウール（給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管含む））

区分	保温種別	単位	名称	保温厚	単位	呼						
						15 ^A	20	25	32	40		
給水管、排水管、 給湯管及び 温水管（膨張管含む）	ロックウール 屋内露出 (一般居室、廊下)	m	材料	ロックウール 保温筒	20	m	(20) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	
				原紙		m ²	0.23	0.25	0.27	0.31	0.33	
			綿	布	}	m	(75) 4.3		(100) 3.6		4.0	4.3
						人	0.058	0.061	0.067	0.071	0.077	
			保温工	40	人							
雑材料等 諸経費												

⑩ ロックウール（冷水管、冷温水管（膨張管含む））

区分	保温種別	単位	名称	保温厚	単位	呼						
						15 ^A	20	25	32	40		
冷水管、冷温水管 (膨張管含む)	ロックウール 屋内露出 (一般居室、廊下)	m	材料	ロックウール 保温筒	20	m	(30) 1.05	1.05	1.05	(40) 1.05	1.05	
				ポリエチレン フィルム		m	(100) 6.5	6.9	7.4	(125) 7.6	8.0	
			綿	布	}	m	(100) 4.0		(125) 4.6		4.5	4.8
						人	0.076	0.080	0.089	0.095	0.106	
			保温工	50	人							
雑材料等 諸経費												

び 径									率を乗ずる 標準歩掛り の区分
50	65	80	100	125	150	200	250	300	
1.03	1.03	1.03	1.03	1.03	1.03	(30) 1.03	1.03	(65) 1.03	労以外
4.2	4.5	4.7	5.1	5.6	6.1	7.4	8.3	9.2	
4.9	(125) 4.3	4.8	5.7	(150) 5.4	6.1	8.3	9.8	11.4	労
0.084	0.091	0.100	0.128	0.151	0.172	0.234	0.310	0.399	
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									

び 径									率を乗ずる 標準歩掛り の区分
50	65	80	100	125	150	200	250	300	
1.05	1.05	1.05	(25) 1.05	1.05	1.05	(40) 1.05	1.05	1.05	労以外
0.37	0.43	0.48	0.61	0.71	0.81	1.11	1.30	1.50	
4.9	(125) 4.3	4.8	(150) 4.9	5.7	6.4	8.9	10.4	12.0	労
0.084	0.091	0.100	0.135	0.160	0.182	0.259	0.321	0.400	
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									

び 径									率を乗ずる 標準歩掛り の区分
50	65	80	100	125	150	200	250	300	
1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	(50) 1.05	1.05	労以外
8.7	9.5	(150) 8.6	9.8	11.0	12.2	(200) 11.0	13.6	(250) 12.4	
5.2	5.8	(150) 5.0	5.8	6.6	7.3	8.9	11.0	12.6	労
0.116	0.126	0.138	0.178	0.209	0.237	0.325	0.403	0.493	
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									

⑪ ロックウール (蒸気管)

区分	保温種別	単位	名称	保温厚	単位	呼					
						15 ^A	20	25	32	40	
蒸気管	ロックウール 屋内露出 (一般居室、廊下)	m	材料	ロックウール筒	20	m	(25) 1.05	1.05	1.05	(30) 1.05	1.05
				原紙		m ²	0.27	0.29	0.31	0.38	0.40
			綿布	}	m	(100) 3.5	3.7	4.1	5.0	5.3	
					保温工	50	人	0.076	0.080	0.089	0.095
			雑材料等								
諸経費											

⑫ グラスウール (給水管、排水管、給湯管及び温水管 (膨張管含む))

区分	保温種別	単位	名称	保温厚	単位	呼					
						15 ^A	20	25	32	40	
給水管、 温水管、 排水管、 給湯管及び 膨張管含む	グラスウール 屋内露出 (一般居室、廊下)	m	材料	グラスウール筒	20	m	(20) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05
				原紙		m ²	0.23	0.25	0.27	0.31	0.33
			綿布	}	m	(75) 4.3	4.7	3.6	4.0	4.3	
					保温工	40	人	0.058	0.061	0.067	0.071
			雑材料等								
諸経費											

⑬ グラスウール (冷水管、冷温水管 (膨張管含む))

区分	保温種別	単位	名称	保温厚	単位	呼					
						15 ^A	20	25	32	40	
冷水管、 冷温水管 (膨張管含む)	グラスウール 屋内露出 (一般居室、廊下)	m	材料	グラスウール筒	20	m	(30) 1.05	1.05	1.05	(40) 1.05	1.05
				ポリエチレンフィルム		m	(100) 6.5	6.9	7.4	(125) 7.6	8.0
			綿布	}	m	(100) 4.0	4.2	4.6	(125) 4.5	4.8	
					保温工	50	人	0.068	0.071	0.078	0.093
			雑材料等								
諸経費											

び 径									率を乗ずる 標準歩掛り の区分
50	65	80	100	125	150	200	250	300	
1.05	(40) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	(50) 1.05	1.05	1.05	労以外
0.45	0.58	0.63	0.73	0.82	0.92	1.19	1.38	1.57	
(125) 4.5	(150) 5.8	(150) 5.0	5.8	6.6	7.3	9.5	11.0	12.6	労
0.116	0.126	0.138	0.178	0.209	0.237	0.325	0.403	0.493	
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									

び 径									率を乗ずる 標準歩掛り の区分
50	65	80	100	125	150	200	250	300	
1.05	1.05	1.05	(25) 1.05	1.05	1.05	(40) 1.05	(50) 1.05	1.05	労以外
0.37	0.43	0.48	0.61	0.71	0.81	1.11	1.38	1.57	
4.9	(125) 4.3	4.8	(150) 4.9	5.7	6.4	8.9	11.0	12.6	労
0.084	0.091	0.100	0.135	0.160	0.182	0.259	0.321	0.400	
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									

び 径									率を乗ずる 標準歩掛り の区分
50	65	80	100	125	150	200	250	300	
1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	(50) 1.05	1.05	労以外
8.7	9.5	(150) 8.6	9.8	11.0	12.2	(200) 11.0	13.6	(250) 12.4	
5.2	5.8	(150) 5.0	5.8	6.6	7.3	8.9	11.0	12.6	労
0.111	0.120	0.132	0.166	0.195	0.220	0.268	0.346	0.423	
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									

⑭ グラスウール (蒸気管)

区分	保温種別	単位	名称	保温厚	単位	呼				
						15 ^A	20	25	32	40
蒸気管	グラスウール 屋内露出 (一般居室、廊下)	m	グラスウール筒	20	m	(25) 1.05	1.05	1.05	(30) 1.05	1.05
			保温紙		m ²	0.27	0.29	0.31	0.38	0.40
			綿布		m	(100) 3.5	3.7	4.1	5.0	5.3
			保温工	50	人	0.053	0.057	0.063	0.068	0.077
			雑材等 諸経費							

び 径									率を乗ずる 標準歩掛り の区分
50	65	80	100	125	150	200	250	300	
1.05	(40) 1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	(50) 1.05	1.05	1.05	労以外
0.45	0.58	0.63	0.73	0.82	0.92	1.19	1.38	1.57	
(125) 4.5	5.8	(150) 5.0	5.8	6.6	7.3	9.5	11.0	12.6	労
0.083	0.100	0.108	0.144	0.164	0.194	0.244	0.295	0.364	
一式 (材料費×0.0815)									労以外
一式									

⑮ 断熱材被覆銅管用保温外装

細目	単位	名称	単位	呼び径	率を乗ずる標準歩掛りの区分	
				6.35～38.10mm程度		
断熱材被覆銅管	m	材料	ステンレス鋼板	m ³	(0.2mm)	労以外
					0.48	
		ダクト工事	人		0.132	労
		雑材料等	式		1 (材料費×0.0815)	労以外
		諸経費	式		一式	

(注) 1. 本歩掛りには保温は含まれていない

2. 本歩掛りは断熱被覆銅管の液管とガス管を共巻き施工する場合に適用する。

(イ) 弁類

① ロックウール（給水）

区分	保温種別	単位	名称	保温厚	単位	呼 び 径							率を乗ずる標準歩掛りの区分	
						65 ^A	80	100	125	150	200	250		300
ロックウール 暗渠内 (ピット内を含む)	個	材料	ロックウール保温帯	25	m ²	0.20	0.28	0.37	0.54	0.73	1.15	1.86	2.90	労以外
			ロックウール保温板	25~	m ²	(25) 0.51	0.63	0.76	0.96	1.16	(40) 1.64	2.20	3.10	
			ポリエチレンフィルム		m ²	1.08	1.25	1.45	1.74	2.02	2.66	3.39	4.27	
			防水麻布		m ²	1.14	1.29	1.49	1.79	2.08	2.72	3.44	4.33	
			アスファルトプライマー		ℓ	0.461	0.522	0.605	0.723	0.841	1.100	1.391	1.753	
			保温工		人	0.258	0.278	0.356	0.386	0.415	0.465	0.574	0.687	
		雑材料等	一式 (材料費×0.0815)											労以外
諸経費	一式													

(注) バタフライ弁に適用する場合は、表中の保温工の歩掛りを50%とする。

② ロックウール（蒸気）（0.1MPa未満）

区分	保温種別	単位	名称	保温厚	単位	呼 び 径							率を乗ずる標準歩掛りの区分	
						65 ^A	80	100	125	150	200	250		300
ロックウール 暗渠内 (ピット内を含む)	個	材料	ロックウール保温帯	25	m ²	0.20	0.28	0.37	0.54	0.73	1.15	1.86	2.90	労以外
			ロックウール保温板	40~	m ²	(40) 0.52	0.64	0.78	0.99	1.20	(50) 1.71	2.29	3.23	
			ポリエチレンフィルム		m ²	1.09	1.26	1.46	1.78	2.06	2.77	3.53	4.48	
			防水麻布		m ²	1.15	1.30	1.51	1.82	2.12	2.83	3.58	4.51	
			アスファルトプライマー		ℓ	0.466	0.527	0.612	0.731	0.850	1.179	1.449	1.826	
			保温工		人	0.283	0.303	0.389	0.426	0.463	0.523	0.681	0.819	
		雑材料等	一式 (材料費×0.0815)											労以外
諸経費	一式													

③ ロックウール（蒸気）（0.1MPa以上0.6MPa未満）

区分	保温種別	単位	名称	保温厚	単位	呼 び 径							率を乗する標準歩掛りの区分	
						65 ^A	80	100	125	150	200	250		300
ロックウール 暗渠内 (ピット内を含む)	個	材料	ロックウール保温帯	25	m ²	0.20	0.28	0.37	0.54	0.73	1.15	1.86	2.90	労以外
			ロックウール保温板	40~	m ²	(40) 0.52	(50) 0.67				(65) 1.71	(65) 2.45	3.46	
			ポリスチレンフォーム		m ²	1.09	1.32	1.53	1.86	2.16	2.77	3.77	4.79	
			防水麻布		m ²	1.15	1.37	1.59	1.92	2.23	2.83	3.83	4.83	
			アスファルトプライマー		ℓ	0.466	0.553	0.643	0.767	0.892	1.179	1.507	1.899	
		保温工		人	0.283	0.379	0.487	0.505	0.516	0.523	0.721	0.822	労	
		雑材料等	一式 (材料費×0.0815)										労以外	
		諸経費	一式											

④ ロックウール（蒸気）（0.6MPa以上1.0MPa以下）

区分	保温種別	単位	名称	保温厚	単位	呼 び 径							率を乗する標準歩掛りの区分	
						65 ^A	80	100	125	150	200	250		300
ロックウール 暗渠内 (ピット内を含む)	個	材料	ロックウール保温帯	25	m ²	0.20	0.28	0.37	0.54	0.73	1.15	1.86	2.90	労以外
			ロックウール保温板	50~	m ²	(50) 0.55	(50) 0.67				(65) 1.83	(65) 2.45	3.46	
			ポリスチレンフォーム		m ²	1.14	1.32	1.53	1.86	2.33	2.96	3.77	4.79	
			防水麻布		m ²	1.21	1.37	1.59	1.92	2.40	3.03	3.83	4.83	
			アスファルトプライマー		ℓ	0.489	0.553	0.643	0.767	0.961	1.226	1.507	1.899	
		保温工		人	0.353	0.379	0.487	0.505	0.617	0.654	0.721	0.822	労	
		雑材料等	一式 (材料費×0.0815)										労以外	
		諸経費	一式											

⑤ グラスウール（給水）

区分	保温種別	単位	名称	保温厚	単位	呼 び 径							率を乗ずる標準歩掛りの区分		
						65 ^A	80	100	125	150	200	250		300	
グラスウール	暗渠内 (ピット内を含む)	個	材料	グラスウール保温帯	25	m ²	0.20	0.28	0.37	0.54	0.73	1.15	1.86	2.90	労以外
				グラスウール保温板	25	m ²	(25) 0.51	0.63	0.76	0.96	1.16	(40) 1.64	2.20	3.10	
				ポリエチレンフィルム		m ²	1.08	1.25	1.45	1.74	2.02	2.66	3.39	4.27	
				防水麻布		m ²	1.14	1.29	1.49	1.79	2.08	2.72	3.44	4.33	
				アスファルトプライマー		ℓ	0.461	0.522	0.605	0.723	0.841	1.100	1.391	1.753	
			保温工		人	0.248	0.251	0.317	0.343	0.368	0.417	0.508	0.608	労	
			雑材料等	一式 (材料費×0.0815)											労以外
			諸経費	一式											

(注) バタフライ弁に適用する場合は、表中の保温工の歩掛りを50%とする。

⑥ グラスウール（蒸気）（0.1MPa未満）

区分	保温種別	単位	名称	保温厚	単位	呼 び 径							率を乗ずる標準歩掛りの区分		
						65 ^A	80	100	125	150	200	250		300	
グラスウール	暗渠内 (ピット内を含む)	個	材料	グラスウール保温帯	25	m ²	0.20	0.28	0.37	0.54	0.73	1.15	1.86	2.90	労以外
				グラスウール保温板	40	m ²	(40) 0.52	0.64	0.78	0.99	1.20	(50) 1.71	2.29	3.23	
				ポリエチレンフィルム		m ²	1.09	1.26	1.46	1.78	2.06	2.77	3.53	4.48	
				防水麻布		m ²	1.15	1.30	1.51	1.82	2.12	2.83	3.58	4.51	
				アスファルトプライマー		ℓ	0.466	0.527	0.612	0.731	0.850	1.179	1.449	1.826	
			保温工		人	0.268	0.285	0.369	0.403	0.438	0.495	0.613	0.738	労	
			雑材料等	一式 (材料費×0.0815)											労以外
			諸経費	一式											

⑦ グラスウール（蒸気）（0.1MPa以上0.6MPa未満）

区分	保温種別	単位	名称	保温厚	単位	呼 び 径						率を乗ずる標準歩掛りの区分		
						65 ^A	80	100	125	150	200		250	300
グラスウール 暗渠内 (ピット内を含む)	個	材料	グラスウール保温帯	25	m ²	0.20	0.28	0.37	0.54	0.73	1.15	1.86	2.90	労以外
			グラスウール保温板	40~	m ²	(40) 0.52	(50) 0.67	0.82	1.04	1.26	1.71	(65) 2.45	3.46	
			ポリエチレンフィルム		m ²	1.09	1.32	1.53	1.86	2.16	2.77	3.77	4.79	
			防水麻布		m ²	1.15	1.37	1.59	1.92	2.23	2.83	3.83	4.83	
			アスファルトプライマー		ℓ	0.466	0.553	0.643	0.767	0.892	1.179	1.507	1.899	
		保温工		人	0.268	0.340	0.437	0.466	0.480	0.495	0.651	0.742	労	
		雑材料等	一式 (材料費×0.0815)										労以外	
		諸経費	一式											

⑧ グラスウール（蒸気）（0.6MPa以上1.0MPa以下）

区分	保温種別	単位	名称	保温厚	単位	呼 び 径						率を乗ずる標準歩掛りの区分		
						65 ^A	80	100	125	150	200		250	300
グラスウール 暗渠内 (ピット内を含む)	個	材料	グラスウール保温帯	25	m ²	0.20	0.28	0.37	0.54	0.73	1.15	1.86	2.90	労以外
			グラスウール保温板	50~	m ²	(50) 0.55	(50) 0.67	0.82	1.04	1.36	1.83	2.45	3.46	
			ポリエチレンフィルム		m ²	1.14	1.32	1.53	1.86	2.33	2.96	3.77	4.79	
			防水麻布		m ²	1.21	1.37	1.59	1.92	2.40	3.03	3.83	4.83	
			アスファルトプライマー		ℓ	0.489	0.553	0.643	0.767	0.961	1.226	1.507	1.899	
		保温工		人	0.317	0.340	0.437	0.466	0.557	0.589	0.651	0.742	労	
		雑材料等	一式 (材料費×0.0815)										労以外	
		諸経費	一式											

ウ 空気調和設備

(ア) 送風機その他

細 目	単 位	摘 要	設備機械工	諸経費	備 考		
			人				
軸 流 送 風 機	台	400 mm	1.03	一式	天井吊りの場合は100%増しとする。		
		450	1.28				
		500	1.52				
		550	1.70				
		600	1.88				
		700	2.13				
		800	2.49				
		900	2.80				
		1000	3.40				
ルーフファン	台	300 mm	0.73		一式		
		400	1.09				
		500	2.13				
		600	2.73				
		750	4.13				
		900	4.98				
エアーカーテン	台	羽根径×吹出長さ 100×1,200	0.88	一式			
		〃 150×1,200	1.15				
空 気 加 熱 器 (空気冷却器)	台	600 mm(有効長)	1.50			一式	
		800	1.80				
		1,000	2.11				
		1,200	2.57				
		1,400	3.01				
		1,600	3.45				
		1,800	3.77				
		2,000	4.23				
		2,200	4.84				
		2,400	5.30				
		2,600	5.73				
		2,800	6.34				
		3,000	6.93				
率を乗ずる標準歩掛りの区分			労				

エ 衛生器具設備

(ア) 衛生器具

細 目	J I S 等	単位	摘 要	配 管 工	諸経費
				人	
小 便 器	U-310R U-311R	組	ス ト ー ル 小 便 器	1.42	一式
	U-320R		〃	1.28	
	U-330R		〃	1.14	
	U-412R		壁掛ス ト ー ル 小 便 器	0.98	
	U-422R		〃	0.83	
	U-220 B T-408		壁 掛 小 便 器 2 人 立 (露 出 配 管)	1.88	
	U-220 B T-412		〃 3 人 立 (〃)	2.34	
	U-220 B T-416		〃 4 人 立 (〃)	2.80	
	U-220 B T-420		〃 5 人 立 (〃)	3.26	
	U-310R U-311R B T-408		ス ト ー ル 小 便 器 2 人 立 (露 出 配 管)	2.65	
	U-310R U-311R B T-412		〃 3 人 立 (〃)	3.11	
	U-310R U-311R B T-416		〃 4 人 立 (〃)	3.57	
	U-310R U-311R B T-420		〃 5 人 立 (〃)	4.03	
	U-410R U-412R B T-408		壁掛ス ト ー ル 小 便 器 2 人 立 (露 出 配 管)	2.21	
	U-410R U-412R B T-412		〃 3 人 立 (〃)	2.67	
	U-410R U-412R B T-416		〃 4 人 立 (〃)	3.13	
	U-410R U-412R B T-420		〃 5 人 立 (〃)	3.59	
	率を乗ずる標準歩掛りの区分				

細目	JIS等	単位	摘要	配管工	諸経費			
				人				
小便器	U-420R U-422R BT-408	組	壁掛ストール小便器 2人立 (露出配管)	1.98	一式			
	U-420R U-422R BT-412		3人立 (")	2.46				
	U-420R U-422R BT-416		4人立 (")	2.94				
	U-420R U-422R BT-420		5人立 (")	3.42				
	U-220 BT-408		壁掛小便器 2人立 (埋込配管)	2.23				
	U-220 BT-412		3人立 (")	2.80				
	U-220 BT-416		4人立 (")	3.38				
	U-220 BT-420		5人立 (")	3.93				
	U-310R U-311R BT-408		ストール小便器 2人立 (埋込配管)	2.99				
	U-310R U-311R BT-412		3人立 (")	3.57				
	U-310R U-311R BT-416		4人立 (")	4.15				
	U-310R U-311R BT-420		5人立 (")	4.72				
	U-320R U-321R BT-408		ストール小便器 2人立 (埋込配管)	2.85				
	U-320R U-321R BT-412		3人立 (")	3.39				
	U-320R U-321R BT-416		4人立 (")	3.90				
	U-320R U-321R BT-420		5人立 (")	4.48				
	率を乗ずる標準歩掛りの区分					労		

細目	JIS等	単位	摘要	配管工	諸経費
				人	
小便器	U-410R U-412R BT-408	組	壁掛ストール小便器 2人立 (埋込配管)	2.55	一式
	U-410R U-412R BT-412		// 3人立 (//)	3.13	
	U-410R U-412R BT-416		// 4人立 (//)	3.70	
	U-410R U-412R BT-420		// 5人立 (//)	4.28	
	U-420R U-422R BT-408		ストール小便器 2人立 (埋込配管)	2.28	
	U-420R U-422R BT-412		// 3人立 (//)	2.88	
	U-420R U-422R BT-416		// 4人立 (//)	3.47	
	U-420R U-422R BT-420		// 5人立 (//)	4.07	
流し	K-120 K-130	組	バック無料理流し	1.38	一式
	K-210		バック付料理流し	1.50	
率を乗ずる標準歩掛りの区分				労	

(イ) 小便器洗浄用埋設管

細目	単位	名称	単位	摘 要				率を乗ずる標準歩掛りの区分	備考
				2人立	3人立	4人立	5人立		
小便器洗浄用埋設管	組	SGP-VA 20 ^A	m	0.8	2.6	2.3	-	労以外	
		25	m	0.8	-	1.8	3.0		
		32	m	-	0.6	-	2.9		
		40	m	-	-	0.6	-		
		50	m	-	-	-	0.6		
		継手		一式 (管価格×0.42)					
		接合材等		一式 (管価格×0.03)					
		支持金物		一式 (管価格×0.13)					
		配管工	人	0.30	0.53	0.90	1.44	労	
		はつり補修		一式 (労務費×0.08)					
		諸経費		一式					

オ 消火設備

(ア) ガス消火設備

細 目	単位	摘 要	材 料	配 管 工	諸経費
				人	
消火ガス貯蔵容器	組	容器弁、連結管、集合管等取付共充てん量60kg、容量68ℓ5本以下	1	4.00	一式
		〃 6～10本	1	6.00	
		〃 11～15本	1	8.00	
		〃 16～20本	1	11.00	
		〃 21～25本	1	14.00	
		〃 26～30本	1	17.00	
		〃 31～35本	1	20.00	
		〃 36～40本	1	23.00	
		〃 41～45本	1	27.00	
選 択 弁	個	25 ^A 以下	1	0.50	
		32	1	0.80	
		40	1	0.80	
		50	1	0.80	
		65	1	1.00	
		80	1	1.20	
		100	1	2.00	
		125	1	2.00	
容 器 組 枠	組	容器押えとも 5本以下	1	1.00	
		容器押えとも 6～10本	1	1.50	
		11～20本	1	2.00	
選 択 弁 取 付 枠	組	5本以下	1	0.40	
		6～10本	1	0.70	
噴 射 ヘ ッ ド	個	露 出 形	1	0.20	
		埋 込 形	1	0.40	
制 御 盤	面	1～3室用	1	2.00	
		4～6室用	1	3.00	
		7～10室用	1	4.00	
端 子 箱	個	小	1	0.20	
		大	1	0.40	
起動用ガス容器(CO ₂ 容器)内容積11以上	組	組枠とも	1	0.60	
手 動 起 動 装 置	組		1	0.40	
放 出 表 示 灯	個		1	0.40	
モ ー タ ー サ イ レ ン	個		1	0.30	
ベ	個		1	0.30	
圧 力 ス イ ッ チ	個		1	0.30	
ピ ス ト ン レ リ ー ザ	個		1	0.50	
ス ピ ー カ ー	個		1	0.30	
率を乗ずる標準歩掛りの区分			労以外	労以外	

細目	単位	摘要	材料	配管工	諸経費
				人	
音響警報装置	組	1～3室用	1	1.00	一式
		4～6室用	1	1.50	
		7～10室用	1	2.00	
分岐用銘板	個		1	0.05	
標識板	個		1	0.05	
表示板	個		1	0.05	
不還弁	個		1	0.10	
レリーフ弁	個		1	0.10	
非常電源装置	個		1	1.00	
安全弁	個		1	0.20	
起動用容器格納箱	個	端子盤とも1本用、2本用	1	0.61	
復旧弁	個		1	0.70	
復旧弁格納箱	個		1	0.53	
率を乗ずる標準歩掛りの区分			労以外	労	

(イ) 泡消火設備

細目	単位	摘要	材料	配管工	諸経費
				人	
泡消火薬剤混合装置	組	100 ^A	1	1.20	一式
		125	1	1.40	
		150	1	1.60	
一斉開放弁装置	組	付属品とも 50 ^A	1	1.00	
		65	1	1.50	
		80	1	1.80	
		100	1	2.30	
貯蔵タンク	基	架台、付属品とも 600ℓ形	1	6.00	
		800ℓ形	1	8.80	
		1,000ℓ形	1	10.00	
泡ヘッド	個	露出	1	0.07	
感知用ヘッド	個	露出	1	0.07	
手動起動装置	組		1	0.20	
自動警報装置	組	80 ^A	1	3.00	
		100	1	3.30	
		120	1	3.60	
		150	1	4.00	
圧力空気タンク	基	架台、付属品とも 100 ℓ	1	2.50	
消火用充水タンク	基	ブラケット取付とも100～150 ℓ	1	2.00	
ポンプ制御盤	個	7.5kW以下	1	2.50	
		11～19kW	1	2.80	
		22kW	1	3.30	
		37kW以上	1	3.98	
率を乗ずる標準歩掛りの区分			労以外	労	